

令和4年度

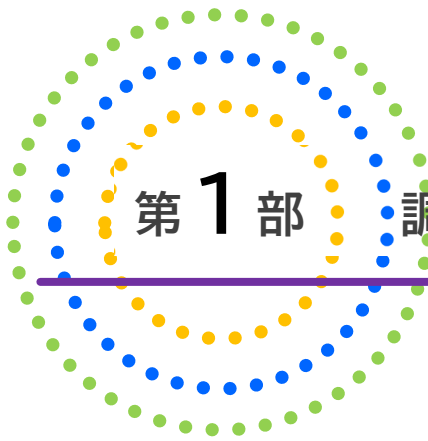
福知山市人権問題に関する意識調査
調査結果について

福知山市人権推進室

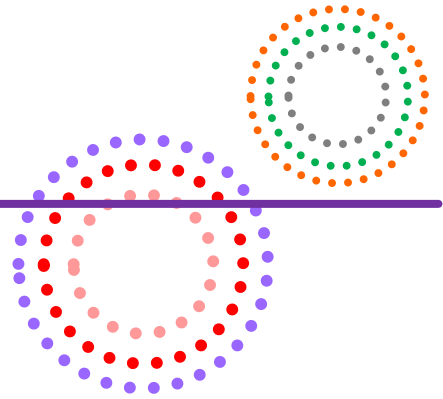
目 次

第1部 調査の概要	1
調査の目的	1
調査方法	1
(1) 調査対象者 令和4年8月1日現在で福知山市内に居住する18歳以上の男女	1
(2) 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出	1
(3) 調査方法 郵送によるアンケート調査	1
(4) 回収状況	2
(5) 回答者の構成	2
調査票について	4
第2部 分析結果の概要	5
人権問題に関する認識について	5
保護・救済	5
身元調査	6
部落問題	7
子どもの人権問題	8
高齢者の人権問題	9
障害のある人の人権問題	9
外国籍の人の人権問題	10
感染症について	10
情報化社会の人権問題	11
LGBTQについて	11
人権意識・啓発について	12

第3部 集計結果	13
1 あなたご自身のことについておたずねします	14
2 人権問題に関する認識について	16
■ 日常における他人の評価基準	16
■ 「差別」に対する考え方・差別観	18
■ 保護・救済	21
■ 身元調査	29
3 部落問題について	38
4 子どもの人権について	44
5 高齢者の人権について	48
6 障害のある人の人権について	51
7 外国籍の人の人権について	57
8 感染症について	60
9 情報化社会について	62
10 L G B T Qについて	65
11 人権意識・啓発について	67
第4部 資料編	77



第 1 部 調査の概要



第1部 調査の概要

調査の目的

本市では、「第3次福知山市人権施策推進計画 いのち 輝き ゆめプラン」の基本理念「共に幸せを生きる」共生社会の実現をめざし、人権教育・啓発に取り組んできたところである。

この調査は、部落問題（同和問題）、子ども、障害のある人などの人権問題に関わる市民の意識の変化や動向を把握し今後の人権教育・啓発事業の展開に活用すること、そして「第4次福知山市人権施策推進計画」の策定を行うための基礎資料とする

調査方法

(1) 調査対象者 令和4年8月1日現在で福知山市内に居住する18歳以上の男女

	男性	女性	合計	人口構成比
1 18～19歳	50	40	90	2.8%
2 20歳代	210	180	390	12.2%
3 30歳代	240	220	460	14.4%
4 40歳代	280	260	540	16.9%
5 50歳代	240	230	470	14.7%
6 60歳代	260	260	520	16.2%
7 70歳以上	320	410	730	22.8%
合計	1,600	1,600	3,200	100.0%

(令和4年8月1日現在の人口から構成比を算出)

(2) 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出

今回の調査においては、福知山市全体から3,200（男女各1,600）標本を抽出することとし、住民基本台帳（満18歳以上の男女）から電算処理で無作為抽出した。

(3) 調査方法 郵送によるアンケート調査

調査票によるアンケート調査とした。実施にあたっては、調査基準日を8月1日とし、調査票に返信用封筒を同封し調査対象者に郵送した。（回答期限9月22日）その後、返送された調査票について集計作業を行った。

項目	合計
発送	3,200
所在不明	16
到達	3,184

(調査基準日8月1日時点の調査票到達の状況)

(4) 回収状況

到達標本数 3,184 に対して、令和4年9月22日までに返送されてきた調査票は、1,066 標本で、回収率は、抽出標本数に対して 33.3%、到達標本数に対して 33.5%であった。

なお、過去の調査における回収率は以下のとおり。

	標本数	到達標本数	回収数	標本に対する回収率	到達標本数に対する回収率
令和4年度	3,200	3,184	1,066	33.3%	33.5%
令和元年度	3,200	3,188	990	30.9%	31.1%
平成26年度	3,200	3,173	1,028	32.1%	32.4%
平成22年度	3,200	2,927	2,043	63.8%	69.8%
平成18年度	6,110	5,362	3,785	62.0%	70.6%

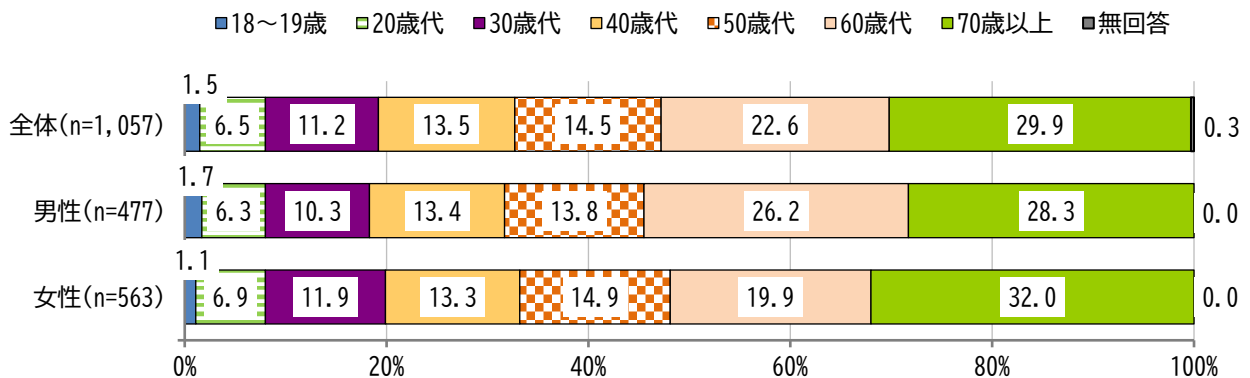
※回収率について…平成22年度調査までは、市職員人権啓発推進員が各戸を訪問し、手渡し配布を行っていたが、平成26年度調査より郵送配布に変更したため、回収率が減少していると考えられる。

(5) 回答者の構成

回収標本 1,066 標本の年齢、性別、職業の構成は、下表のとおり。

年代別×性別

	男性	女性	答えない	無回答	合計
1 18～19歳	8	6	2	-	16
2 20歳代	30	39	-	-	69
3 30歳代	49	67	2	2	120
4 40歳代	64	75	4	-	143
5 50歳代	66	84	3	1	154
6 60歳代	125	112	2	1	240
7 70歳以上	135	180	1	1	317
年代無回答・無効	0	0	3	4	7
有効回答合計	477	563	17	9	1,066

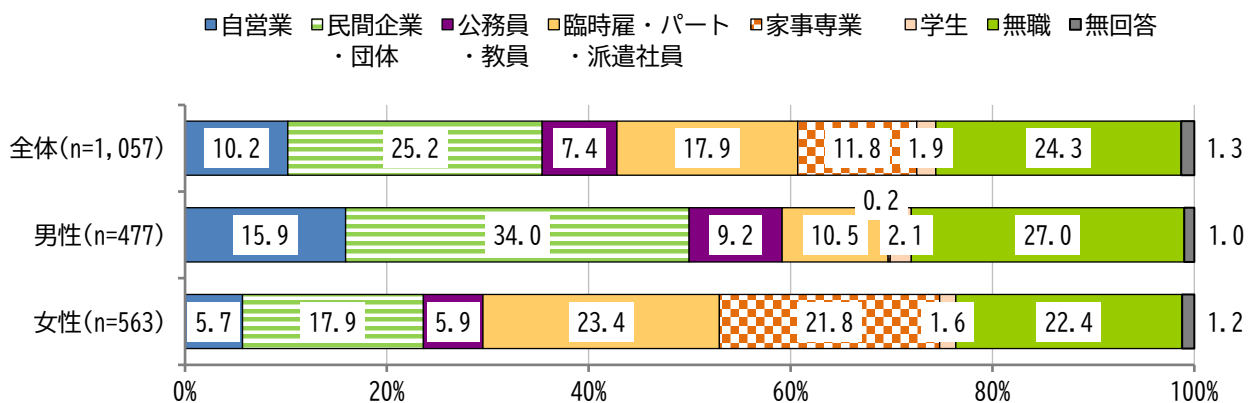


<答えない：18～19歳（2人）、20歳代（0人）、30歳代（2人）、40歳代（4人）、50歳代（3人）、60歳代（2人）、70歳以上（1人）、年代無回答（3人）>
 <無回答：18～19歳（0人）、20歳代（0人）、30歳代（2人）、40歳代（0人）、50歳代（1人）、60歳代（1人）、70歳代（1人）、年代無回答（4人）>

職業別×性別

	男性	女性	答えない	無回答	合計
1 自営業	76	32	-	-	108
2 民間企業・団体職員	162	101	3	-	266
3 公務員・教員	44	33	1	-	78
4 臨時雇・パート勤め・派遣社員	50	132	7	1	190
5 家事専業	1	123	1	1	126
6 学生	10	9	1	-	20
7 無職	129	126	2	1	258
無回答	5	7	2	6	20
合計	477	563	17	9	1,066

※本調査は、性別・年代・職業について回答者本人の属性が回答されていない場合、回答者の意思を尊重し、それぞれの設問の回答結果に反映しています。



<答えない：自営業（0人）、民間企業・団体（3人）、公務員・教員（1人）、臨時雇・パート・派遣社員（7人）、家事専業（1人）、学生（1人）、無職（2人）、職業無回答（2人）>

<無回答：自営業（0人）、民間企業・団体（0人）、公務員・教員（0人）、臨時雇・パート・派遣社員（1人）、家事専業（1人）、学生（0人）、無職（1人）、職業無回答（6人）>

調査票について

今回から調査票を統一し、1種類の調査票で調査を実施した。

【 調査票設問項目 】

人権問題に関する基礎的な項目（問1から問2）

保護・救済（問3から問6）

身元調査（問7から問9）

部落問題（問10から問13）

子どもの人権（問14から問15）、高齢者の人権（問16から問17）

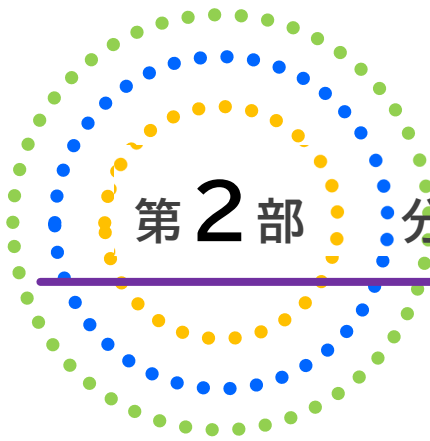
障害のある人の人権（問18から問19）、外国籍の人の人権（問20から問21）

感染症について（問22から問23）

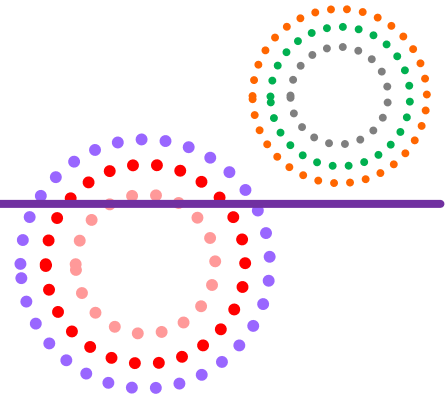
情報化社会について（問24から問25）

LGBTQについて（問26）

人権意識・啓発について（問27から問31）



第2部 分析結果の概要



第2部 分析結果の概要

※以下、記述にある「前回調査」は令和元年に実施している。

人権問題に関する認識について

問1から問2では、人権問題に関する基礎的な内容について質問した。

問1では、「他人に対する評価基準・価値観」について、多くの人々が「相手の人柄や性格」（今回 83.5% 前回 88.9%）を選択しており、「人の内面的資質」をもって、人を評価する傾向となっている。属性別（年齢、性別）でみても同様の傾向にあり、広く市民の間で共通した価値観であると言える。一方で、若い世代ほど「相手の容姿や身なり」を重視する傾向もみられる。

問2では、差別についてどう考えるかという「差別観」についての質問を行った。「差別は最も恥ずべき行為である」（そう思う：今回 83.6% 前回 82.9%）や「差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある」（そう思う：今回 88.9% 前回 87.9%）といった「差別は許されない」、「被差別当事者の声を聞く」という認識は、高い水準で市民の間に浸透しており、前回調査と比較しても「差別」に対して、否定的な回答が増加した。

また、被差別者責任に関する項目となる「差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い」（そう思う：今回 29.3% 前回 31.6% / そう思わない：今回 63.6% 前回 62.1%）、「差別されている人は、まず自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要」（そう思う：今回 32.0% 前回 40.7% / そう思わない：今回 60.0% 前回 52.2%）や「差別を大きく取り上げれば、かえって問題が解決しにくくなる」（そう思う：今回 30.3% 前回 35.6% / そう思わない：今回 63.0% 前回 58.4%）のように「そう思わない」（被差別者責任を否定）が前回調査と比較して、いずれも増加している。

保護・救済

問3から問6では、人権侵害を受けたと感じたときの保護・救済にかかる内容について質問した。

問3では、人権侵害の被害の経験の有無を調査した。その結果、35.0%の人が「ある」と答えた（前回 28.5%）。前回調査と比較すると、人権侵害の被害の経験割合はやや増加し、3割を超える人が被害にあっている。引き続き、人権が侵害されないまちづくりを一層推し進めていかなければならない。

問4では、人権侵害の内容について、どのような人権侵害にあったのかを問うものであり、問3で「ある」と回答された人を対象に調査した。結果は、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」（56.3%）が半数を超え、特に高い割合となった。人権侵害を受けた人の心の傷は容易に消えるものではないことを認識できるよう、啓発していかなければならない。

問5では、被害を受けたときの行動選択を調査した。その結果、「家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する」（49.2%）が最も高いものの、「だまって我慢したり、そのまま受け流しにする」という回答も 45.6%と高い結果となった。

しかし、実際に人権侵害を受けたことがあると回答した人のみに限ってみると、人権侵害を受けたときの態度、行動については、「抗議したり、話し合ったりする」ことを選択した人が約 30%いる一方、62.5%の人が「だまって我慢したり、受け流す」と答えている。

人権侵害を受けた人が、解決に向けての行動を起こすことが難しいということが分かる。

人権侵害を受けた場合、抗議したり、誰かに相談をしたりできるとは限らないことを認識し、解決に向けて適切な行動を起こせるよう、啓発していく必要がある。

問6では、公的機関による保護・救済の窓口の認知度・利用度を調べた。公的な救済窓口についての認知はおおむね浸透してきたといえるが、問5の人権侵害を受けた際の行動選択と合わせて考えると、相談窓口の認知が、そのまま利用には繋がっていない現状が見えてくる。人権侵害を受けた人だけでなく、相談を受けた人や周囲の人が、救済窓口へつなげていけるよう広報していかなければならない。

身元調査

問7から問9では、身元調査について質問した。

問7では、身近な人の結婚相手に対して気になることを調査した。問1の「他人に対する評価基準・価値観」では、大多数が内面的資質をもって評価する結果であったが、「身近な人の結婚相手」に対しては、収入（今回48.1% 前回19.7%）や職業（今回11.2% 前回3.6%）など経済的な観点や、今回から追加した「相手の健康・身体の状況」が53.2%と健康面からの評価も重視する結果となった。結婚に対しては、日常生活における価値観とはまた違った価値観となることが分かる。

自分の子どもなどが結婚を望む相手となると、忌避的態度が強まる。本人の努力や実力とは無関係な事柄で人を評価することが、差別につながることを今後も啓発していく必要がある。

問8では、身元調査に関する是非を調査した。身近な人の結婚相手に対する評価基準として、結婚に際して身元調査をするのは当然だと考える人は、問7の設定問において「相手の家柄や血筋」（今回11.4% 前回13.9%）を重要視する傾向があり、また、身近な人の結婚について、全ての属性において反対するという意見が大幅に増えている。身元調査の背景には、出自などを重要視する考え方があるということが分かる。そのような考え方は、忌避・排除の行動として現れると考えられる。

就職、結婚それぞれにおいて約80%の人が「身元調査はいけない」と認識している。しかしながら、身元調査に肯定的な意見と、いけないと認識しながら「心情的に理解できる」と許容している意見を合わせると回答は半数を超えている。身元調査は人を忌避・排除するものであり決して許されない差別行為であることを改めて認識し、さまざまな場面において「身元調査お断り運動」のより一層の推進を図る必要がある。

問9では障害のある人、在日韓国・朝鮮人、外国籍の人、被差別部落（同和地区）出身の人それぞれに対する結婚についての意識を調べた。さまざまな属性について結婚に対する意識をみると、在日韓国・朝鮮人の場合「反対する」（今回14.6% 前回17.8%）との回答は前回より低下したものの、他の属性との差が大きい結果となった。（障害のある人：今回8.3% 前回8.7% 外国籍の人：今回7.9% 前回6.8% 被差別部落出身者：今回6.6% 前回7.0%）

前回調査と比較すると、「賛成する」「迷いながらも賛成」を合わせた割合は、いずれの属性においても低下傾向（障害のある人：今回36.4% 前回29.6% 在日韓国・朝鮮人：今回38.6% 前回30.3% 外国籍の人：今回48.5% 前回44.4% 被差別部落出身者：今回44.6% 前回41.3%）にあり、「わからない」という回答も同様の傾向となった。

結婚は両性の合意のみに基づいて成立することが憲法上保障されており、忌避意識が身元調査につながることを啓発する必要がある。

問 10 から問 13 では、部落問題について質問した。

問 10 では、同和地区の人に対する差別や人権侵害の課題が日常のどのような場面に残っているかを調査した。「結婚や交際の場面」で前回の 51.4%から 47.4%と 4.0 ポイント減少しており、少しずつ意識の変化が表れてきているが、いまだ根強い結婚差別があることを示している。「地域・近所づきあい」(今回 21.0% 前回 22.7%) や「インターネット上の誹謗・中傷するような書き込み」(今回 20.4% 前回 15.7%)、「わからない」(今回 22.5% 前回 25.3%) も 20%を超える結果となった。また、前回調査と比べてインターネット上の「誹謗・中傷」に関する回答の割合が上昇しており、インターネット上の悪質な書き込みなどに対し、定期的に早期発見と削除要請を行う必要がある。

問 11 では、前回調査時に追加の部落差別が残っている要因を調査した。「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多い」(58.0%) と回答する人が最も多くなっている。また「部落差別の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから」(36.9%) といった回答も多い。昔からあるしきたりや風習を見直し、正しい理解と部落差別の解消に向けた実践につなげる働きかけを今後も進めていく必要がある。

問 12 では、居住に関して、同和地区や小学校区が同和地区にある物件を選ぶかどうかの意識について調査した。前回調査と同様に「こだわらない」(57.5%) という回答が最も多くなっている。しかし、「同和地区にある物件は避けるが、同じ小学校区にある物件は避けない」と 25.1%の人が回答しており、このような避ける意識は、同和地区の間合せや土地差別調査という形で表れていると考えられる。

前回調査と比較すると、同和地区を避けるとの回答(「避けると思う」+「同和地区にある物件は避けるが、同じ小学校区にある物件は避けない」)(今回 38.3% 前回 35.9%) がやや増加している。未だに3割を超える人が同和地区への忌避意識を持っていることから、今後もさらなる人権啓発を推進し、部落問題に関する正しい知識の啓発や教育を推し進め、差別のない社会意識への変革を図ることが必要である。

問 13 では、解決に向けての方法についての意見を調査した。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は前回調査と同様の傾向にあるが、「そう思う」の割合に着目すると、「特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき」を除いて上昇している。

前回調査に引き続き、差別意識の解消を忘却に任せるので無く積極的な関与していくことを肯定する意見が多数を占めており、こうした市民の意識に歩調を合わせるべく、教育や就労、福祉ほかの課題を解決する様々なスキーム(人権差別被害者の救済や同和問題に関する正しい理解の啓発、差別につながる行動の抑止等)を進めていく必要がある。

問 14 から問 15 では、子どもの人権問題について質問した。

問 14 では、子どものしつけに際して叩いたり、怒鳴ったり、食事を与えなかったりすることに対する意見を調査した。しつけと体罰の境界線について、「大声で怒鳴ること」は 50%以上の方がしつけの範囲であると考えているが、「頭などを叩くこと」については、許容しないという意見が 60%となった。「食事を与えないこと」については許容しないという意見 (95.5%) が大半を占める結果となった。

前回調査と比較してみると「頭などを叩くこと」(今回 60.0% 前回 52.0%) や「大声で怒鳴ること」(今回 40.0% 前回 30.2%) を許容しないという意見が増加している。「しつけ」と称した暴力・育児放棄は虐待である。虐待で子どもの人権が侵害されることのないよう、より積極的な啓発活動を行ったり、早期発見・早期対応ができるように相談支援の体制の強化や家庭への訪問などを行っていく必要がある。

問 15 では、子どもの人権についての問題意識を調査した。

今回の調査からネット環境の低年齢化を受けた「インターネット上での誹謗中傷」や「ヤングケアラー問題」の選択肢を追加している。また、前回調査から選択肢の言い回しを変えたものもあり、経年比較はしていない。

子どもの人権に対する問題意識では、「保護者が子どもに暴力をふるったり、子どもの面倒をみないなど、子どもを虐待すること」(80.4%)、「仲間外れや無視、悪口や暴力などのいじめがあること」(77.6%)、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること」(70.0%) が 70%を超えており、非常に関心が高いことが分かる。また、「インターネットの書き込みなどで特定の子どもが誹謗中傷されること」(65.9%)、「大人による体罰や言葉の暴力があること」(63.1%) も 60%を超えている。

「児童売春・児童ポルノ等の対象となること」(56.6%)、「不審者によるつきまといなど、子どもの安全をおびやかす行為があること」(53.1%)、「大人に代わって家族等の介護や世話を行っていることで、学校生活や自らの成長等に影響を受けること」(50.5%)、「家庭の経済的事情により、子どもの教育環境に格差が生じていること」(50.4%) など多くの選択肢で回答が 50%を超え、関心の高さがうかがえる。

そのなかで、「子どものプライバシーを尊重しないということがあること」(40.2%) は前回調査とほぼ変わらず、子どもの人格を一人の人間として尊重することについては、他の項目に比べやや意識が低いという結果となった。

問 30 の結果に表れているとおり、子どもの人権問題は市民の中で最も関心が高く、社会的にも大きな問題となっている「虐待」や「いじめ」をなくしていくため、家庭や地域、行政、学校などが連携していく必要がある。

高齢者の人権問題

問 16 から問 17 では、高齢者の人権問題について質問した。

問 16 では、高齢者の人権に関する問題意識について調査した。「悪徳商法、特殊詐欺などの被害が多発していること」(58.7%)と半数以上の人回答し、犯罪被害への関心が高いことがうかがえる。また、「病院や福祉施設での劣悪な扱いや虐待を受けること」(43.8%)、「経済的自立が困難なこと」(41.8%)「家族や介護者からの嫌がらせや虐待を受けること」(39.1%)を約4割の人が回答し、虐待被害にあうことや経済的困窮に対しても関心がある結果となった。今後増え続ける独居高齢者や高齢者世帯に対し、地域で見守る体制づくりや、地域包括支援センターが主体となる相談支援の充実が必要となる。

問 17 では、高齢者が安心して充実した生活を送るために必要なことについての意見を調査した。そのために必要なことは、「雇用」「生きがい」「交流」よりも、「公的年金などの所得の充実」(53.7%)、「介護が必要な高齢者がいる家族への支援や啓発」(47.7%)、「医療制度や施設の充実」(46.2%)などの充実が必要という結果となった。高齢者への支援のあり方と理解について、検討する必要がある。

障害のある人の人権問題

問 18 から問 19 では、障害のある人の人権問題について質問した。

問 18 では、障害の種別ごとに日常のさまざまな場面における意識を調査した。生活のそれぞれの場面、障害の種別によって、障害のある人に対して不安感を持つ割合が異なる。近所づきあいなど共に地域で暮らすことや友達づきあいにおいては、受け入れる意識が高いが、仕事の場面では、不安を感じる回答が増え、意見が分かれる。接する場面によって意識は変わるということがうかがえる。また、障害の種別によっても意識が異なり、身体障害に対しては受け入れる傾向があるが、知的障害や精神障害のある人に対しては、不安を感じる傾向があることが分かった。

問 19 では、障害のある人の雇用に関しての意見を調査した。障害のある人の雇用（法定雇用）については、前回調査と比べて、いずれの項目も3ポイント未満の増減に留まっており、大きな変化はみられなかった。

障害のある人と一緒に働くことに関して意見が分かれるように、理念と実際の場面での意識では改善されたかの分析に差が生じている。引き続き、障害のある人の雇用について、理解を進めていかなければならない。

外国籍の人の人権問題

問 20 から問 21 では、外国籍の人の人権問題について質問した。

問 20 では、外国籍の人の受け入れについて日常生活の場面ごとに調査した。

外国の文化を受け入れることを尊重するか、日本の文化の枠組みを尊重するかで比較してみると、「日本に住む外国籍の人が、その人の母国の文化や慣習を大切にして生きることは尊重されるべき」（84.0%）に対して、「日本に住む外国籍の人は、日本で生活をしていく以上は日本の文化や慣習に合わせるべきである」（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」84.0%）と、外国の文化を受け入れることを尊重する意見が、日本の文化の枠組みを尊重する意見を大きく上回る結果となった。また、外国籍の人の入居に不利な待遇や労働条件が不利なことに否定的な意見が70%前後、治安や風紀の乱れやじろじろ見る行為などに対しても否定的な意見が多くなっている。

問 21 では、ヘイトスピーチ（憎悪にもとづく発言）についての考えを調査した。ヘイトスピーチを伴うデモなどは半数を超える人（55.7%）が認知しているが、約4割の人が「知らない」（40.4%）と回答している。また、ヘイトスピーチについて、「不愉快で許せない」（46.1%）や「日本に対する印象が悪くなる」（27.9%）という回答がある一方、「ヘイトスピーチをされる側にも問題がある」（11.0%）や「自分には関係がない」（10.9%）という回答も約10%という結果となった。

本市ではヘイトスピーチは許されないことを明記したヘイトスピーチ解消法の理念のもと、令和元年10月に「公の施設等におけるヘイトスピーチ防止のための使用手続に関するガイドライン」策定したところであるが、今後ヘイトスピーチ問題の理解をさらに広めていく必要がある。

感染症について

問 22 から問 23 では、新型コロナウイルス感染症への感染予防や新しい生活様式の意識について質問した。

問 22 では、新型コロナウイルス感染症に関連する考えについて調査した。人との接触や交流に関することでは、否定的な意見（「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」）が多く、「一度感染した人やその家族とは、たとえ回復していても付き合いたくない」（91.8%）、「日常生活において、医療従事者との接触は避けたい」（89.1%）、「日常生活において、特定の国の出身者との接触は避けたい」（69.6%）となった。若者世代の感染予防に則った行動やマスク着用のモラルに関する意識については、肯定的な意見が（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）が多く、「マスクを着けていない人はモラルが低い」（55.1%）、「若者世代が感染を広げないよう、もっと責任のある行動をすべきだ」（52.2%）となった。新型コロナウイルス感染者に対する不寛容さを是正していくことが必要である。

問 23 では、感染症予防のための新しい生活様式が求められることへの意識について調査した。

外出制限によるストレスについては、感じる（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）が53.4%と、半数を超えている。付き合いの減少による孤立感については、感じない（「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」）が60.5%と、孤立感を感じないという意見が上回った。同居家族との関係性へのストレスについては、感じない（「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」）が79.9%と大半を占める結果となった。

情報化社会の人権問題

問 24 から問 25 では、情報化社会の人権問題について質問した。

問 24 では、信頼のおける情報源について調査した。市民のさまざまなメディアへの信頼度は、「テレビ」(今回 62.7% 前回 63.1%) や「新聞」(今回 54.0% 前回 57.6%) という回答が突出しており、次いで「市の広報誌など公的な機関紙」(今回 27.5% 前回 29.6%) となった。

年代によって傾向は異なり、「テレビ」や「新聞」は年代が上がるにつれ回答割合が増加し、「公的な組織や企業のホームページ」「SNS、ブログ、掲示板、動画配信サービス」は年代が上がるにつれ回答割合が減少する結果となった。テレビや新聞は身近なものであり、市民への影響は大きいものであると考えられる。また、公的なメディアに信頼をおけると考える人も多く、市民が情報を等しく受け取れるよう、情報発信の方法に工夫が求められる。

問 25 では、インターネットによる人権侵害に関する課題について調査した。「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」(今回 75.0% 前回 69.7%) と回答した人が最も多い。次いで「書き込まれた情報が拡散し、回収が困難なこと」(今回 58.1% 前回 56.4%)、「インターネット上のいじめ」(今回 57.3% 前回 63.2%)、「SNSによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」(今回 52.5% 前回 53.8%)、「他人を差別しようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること」(今回 52.1% 前回 44.7%) を問題としている人が約半数を超えている。

インターネット上の世界では、匿名で意見の発信ができる気軽さゆえに常に人権侵害の危険性が潜んでいる。誰もが加害者にも被害者にもなりうるという視点を持つことができる教育・啓発が重要である。

※(「インターネット上の誹謗中傷対策として「侮辱罪」を厳罰化し、現行の懲役や罰金刑の対象とする改正刑法が 2022 年 6 月 13 日、参院本会議で可決、成立した。)

LGBTQについて

問 26 では、LGBTQ(性的指向・性認識)に関して問題だと思うことについて質問した。

「性に違和感のある人・同性愛者等に関する理解や認識が十分でないこと」(今回 52.2% 前回 53.3%) や「当事者であることを言い出せない雰囲気があること」(今回 46.1% 前回 52.8%)、「差別的な言動をされること」(今回 41.0% 前回 31.3%) が 40%を超えている。一方で「わからない」(今回 21.4% 前回 22.8%) という回答も 20%を超える結果となった。

年代別に見てみると、70 歳以上ではいずれの項目も回答割合は 30%未満と低く、「わからない」(38.8%) という回答が最も多かった。おおむね若い世代においてはいずれの項目も回答数が多く、LGBTQの認知が徐々に広がりつつあることがうかがえる。

性的指向・性認識に関する設問は、近年社会的関心も高まる中で今後も継続して調査していく必要がある。また、この問題に関しては、まだまだ認知度が低いため、市民が関心を持ち知識を深めるための講演の開催や学習機会の確保など、さまざまな方面から働きかけていく必要がある。

問 27 から問 31 では、人権に関する啓発や教育に関することについて質問した。

問 27 では、影響を受けた情報媒体や学習の機会について調査した。「テレビ」(今回 47.8% 前回 47.7%)、「学校・教育機関での授業」(今回 39.1% 前回 43.5%)、「雑誌・書籍など」(今回 29.6% 前回 35.0%) は、年代によって異なる回答傾向とはなっているものの、市民の意識に大きく影響を与えており、今後も人権について理解を深めるためには有効なものであるということが分かる。また、「市の広報誌など公的な機関紙」(今回 17.9% 前回 27.7%) の回答も多く、公的な情報発信についても市民に影響を与えていることが分かる。

今回の調査結果を踏まえ、啓発効果の高いメディアを活用しながら、市民の人権意識の向上へとつなげていかなければならない。

問 28 では、講演会・講座への参加状況を調査した。ここ 2～3 年の間の講演会・講座の参加状況をみると、1 回以上参加したことがある割合は 24.2% と、4 分の 1 にも満たない結果となった。特に若年層 (20 歳代：今回 17.3% 前回 22.9% 30 歳代：今回 25.0% 前回 24.2%) において低い結果となった。

人権問題は、私たち一人ひとりの問題であり、我がこととして捉えるべき問題である。新たな人権問題が日々生じる状況において、絶えず学習し続ける必要があり、学校や地域と連携しながら効果的な講演会・講座の開催や運営を推進することが重要である。

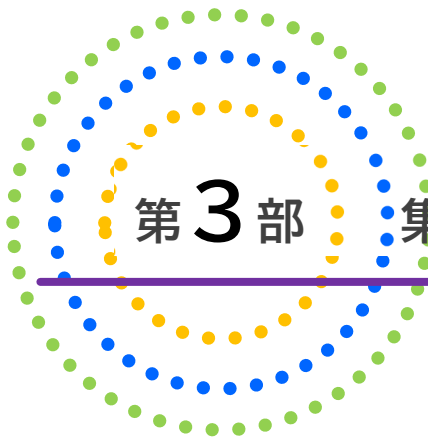
問 29 では、人権問題についての理解や認識を深める学習方法のニーズを調査した。その結果、「小・中学校など学校での人権教育」が 47.9% (前回 53.9%) と最も高くなった。次いで「勤務先の職場や職種・業界団体などによる研修会、講演会など」が 28.8% (前回 30.4%)、「ラジオ・テレビ」が 27.6% (前回 31.4%)、「お住まいの地域で行われている研修会、講演会、人権啓発イベントなど」が 26.6% (前回 33.3%) と、おおむね前回調査と同様の傾向となった。

今回の結果から、これまで通りに人権教育や研修、講演会などを実施していくとともに、受動的に情報を学ぶだけでなく、より能動的な学習方法を検討していく必要がある。

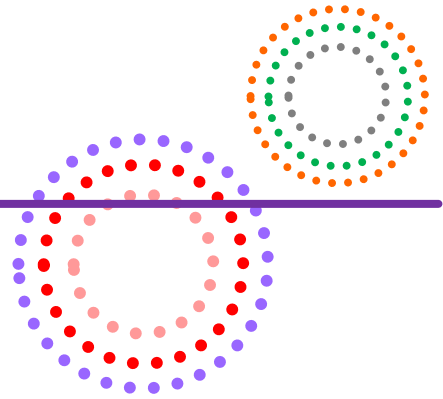
問 30 では、課題別の人権問題への関心度を調査した。「子どもの人権問題」が 38.1% (前回 39.0%) と最も関心が高く、次いで「障害のある人の人権問題」が 28.8% (前回 37.2%)、「高齢者の人権問題」が 22.7% (前回 30.1%) となり、前回と上位 3 位までの項目は変わらないものの、関心度は低下している。

今回の結果から、人権課題に対して市民の関心はさまざまに変わりやすいため、今後も市民への働きかけを継続し、あらゆる機会を捉えて人権学習の機会を提供する必要があるといえる。

問 31 では、差別の解消を推進していくことを目的とした 3 つの法律の認知状況について調べた。全て平成 28 年に成立した法律だが、「知らない」と回答した割合はいずれも 50% を超えた。まずは、これらの法律を周知し、理解を深めてもらう必要がある。



第3部 集計結果



第3部 集計結果

※分析の利用上の注意

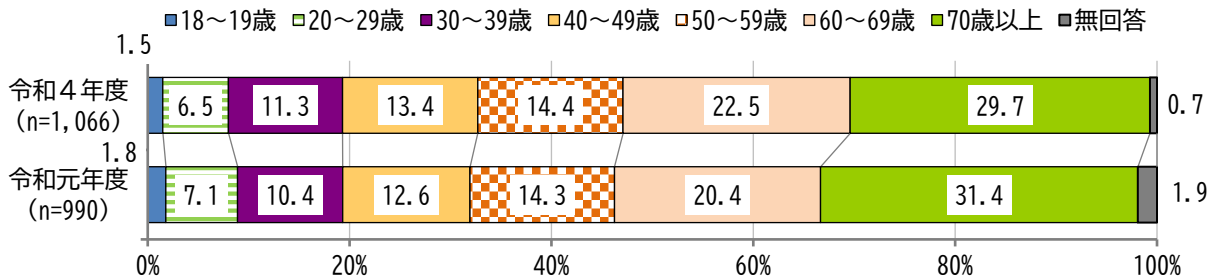
- (1) 数字は、百分比のポイント以下1位を四捨五入しているので、回答比率の合計は、必ずしも100%になるとは限らない。
- (2) 2つ以上の回答も可とする（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は、原則として100%を超える。
- (3) 本文及び図表、数表に示す数値（%表示のないもの）は、比率算出上の基数（標本数）である。
- (4) 複数回答の設問では、選択肢から1つ以上を選択することになるが、無回答の場合は、1つも選択しておらず、選択肢と無回答という内容の異なるものを並べることになるため、無回答を除いて表示する。
- (5) 本文及び図表、数表に示す項目コメント文はスペース等の関係で省略しているものがあるので、付録の調査票を参照のこと。
- (6) 本調査結果の参考として掲載している「内閣府」の結果は、それぞれ「平成29年度障害者に関する世論調査（平成29年8月調査）」「平成29年度人権擁護に関する世論調査（平成29年10月調査）」「平成29年度HIV感染症・エイズに関する世論調査（平成30年1月調査）」から引用しています。

1 あなたご自身のことについておたずねします

あなたの年齢は。(2022(令和4)年8月1日現在)
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

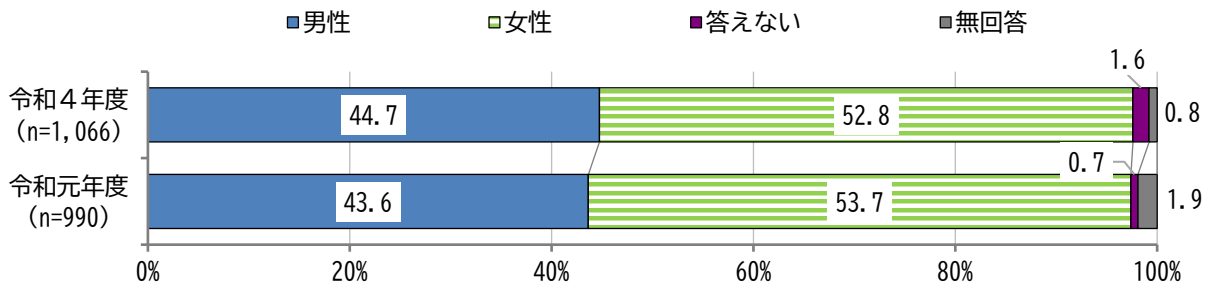
全体では、「70代以上」の割合が29.7%と最も高く、次いで「60代」が22.5%、「40代」が14.4%となっており、60代以上の割合が5割を超えている。

令和元年度調査との比較では、大きな差異はないものの、「60代」の割合やや上昇し、「70代以上」がやや低下している。



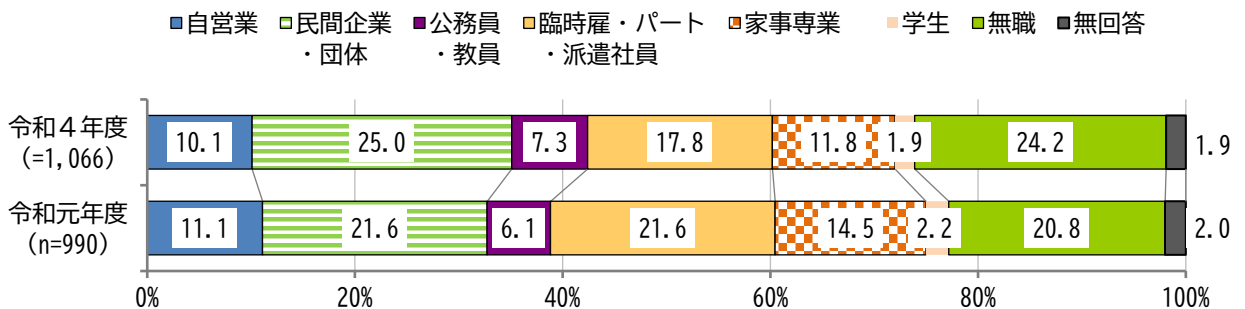
あなたの性別は。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「男性」の割合が44.7%、「女性」の割合が52.8%となっている。

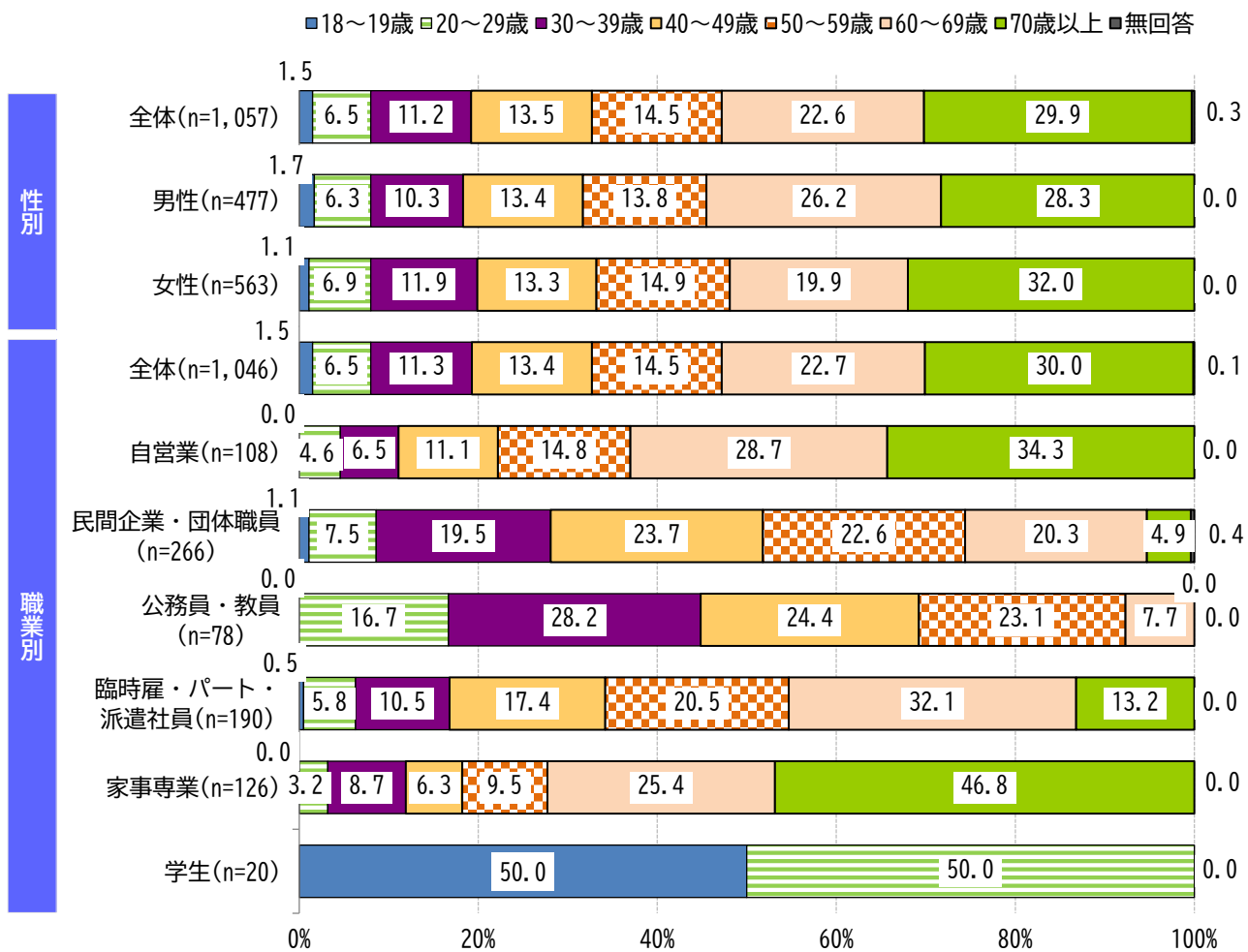


あなたの現在のお仕事は。いちばん近いものの番号1つに○をつけてください。

「臨時雇・パート・派遣社員」「家事専業」の割合が低下し、「民間企業・団体」「無職」の割合が高くなっている。



性別・職業別ごとに年代別の割合は以下のようになっている。

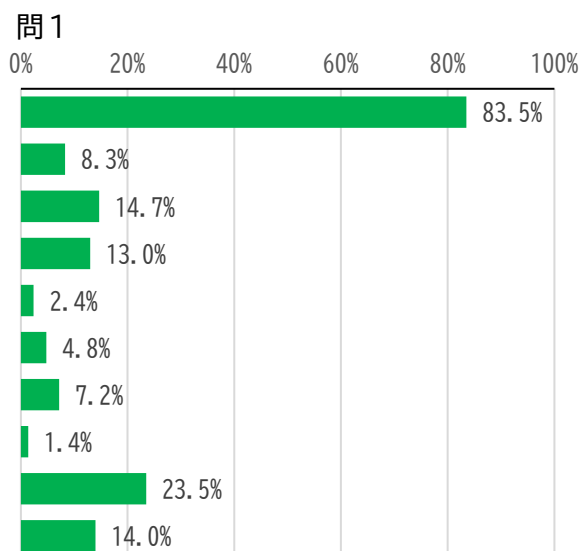


2 人権問題に関する認識について

問1 あなたが人を評価する場合に、何を基準にされますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

項目	回答数 (人)	対有効 回答者数比
1 相手の人柄や性格	890	83.5%
2 相手の学歴	89	8.3%
3 相手の経済力・収入	157	14.7%
4 相手の職業	139	13.0%
5 相手の家族の職業	26	2.4%
6 相手の家柄・血筋	51	4.8%
7 相手の国籍・民族	77	7.2%
8 相手の財産	15	1.4%
9 相手の容姿・身なり	250	23.5%
10 特に基準はない	149	14.0%
無回答	15	1.4%

(有効回答者数 1,051人 回収数比 98.6%)



■ 日常における他人の評価基準

問1では、どのような価値観で人を判断・評価しているかということについて質問した。

最も多くの方が回答したのは「相手の人柄や性格」で、83.5%の方が選択した。続いて「相手の容姿・身なり」を23.5%の方が、「相手の経済力・収入」を14.7%、「相手の職業」を13.0%の方が選択した。以下、「特に基準はない」を14.0%の方が選び、「相手の学歴」、「相手の国籍・民族」を8%前後の方がそれぞれ選択した。「相手の財産」を選択した人は1.4%と最も回答が少なかった。

年代別にみると、「相手の人柄や性格」は年代を問わず80%を超えている。また、「相手の容姿・身なり」を選択した割合は、年代が上がるにつれ低下している。

問1（日常における他人の評価基準）×年代別

	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1 相手の人柄や性格	87.5%	85.5%	86.7%	88.1%	83.1%	80.4%	83.3%
2 相手の学歴	0.0%	10.1%	10.8%	12.6%	4.5%	9.2%	6.6%
3 相手の経済力・収入	0.0%	18.8%	17.5%	18.9%	13.6%	18.3%	9.8%
4 相手の職業	0.0%	17.4%	20.8%	13.3%	6.5%	16.7%	10.1%
5 相手の家族の職業	0.0%	1.4%	2.5%	1.4%	1.9%	4.2%	1.9%
6 相手の家柄・血筋	0.0%	2.9%	8.3%	3.5%	5.2%	6.3%	3.2%
7 相手の国籍・民族	0.0%	2.9%	13.3%	5.6%	9.1%	9.2%	4.4%
8 相手の財産	0.0%	4.3%	3.3%	1.4%	1.3%	1.3%	0.3%
9 相手の容姿・身なり	50.0%	55.1%	40.0%	30.8%	22.1%	19.2%	10.1%
10 特に基準はない	12.5%	11.6%	10.0%	9.8%	14.3%	18.3%	14.8%

(※18～19歳の回答は参考)

問2 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのような考えをお持ちですか。次の(A)～(J)それぞれについて、あなたの意見に近いものの番号1つに○をつけてください。

問2（「差別」に対する考え方）

	そう思う	そう 思わない	無回答	有効 回答者数	回収数比
(A) 差別は、人間として最も恥ずべき行為のひとつである	891 83.6%	125 11.7%	50 4.7%	1,016	95.3%
(B) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い	312 29.3%	678 63.6%	76 7.1%	990	92.9%
(C) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある	860 80.7%	141 13.2%	65 6.1%	1,001	93.9%
(D) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない	365 34.2%	630 59.1%	71 6.7%	995	93.3%
(E) 差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要	839 78.7%	164 15.4%	63 5.9%	1,003	94.1%
(F) 差別は世の中に必要なこともある	157 14.7%	845 79.3%	64 6.0%	1,002	94.0%
(G) 差別は法律で禁止する必要がある	500 46.9%	482 45.2%	84 7.9%	982	92.1%
(H) 差別されている人は、まず自分たちが世の中に受け入れられるように努力することが必要	341 32.0%	640 60.0%	85 8.0%	981	92.0%
(I) 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある	948 88.9%	56 5.3%	62 5.8%	1,004	94.2%
(J) 差別を大きく取り上げれば、かえって問題が解決しにくくなる	323 30.3%	672 63.0%	71 6.7%	995	93.3%

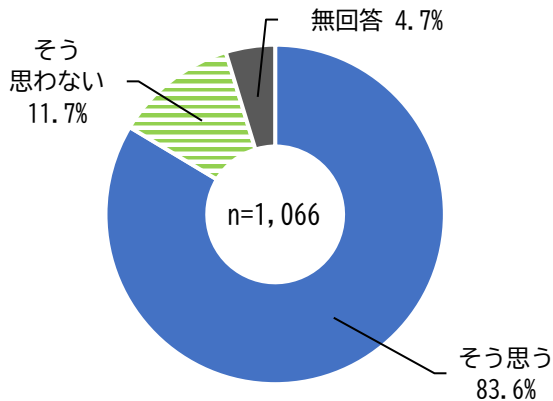
■ 「差別」に対する考え方・差別観

問2では、全般的な意味での「差別」について、どのような意見・考え方を持つのか（差別観）を質問した。(A)～(J)まで10の質問をしているが、2問ずつ対比できるように同様の事柄を違った観点から質問している。(ただし、選択肢(C)及び(G)は除く。)

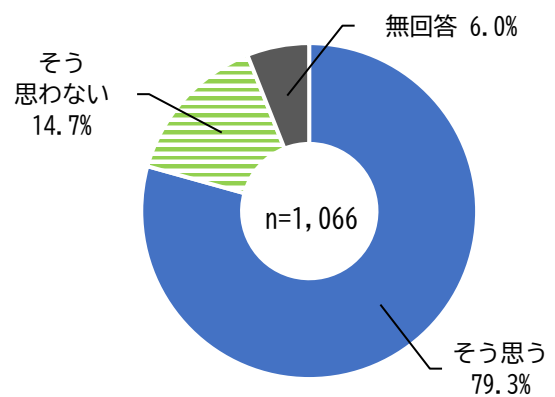
【差別は悪いことか？】

◎「差別は悪いことだ」「差別は許されない」という考え方を、「(A) 差別は人間として最も恥ずべき行為のひとつである」という差別に対して否定的な表現と、「(F) 差別は世の中に必要なこともある」という差別に対して肯定的な表現で質問した。

(A) 差別は、人間として最も恥ずべき行為のひとつである



(F) 差別は世の中に必要なこともある

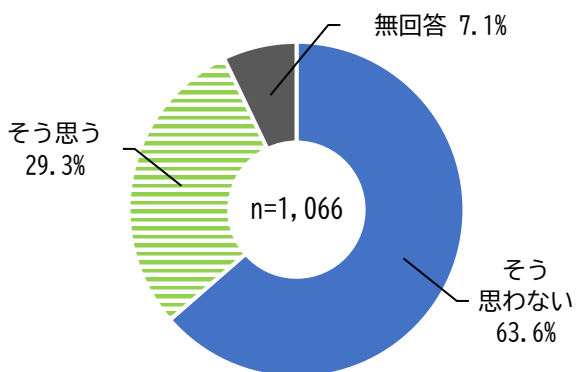


(A)では、差別を否定する意見(「そう思う」)が83.6%、肯定する意見(「そう思わない」)が11.7%であった。(F)では差別を否定する意見(「そう思わない」)が79.3%、差別を肯定する意見(「そう思う」)が14.7%となった。

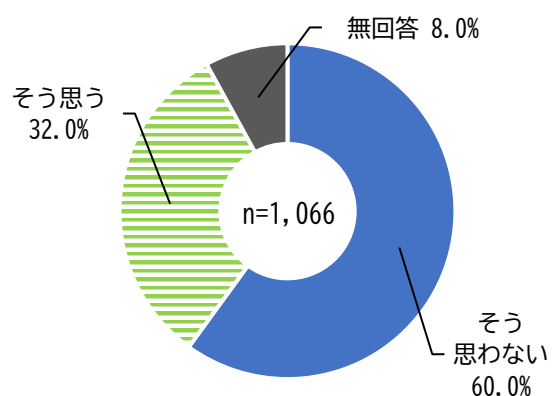
【差別の原因(責任)は誰にあるのか？】

◎差別という行為の原因や、差別が解決しない責任を差別される側に求める「被差別者責任論」について、「(B) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い」と「(H) 差別されている人は、まず自分たちが世の中に受け入れられるように努力することが必要である」という質問から調べた。

(B) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い



(H) 差別されている人は、まず自分たちが世の中に受け入れられるように努力することが必要である



(B)では、差別の原因についての意識は、差別される側には原因がないとした「そう思わない」が63.6%で、差別される側に原因を求める「そう思う」の29.3%を大きく上回った。

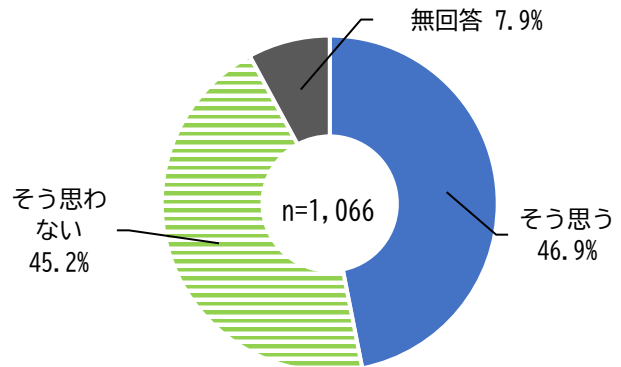
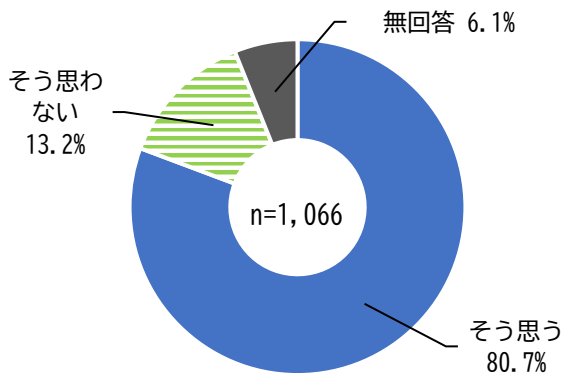
(H)では、解決努力を差別される側に求める意識は、否定する「そう思わない」が60.0%で、肯定する「そう思う」の32.0%の約2倍となった。

(B)、(H)いずれも、「被差別者責任」否定が「被差別者責任」肯定を上回った。

【差別の解決において行政が果たす責任】

◎行政による差別解消のための取組の必要性について「(C) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある」と「(G) 差別は法律で禁止する必要がある」という質問から調べた。

(C)あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある (G)差別は法律で禁止する必要がある



(C) では、差別の解消を行政が責任を持って果たすべきかについて、「そう思う」が 80.7%で「そう思わない」13.2%を大きく上回った。

(G) では、差別を法律で規制すべきか、「そう思う」が 46.9%、「そう思わない」が 45.2%で、同等の割合となった。

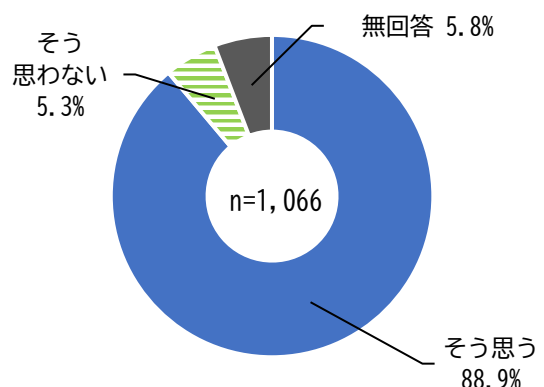
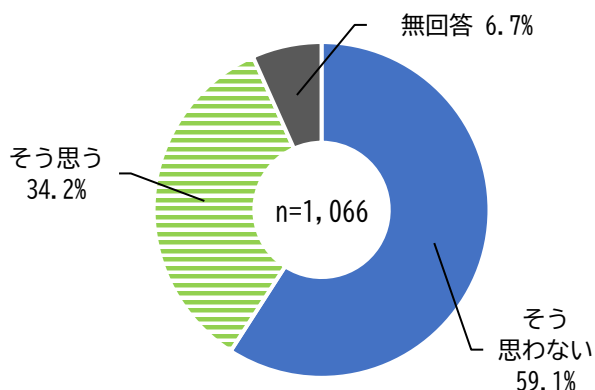
前回調査と比較して、差別の解消は行政の責任と思う意見が減少しており、住民の差別に対する意識が変化してきていることが分かる。また、法律で規制するという具体的な手法については意見が分かれる結果となった。

【差別される人の主張をどう受け止めるか】

◎「(D) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない」と「(I) 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある」では、差別される人の主張を受け止めようとしているかについて質問した。

(D)差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない

(I)差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある



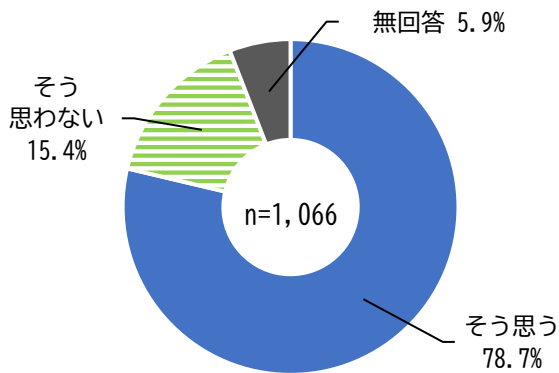
(D) では、主張を受け止めようとする「そう思わない」が 59.1%で、「そう思う」の 34.2%を大きく上回った。

(I) では、差別される人の言葉を受け止めようとする「そう思う」が 88.9%と大半を占め、「そう思わない」は 5.3%となっている。

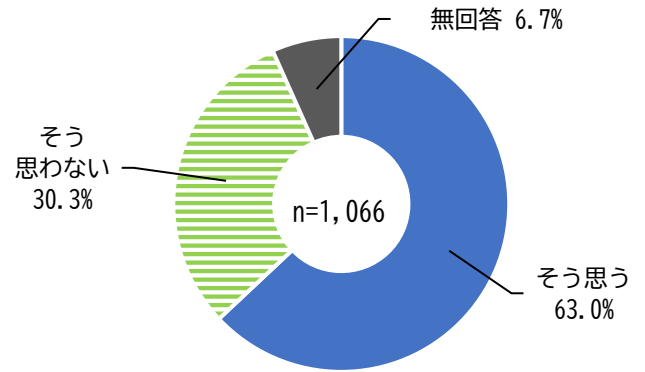
【差別を取り上げることについてどう考えるか】

◎「差別」について、話題にする、取り上げることについてどう考えるかを、「(E) 差別問題に関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらう必要がある」と「(J) 差別を大きく取り上げれば、かえって問題が解決しにくくなる」という質問から調べた。

(E)差別問題に関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらう必要がある



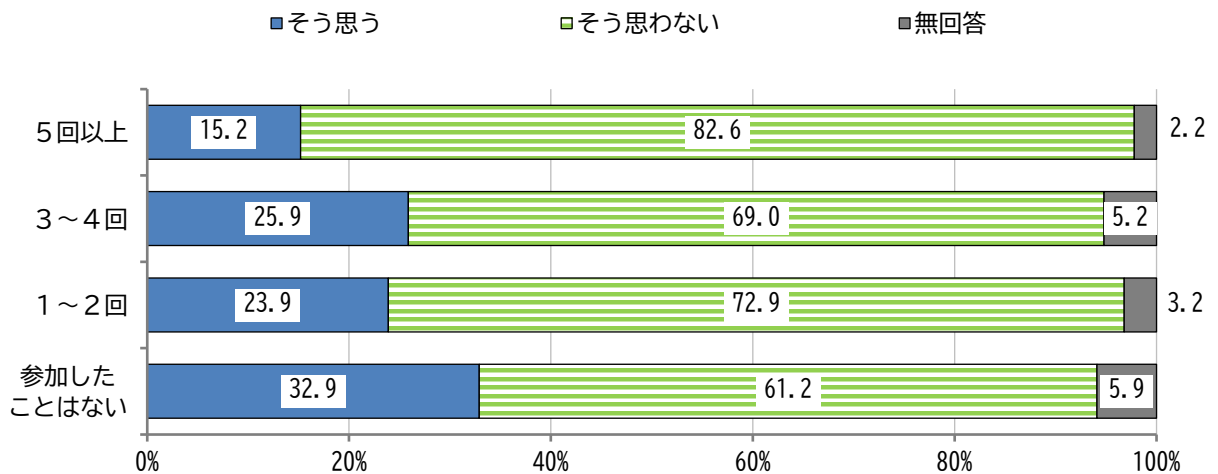
(J)差別を大きく取り上げれば、かえって問題が解決しにくくなる



(E) では「差別問題をきちんと理解してもらうこと」の必要性をを尋ねているが、必要性があるという「そう思う」の 78.7%が、必要はないとする「そう思わない」の 15.4%を大きく上回った。

(J) では、「差別を大きく取り上げる」ことの影響について尋ねているが、差別を取り上げることに肯定的な「そう思わない」の 63.0%が、否定的な「そう思う」の 30.3%を大きく上回った。

問 28 (ここ 2～3 年の人権啓発に関する講演会・講座への参加状況) × 問 2 (J) (n=1,004)



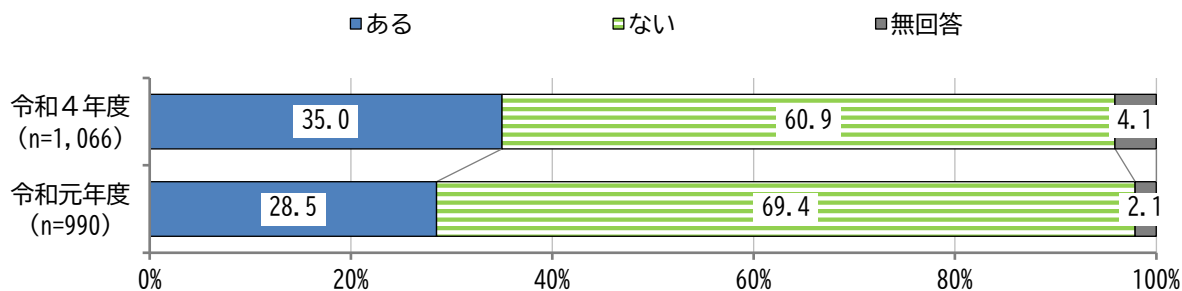
問 28 の講演会などの参加状況別で見ると、参加経験が多い人ほど、「取り上げるべき」(差別問題を取り上げることに肯定的な意見) の回答割合が高いことが分かる。特に、5回以上講演会などに参加したという人は、「そう思う」(差別問題を取り上げるべきだということについて否定的な意見) が 15.2%だが、参加したことがない人は、32.9%と約2倍の差があった。

問3 今までに自分の人権が侵害されたと思ったことはありますか。
 どちらかに○をつけてください。

	回答者数（人）	対総回答者数比	前回対総回答者数比
1 ある	373	35.0%	28.5%
2 ない	649	60.9%	69.4%
無回答	44	4.1%	2.1%

(有効回答者数 1,022人 回収数比 95.9%)

問3 (人権侵害にあった経験)



■ 保護・救済

人権侵害にあった経験について、35.0%の人が「ある」、60.9%の人が「ない」と答えた。
 前回調査（R元）の「ある」28.5%よりやや上昇している。
 前回調査（令和元年度）の「ある」28.5%よりやや上昇している。

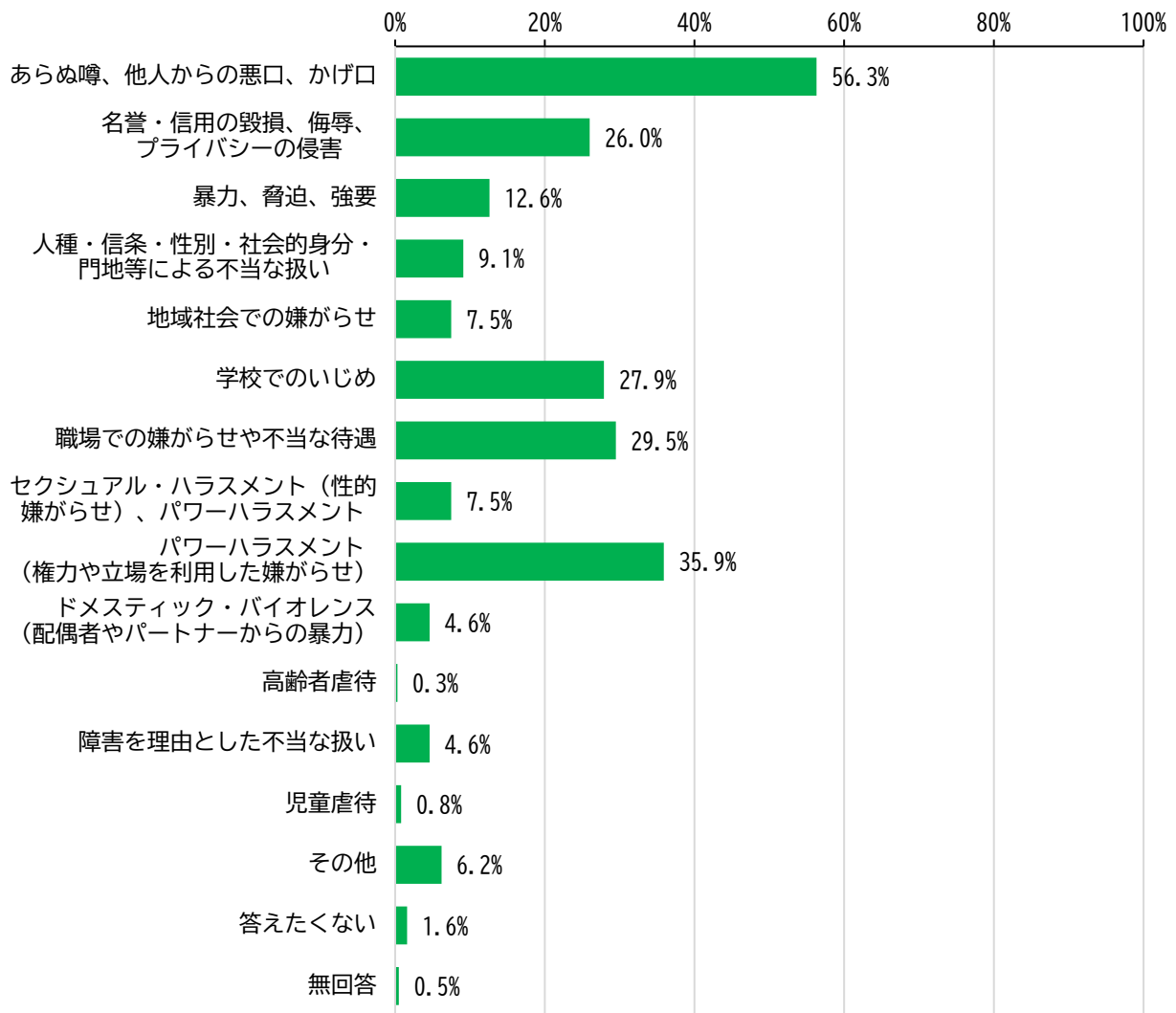
問4 問3で「ある」と回答された方にお尋ねします。それはどのような場合ですか。
 差し支えなければ次のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

問4 (どのような人権被害にあったか)

	回答者数 (人)	対有効回答者数比	内閣府結果 (H29)
1 あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	210	56.3%	51.6%
2 名誉・信用の毀損、侮辱、プライバシーの侵害	97	26.0%	21.1%
3 暴力、脅迫、強要	47	12.6%	5.7%
4 人種・信条・性別・社会的身分・門地等による不当な扱い	34	9.1%	9.3%
5 地域社会での嫌がらせ	28	7.5%	4.3%
6 学校でのいじめ	104	27.9%	21.1%
7 職場での嫌がらせや不当な待遇	110	29.5%	26.2%
8 セクシュアル・ハラスメント (性的嫌がらせ)、パワーハラスメント	28	7.5%	5.4%
9 パワーハラスメント (権力や立場を利用した嫌がらせ)	134	35.9%	—
10 ドメスティック・バイオレンス (配偶者やパートナーからの暴力)	17	4.6%	3.2%
11 高齢者虐待	1	0.3%	—
12 障害を理由とした不当な扱い	17	4.6%	—
13 児童虐待	3	0.8%	1.8%
14 その他	23	6.2%	4.7%
15 答えたくない	6	1.6%	1.8%
無回答	2	0.5%	—

(有効回答者数 371人 回収数比 99.5%)

問4（どのような人権被害にあったか）（n=371）



平成 29 年に内閣府が実施した「人権擁護に関する世論調査」（以下、内閣府調査）と類似の質問をした。「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」の割合が 56.3%で最も高く、内閣府調査でも 51.6%と同様の傾向が見られた。次いで今回追加した選択肢となる「パワーハラスメント（権力や立場を利用した嫌がらせ）」が 35.9%と続いている。以下、「職場での嫌がらせや不当な待遇」が 29.5%、「学校でのいじめ」が 27.9%、「名誉・信用の毀損、侮辱、プライバシーの侵害」が 26.0%などとなっている。

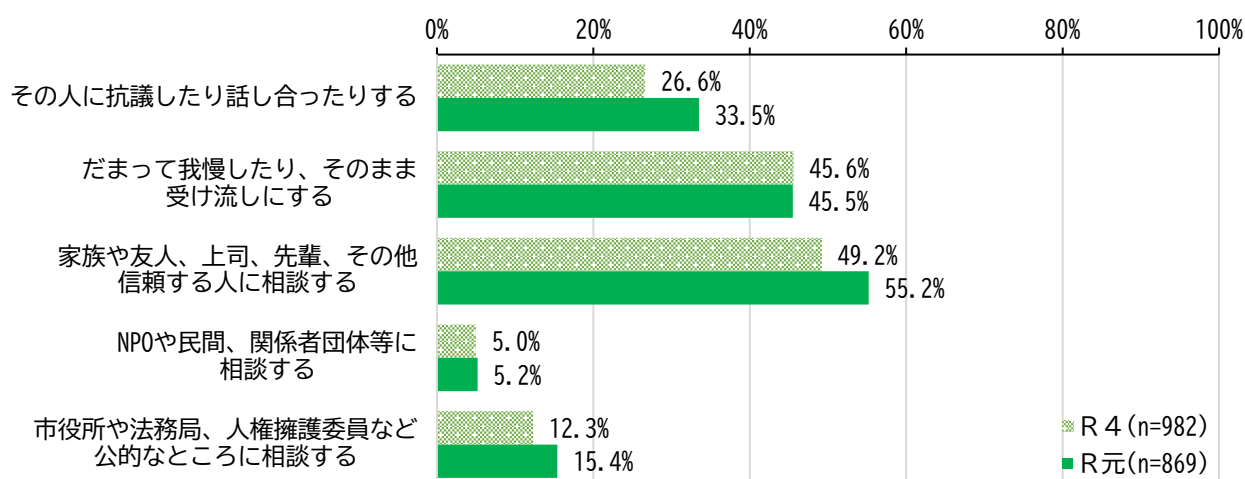
問5 自分の人権が侵害されたと思ったとき、あなたは、どのような行動をとりましたか。あなたがとった行動の番号すべてに○をつけてください。

※問3で「2 ない」と答えた人も、自分の人権が侵害されたときにとると思う行動についてお答えください。）

	回答者数(人)	対有効回答者数比	前回の 対有効回答者数比
1 その人に抗議したり話し合ったりする	284	26.6%	33.5%
2 だまって我慢したり、そのまま受け流しにする	486	45.6%	45.5%
3 家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する	525	49.2%	55.2%
4 NPO や民間、関係者団体等に相談する	53	5.0%	5.2%
5 市役所や法務局、人権擁護委員など公的なところに相談する	131	12.3%	15.4%
無回答	84	7.9%	—

(有効回答者数 982人 回収数比 92.1%)

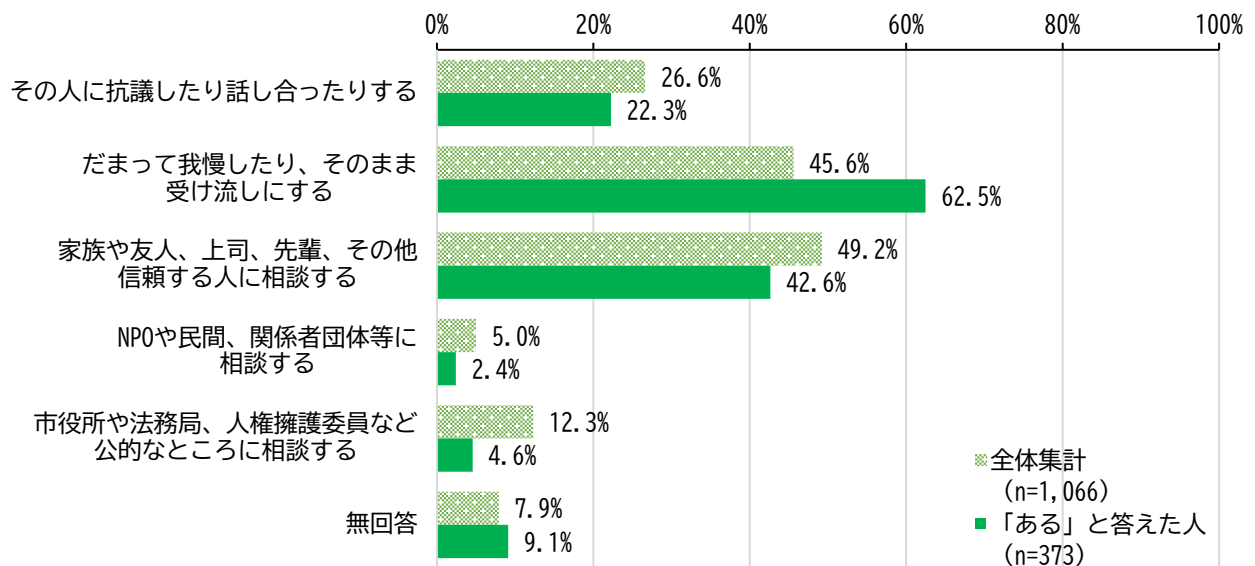
問5 (人権被害にあった時の行動) (経年比較)



人権被害にあった時の行動をみると、「家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する」が49.2%と最も高く、次いで「だまって我慢したり、そのまま受け流しにする」が45.6%となった。以下、「その人に抗議したり、話し合ったりする」が26.6%、「市役所や法務局、人権擁護委員など公的なところに相談する」は12.3%、「NPOや民間、関係者団体等に相談する」を選んだ人は5.0%に留まった。

前回調査と比較すると、「家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する」「その人に抗議したり話し合ったりする」の割合が低下している。

問5（人権被害にあった時の行動）（回答者別比較）



では、実際に自分の人権が侵害されたと思ったことがある人（問3で「ある」と回答した人）がどのような行動をとったか見てみると、家族、民間団体、公的機関の相談先の区別なく、「相談する」という行動選択が低くなり、「だまって我慢したり、そのまま受け流しにする」という行動選択に流れていく結果となった。前回調査（R元）でもほぼ同様の結果となっていた。

問4（どのような人権被害にあったか）×問5（人権被害にあった時の行動）（n=371）

	その人に抗議したり話し合ったりする	だまって我慢したり、そのまま受け流しにする	家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する	NPOや民間、関係者団体等に相談する	市役所や法務局、人権擁護委員など公的なところに相談する	無回答
1 あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	24.3%	68.1%	47.1%	1.4%	2.9%	8.1%
2 名誉・信用の毀損、侮辱、プライバシーの侵害	27.8%	66.0%	38.1%	5.2%	5.2%	10.3%
3 暴力、脅迫、強要	34.0%	70.2%	46.8%	4.3%	8.5%	8.5%
4 人種・信条・性別・社会的身分・門地等による不当な扱い	35.3%	67.6%	41.2%	0.0%	5.9%	5.9%
5 地域社会での嫌がらせ	28.6%	60.7%	50.0%	3.6%	7.1%	10.7%
6 学校でのいじめ	25.0%	56.7%	51.9%	1.9%	2.9%	12.5%
7 職場での嫌がらせや不当な待遇	20.9%	63.6%	37.3%	0.9%	3.6%	11.8%
8 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）、パワーハラスメント	39.3%	57.1%	57.1%	3.6%	10.7%	10.7%
9 パワーハラスメント（権力や立場を利用した嫌がらせ）	25.4%	69.4%	40.3%	3.0%	6.0%	9.7%
10 ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）	64.7%	58.8%	64.7%	5.9%	5.9%	0.0%
11 高齢者虐待	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12 障害を理由とした不当な扱い	29.4%	47.1%	41.2%	0.0%	5.9%	23.5%
13 児童虐待	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
14 その他	30.4%	65.2%	34.8%	0.0%	13.0%	4.3%
15 答えたくない	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%

人権が侵害された内容とその時にとった行動を見ると、「だまって我慢したり、そのまま受け流しにする」と回答した割合が全体的に高く、次いで「家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する」割合が高い。「その人に抗議したり話し合ったりする」という直接的な行動は「ドメスティック・バイオレンス」が64.7%と高くなっている。

問6 次の人権に関する相談窓口について、市が設置していることをあなたはご存知ですか。

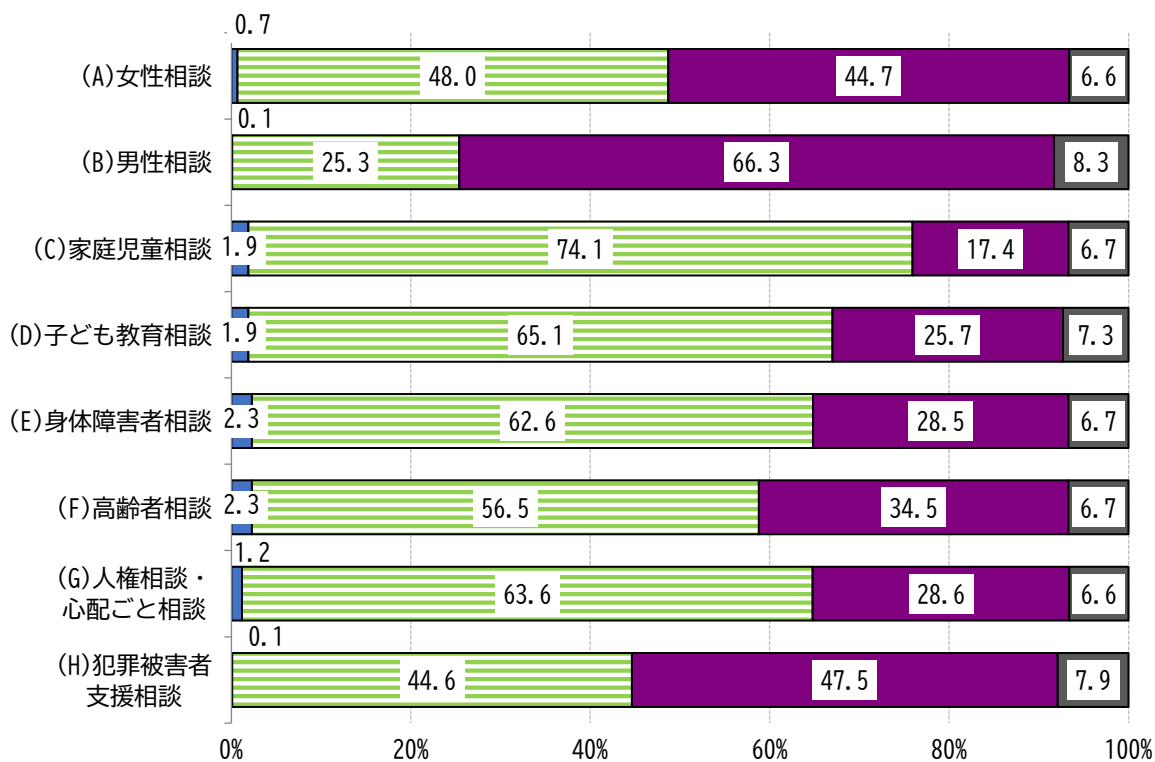
(A)～(H)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	利用したことがある		聞いたことがある		知らない		無回答		有効回答者数	回収数比
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
(A)女性相談	7	0.7%	512	48.0%	477	44.7%	70	6.6%	996	93.4%
(B)男性相談	1	0.1%	270	25.3%	707	66.3%	88	8.3%	978	91.7%
(C)家庭児童相談	20	1.9%	790	74.1%	185	17.4%	71	6.7%	995	93.3%
(D)子ども教育相談	20	1.9%	694	65.1%	274	25.7%	78	7.3%	988	92.7%
(E)身体障害者相談	24	2.3%	667	62.6%	304	28.5%	71	6.7%	995	93.3%
(F)高齢者相談	25	2.3%	602	56.5%	368	34.5%	71	6.7%	995	93.3%
(G)人権相談・心配ごと相談	13	1.2%	678	63.6%	305	28.6%	70	6.6%	996	93.4%
(H)犯罪被害者支援相談	1	0.1%	475	44.6%	506	47.5%	84	7.9%	982	92.1%

問6 (相談窓口の認知度・利用度)

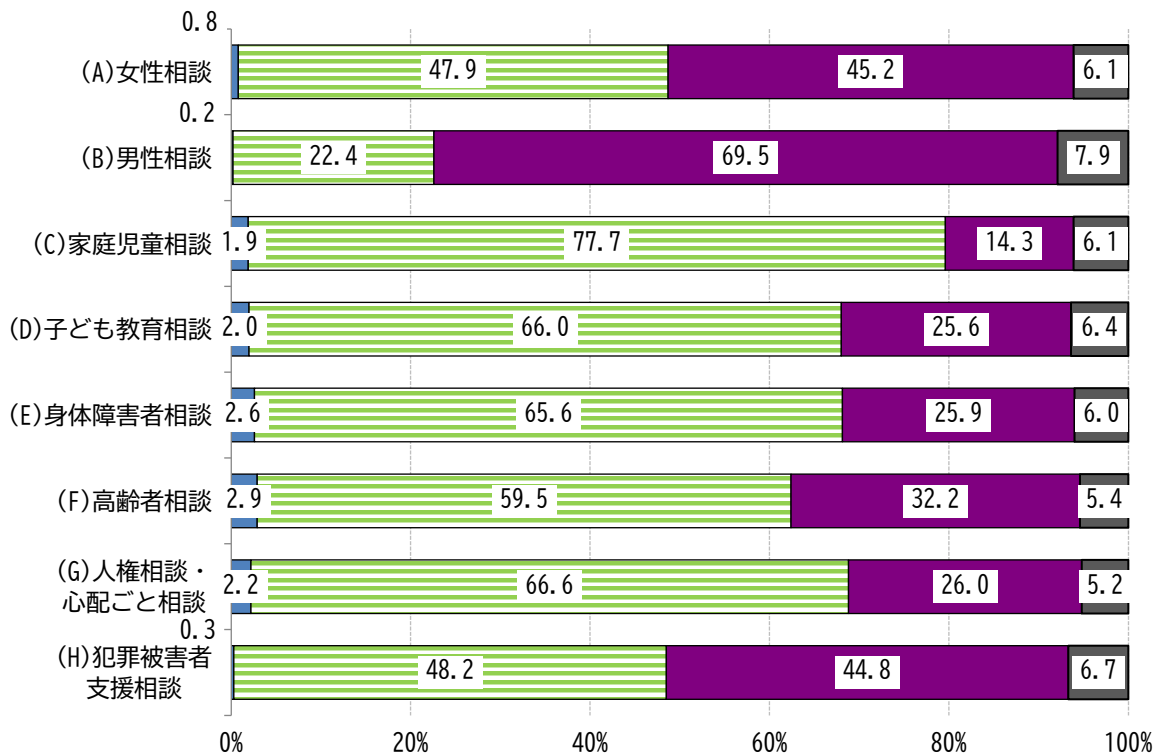
今回 (R4) (n=1,066)

■利用したことがある □聞いたことがある ■知らない ■無回答



前回 (R元) (n=990)

■利用したことがある □聞いたことがある ■知らない ■無回答

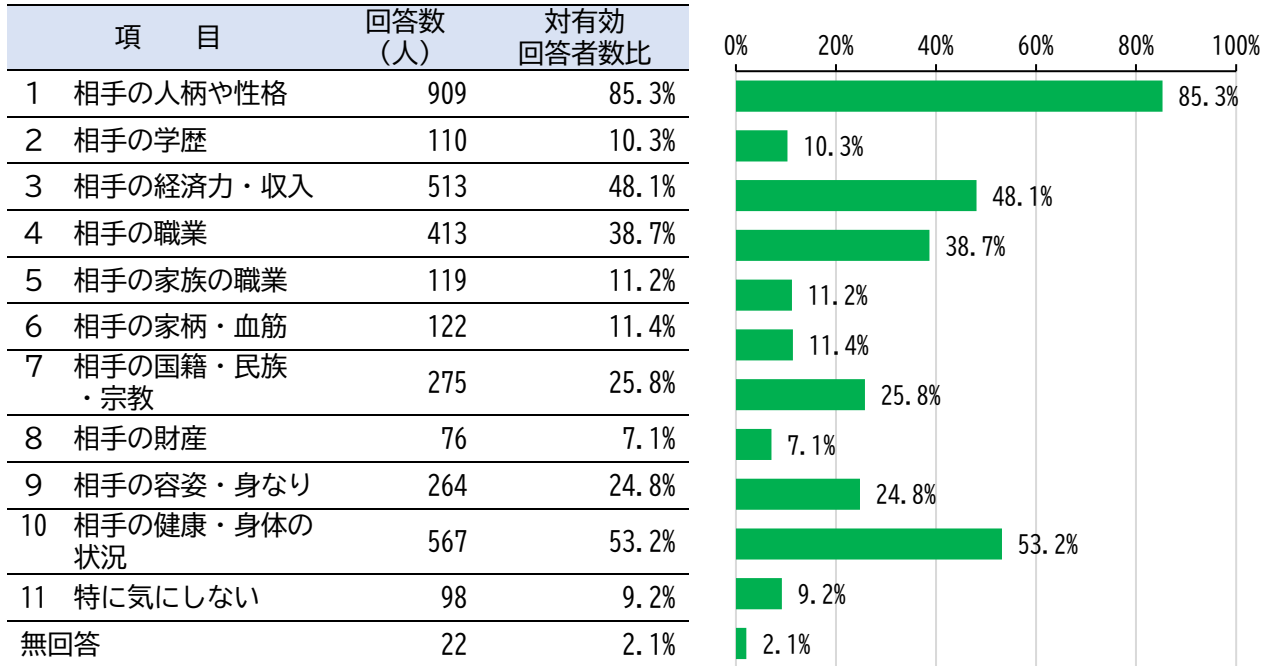


最も認知度が高かったのは「(C) 家庭児童相談」で、「利用したことがある」の1.9%と、「聞いたことがある」の74.1%を合わせると、約8割の利用度・認知度があった。

「利用したことがある」「聞いたことがある」を合わせた割合をみると、(B)男性相談を除く相談窓口の認知は市民の間に一定水準で進んでいるものの前回の結果から大きな変化はなく、依然として利用に繋がっていない状況にある。

問7 お子さんなど、あなたの身近な人の結婚相手を考える際、気になることがありますか。次のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

問7（身近な人の結婚相手に対する評価基準）



(有効回答者数 1,044人 回収数比 97.9%)

■ 身元調査

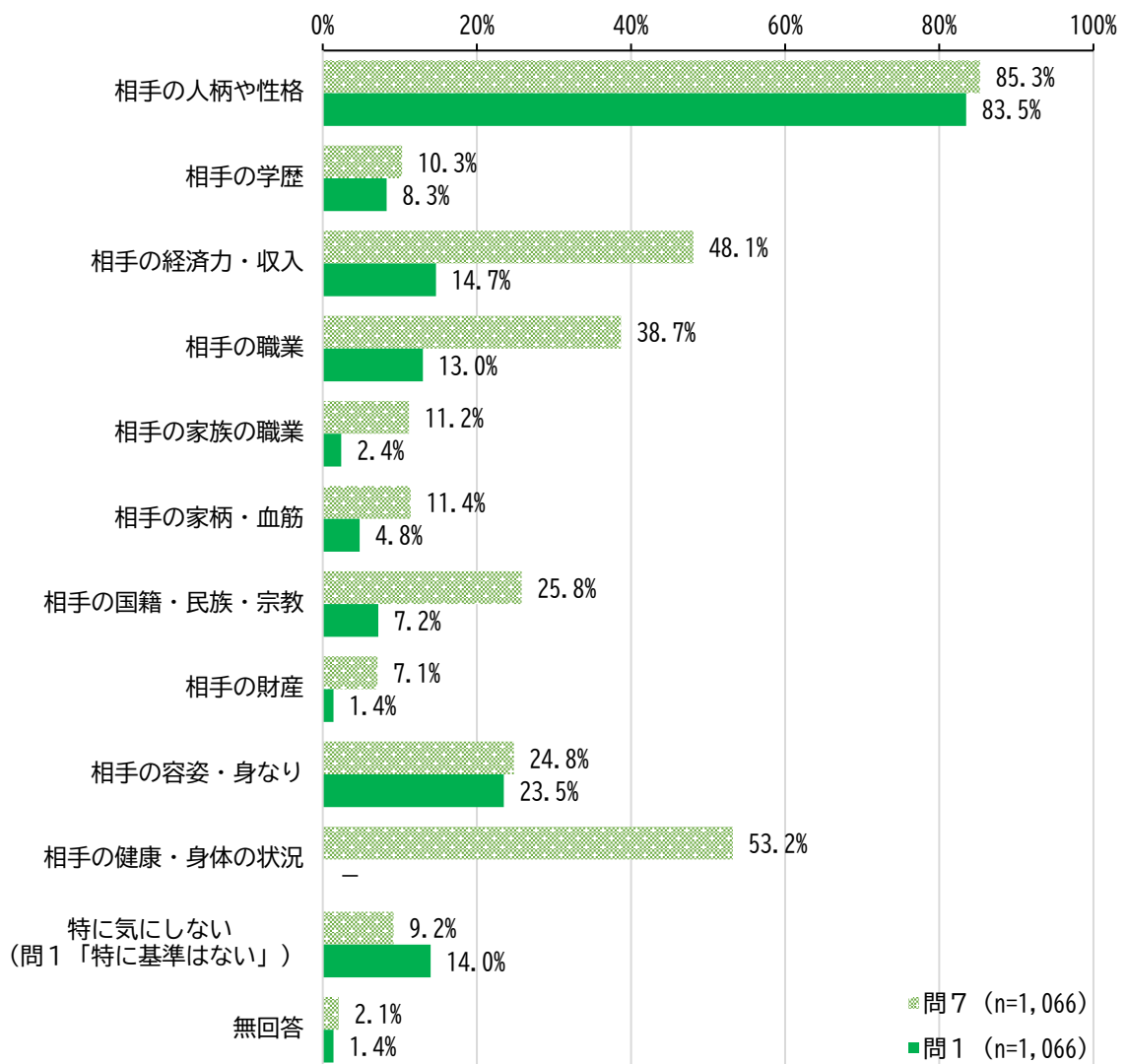
近親者の結婚相手に対する評価基準をみると、「相手の人柄や性格」が85.3%と最も高く、次いで、前回の調査にはなかった項目の「相手の健康・身体状況」が53.2%となった。

続いて、「相手の経済力・収入」が48.1%、「相手の職業」が38.7%となっている。「相手の容姿・身なり」「相手の国籍・民族・宗教」が25%前後、「相手の家柄・血筋」「相手の家族の職業」「相手の学歴」は10%程度となった。

最も少なかった回答は、「相手の財産」で7.1%となった。

回答比較 問7（身近な人の結婚相手に対する評価基準）

問1（日常における他人の評価基準との比較）



「他人の評価基準」(問1)と対比してみると、回答選択肢が一部異なるため単純比較はできないものの、問1の他人に対する評価・価値観と比べて、「相手の経済力・収入」や「相手の職業」など経済力に関する項目や「相手の国籍・民族・宗教」が増えている。一般的な評価と、身近な人の結婚相手に対する評価とでは、価値観の基準が変わるということが分かる結果となった。

問8 次のそれぞれの場合において、あなたは「身元調査」についてどう思いますか。次の(A)、(B)それぞれについてあなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

(A) 就職に際して

	回答者数 (人)	対総回答者数 比	前回の対 総回答者数比
1 身元調査をするのは当然だと思う	42	3.9%	4.1%
2 どうしても知りたいことがあれば、 身元調査をしてもかまわない	101	9.5%	9.7%
3 身元調査は本来すべきではないが、 調査することに対して、心情的には理解はできる	441	41.4%	42.8%
4 身元調査はすべきでない	453	42.5%	40.5%
無回答	29	2.7%	2.8%

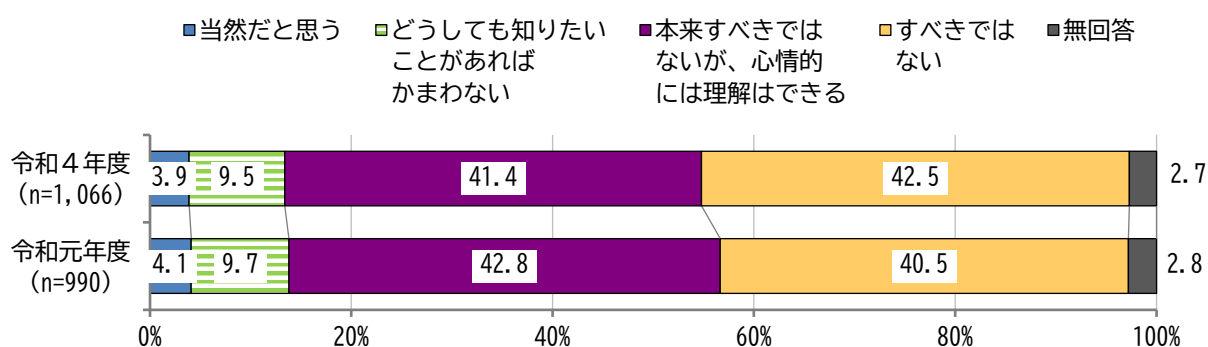
(有効回答者数 1,037人 回収数比 97.3%)

(B) 結婚に際して

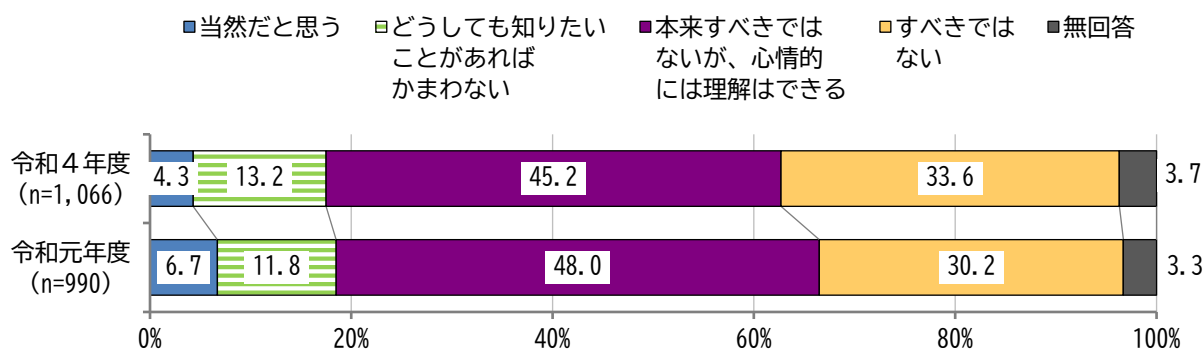
	回答者数 (人)	対総回答者 数比	前回の対総 回答者数比
1 身元調査をするのは当然だと思う	46	4.3%	6.7%
2 どうしても知りたいことがあれば、 身元調査をしてもかまわない	141	13.2%	11.8%
3 身元調査は本来すべきではないが、 調査することに対して、心情的には理解はできる	482	45.2%	48.0%
4 身元調査はすべきでない	358	33.6%	30.2%
無回答	39	3.7%	3.3%

(有効回答者数 1,027人 回収数比 96.3%)

問8 (A)就職時(身元調査の是非)(経年比較)



問8 (B)結婚時(身元調査の是非)(経年比較)



就職の場面においては、「身元調査はすべきでない」という意見が最も多く、42.5%の人が回答し、「聞き合わせや身元調査は本来すべきではないはないが、調査することに対して、心情的には理解できる」(41.4%)を上回り、前回結果とは逆転している。

結婚の場面においては、「身元調査は本来すべきではないはないが、調査することに対して、心情的には理解はできる」という意見が最も多く、45.2%の人が回答した。

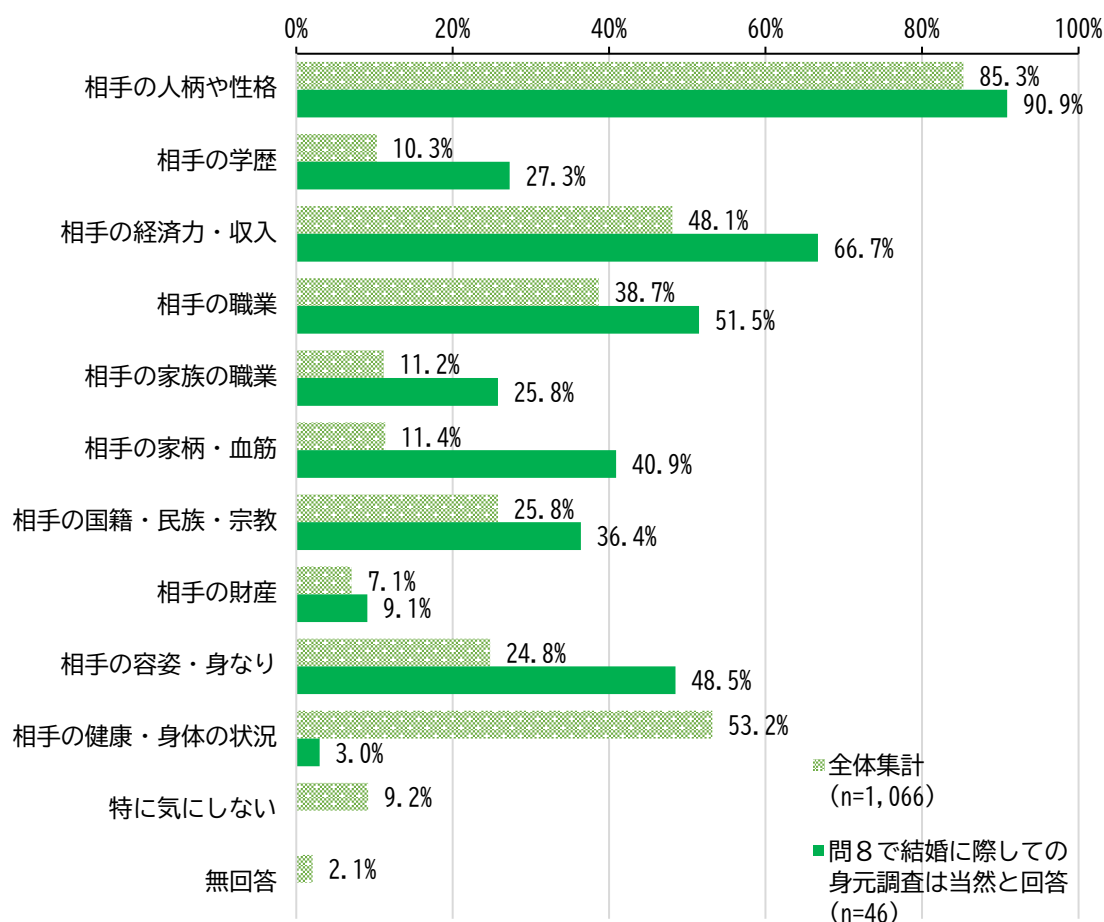
回答比較（問7 身近な人の結婚相手に対して気になること）

◎問8（B）結婚に際して「身元調査をするのは当然だと思う」と答えた人46人の問7「身近な人の結婚相手に対して気になること」の回答

	回答数（人）	有効回答者 回収数比	全体集計
1 相手の人柄や性格	41	89.1%	85.3%
2 相手の学歴	14	30.4%	10.3%
3 相手の経済力・収入	27	58.7%	48.1%
4 相手の職業	26	56.5%	38.7%
5 相手の家族の職業	22	47.8%	11.2%
6 相手の家柄・血筋	22	47.8%	11.4%
7 相手の国籍・民族・宗教	22	47.8%	25.8%
8 相手の財産	10	21.7%	7.1%
9 相手の容姿・身なり	18	39.1%	24.8%
10 相手の健康・身体状況	34	73.9%	53.2%
11 特に気にしない	2	4.4%	9.2%
無回答	0	0.0%	2.1%

(回答者数 46人 有効回答数 46人)

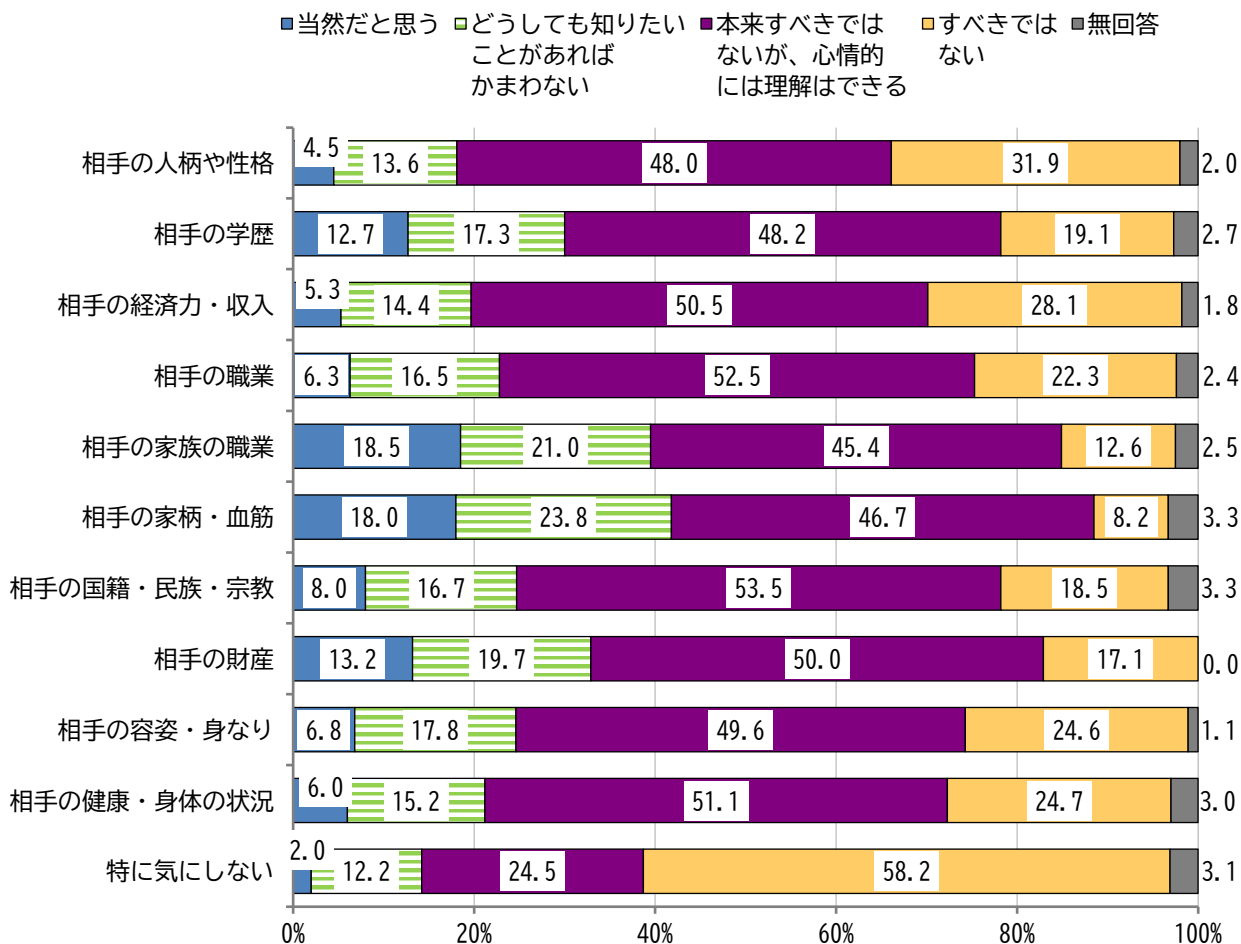
回答比較 問8(B)結婚に際して身元調査を当然と回答
 ×問7「身近な人の結婚相手に対して気になること」



結婚の場合において、「身元調査をするのは当然だと思う」と答えた人の、問7「身近な人の結婚相手に対して気になること」の回答状況を見てみると、全体的に「気になる」ことが多くなっているが、特に、「相手の家柄・血筋」（40.9%）の項目を選択している割合が大幅に増加している。

結婚の場合において、「身元調査をするのは当然だと思う」と答えた人の、問7「身近な人の結婚相手に対して気になること」の回答状況を見てみると、母数が違うため単純に比較は出来ないが、「相手の経済力・収入」が2位になり、「相手の職業」「相手の容姿・身なり」「相手の家柄・血筋」の順で40%以上となり、全体では2位の「相手の健康・身体の状況」は大きく順位を落としている。

問8(B)結婚に際して×問7「身近な人の結婚相手に対して気になること」(n=1,044)



問8(B)で結婚に際して、問7「身近な人の結婚相手に対して気になること」の回答状況を見みると、「相手の家族の職業」「相手の家柄・血筋」で「当然」と考える割合が高く、「どうしても知りたいことがあればかまわない」を身元調査を容認として含めても、上記2項目の割合が高くなっている。

一方、「相手の人柄や性格」「相手の経済力・収入」で「すべきではない」と考える割合が30%前後、「特に気にしない」で60%弱と高くなっている。

問9 お子さんなど、あなたの身近な人が次の（A）～（D）それぞれの人との結婚を望んでいる場合、あなたはどのような態度をとられますか。次の（A）～（D）それぞれについてあなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

（A）障害のある人

	回答者数（人）	今回の 対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 反対する	88	8.3%	8.7%
2 迷いながらも反対する	124	11.6%	14.3%
3 迷いながらも賛成する	286	26.8%	23.5%
4 賛成する	102	9.6%	6.1%
5 わからない	417	39.1%	45.3%
無回答	49	4.6%	2.1%

（有効回答者数 1,017人 回収数比 95.4%）

（B）在日韓国・朝鮮人

	回答者数（人）	今回の 対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 反対する	156	14.6%	17.8%
2 迷いながらも反対する	93	8.7%	12.4%
3 迷いながらも賛成する	226	21.2%	19.9%
4 賛成する	185	17.4%	10.4%
5 わからない	355	33.3%	37.6%
無回答	51	4.8%	1.9%

（有効回答者数 1,015人 回収数比 95.2%）

（C）外国籍の人

	回答者数（人）	今回の 対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 反対する	84	7.9%	6.8%
2 迷いながらも反対する	72	6.8%	9.2%
3 迷いながらも賛成する	273	25.6%	27.4%
4 賛成する	244	22.9%	17.0%
5 わからない	348	32.6%	37.9%
無回答	45	4.2%	1.8%

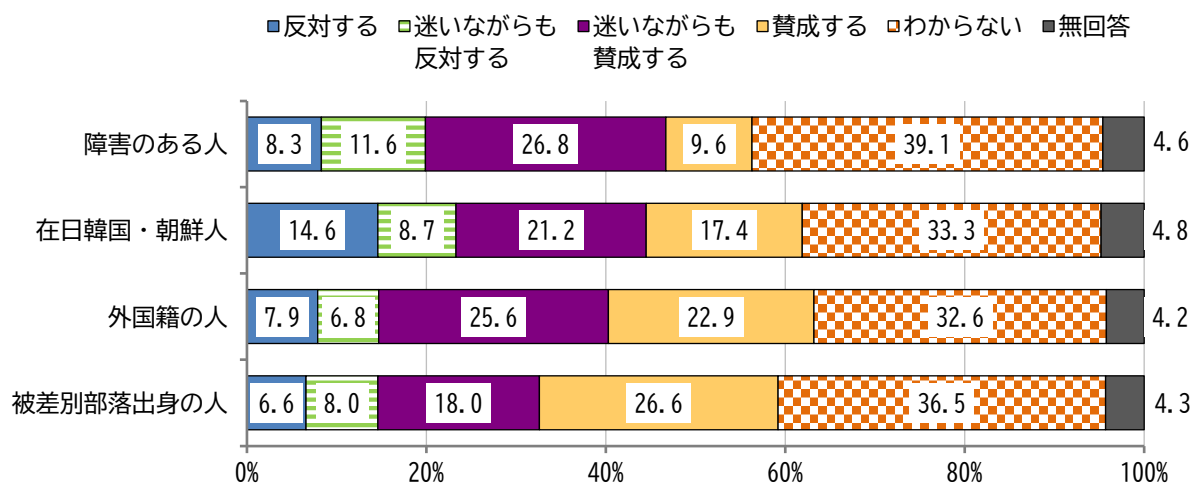
（有効回答者数 1,021人 回収数比 95.8%）

(D) 被差別部落（同和地区）出身の人

	回答者数（人）	今回の 対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 反対する	70	6.6%	7.0%
2 迷いながらも反対する	85	8.0%	7.9%
3 迷いながらも賛成する	192	18.0%	18.9%
4 賛成する	284	26.6%	22.4%
5 わからない	389	36.5%	41.8%
無回答	46	4.3%	2.0%

(有効回答者数 1,020人 回収数比 95.7%)

問9（結婚に対する意識）(n=1,066)



身近な人が結婚を望む相手に対する意識をみると、(A)～(D)いずれも「わからない」が30%台で最も高くなった。

結婚相手に対して否定的意見・忌避する意識（「反対する」、「迷いながらも反対する」）は、「(A) 障害のある人」が19.9%、「(B) 在日韓国・朝鮮人」が23.3%、「(C) 外国籍の人」が14.7%、「(D) 「被差別部落（同和地区）出身の人」が14.6%となった。

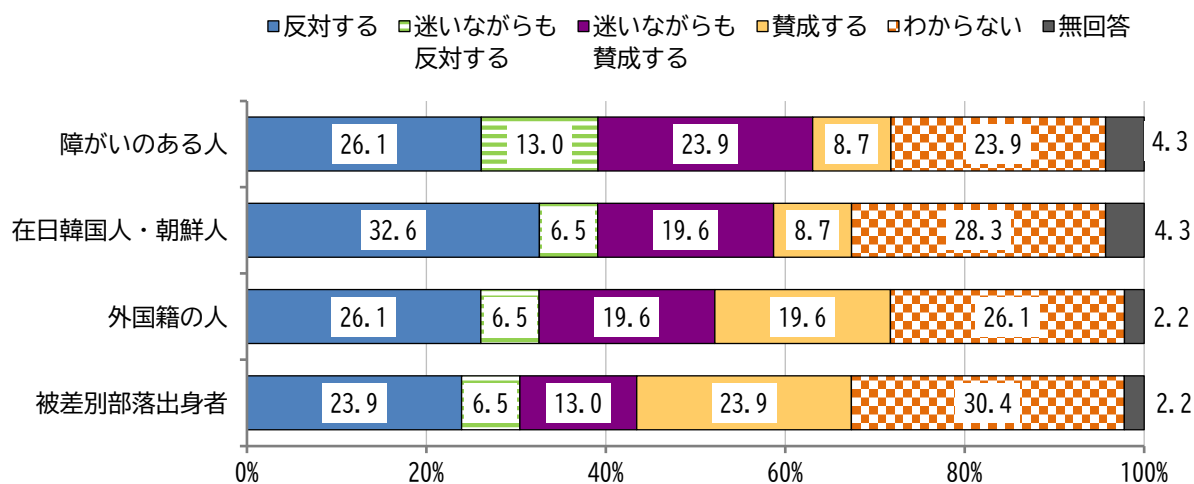
一方、肯定的意見（「迷いながらも賛成する」「賛成する」）は「(A) 障害のある人」が36.4%、「(B) 在日韓国・朝鮮人」が38.6%、「(C) 外国籍の人」が48.5%、「(D) 「被差別部落（同和地区）出身の人」が44.6%となった。全体として、肯定的意見が否定的意見を上回っている。

問8(B)結婚に際して身元調査を当然と回答×問9「身近な人の結婚相手に対する意識」

	(A) 障害のある人	(B) 在日韓国人・朝鮮人	(C) 外国籍の人	(D) 被差別部落出身の人
1 反対する	26.1%	32.6%	26.1%	23.9%
2 迷いながらも反対する	13.0%	6.5%	6.5%	6.5%
3 迷いながらも賛成する	23.9%	19.6%	19.6%	13.0%
4 賛成する	8.7%	8.7%	19.6%	23.9%
5 わからない	23.9%	28.3%	26.1%	30.4%
無回答	4.3%	4.3%	2.2%	2.2%

(回答者数 46人)

問8(B)結婚に際して身元調査を当然と回答×問9「身近な人の結婚相手に対する意識」(n=46)



問8(B)で結婚に際して、「聞き合わせや身元調査をするのは当然だと思う」と回答した人の結婚に対する否定的意見・忌避する意識をみると、全ての場合において、全体集計よりも結婚に対し否定的な意見「反対する」の割合が大幅に増えている。

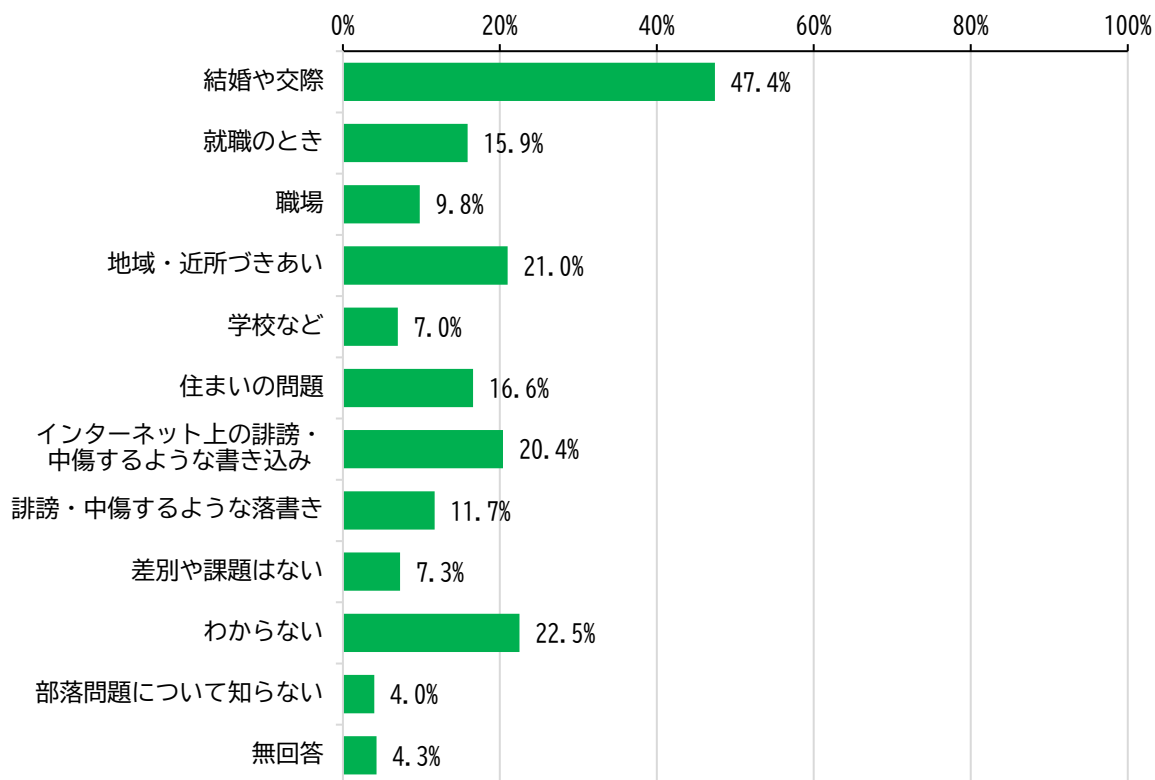
3 部落問題について

問 10 同和地区（同和対策事業を実施した地域）出身の人や同和地区に住んでいる人に対する差別や人権侵害について、あなたはどのような場面で差別や課題が残っていると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	回答者数（人）	今回の 対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 結婚や交際	505	47.4%	51.4%
2 就職のとき	170	15.9%	17.2%
3 職場	104	9.8%	6.8%
4 地域・近所づきあい	224	21.0%	22.7%
5 学校など	75	7.0%	5.7%
6 住まいの問題	177	16.6%	17.2%
7 インターネット上の誹謗・中傷するような書き込み	217	20.4%	15.7%
8 誹謗・中傷するような落書き	125	11.7%	8.5%
9 差別や課題はない	78	7.3%	7.0%
10 わからない	240	22.5%	25.3%
11 部落問題について知らない	43	4.0%	5.9%
無回答	46	4.3%	—

（有効回答者数 1,020人 回収数比 95.7%）

問 10（差別・人権侵害の認識）（n=1,066）



現在も差別や課題が残っている場面では、「結婚や交際」が47.4%と最も高かった。

次いで「わからない」22.5%、「地域・近所づきあい」21.0%、「インターネット上の誹謗・中傷
 するような書き込み」が20.4%、「住まいの問題」16.6%、「就職のとき」15.9%となった。

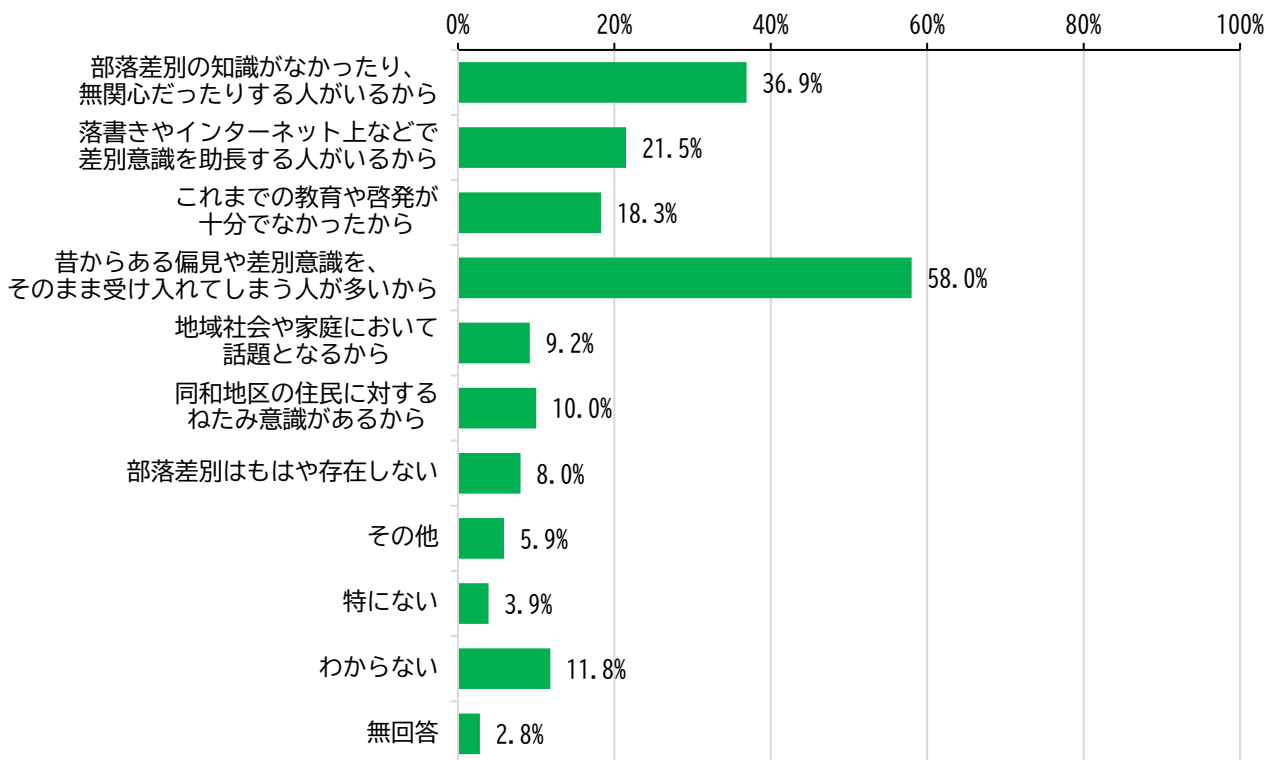
一方で「差別や課題はない」が7.3%、「部落問題について知らない」は4.0%であった。

問 11 現在もなお部落差別が存在するのは、なぜだと思いませんか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	回答者数 (人)	対総有効 回答者数比
1 部落差別の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから	393	36.9%
2 落書きやインターネット上などで差別意識を助長する人がいるから	229	21.5%
3 これまでの教育や啓発が十分でなかったから	195	18.3%
4 昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから	618	58.0%
5 地域社会や家庭において話題となるから	98	9.2%
6 同和地区の住民に対するねたみ意識があるから	107	10.0%
7 部落差別はもはや存在しない	85	8.0%
8 その他	63	5.9%
9 特にない	42	3.9%
10 わからない	126	11.8%
無回答	30	2.8%

(有効回答者数 1,036人 回収数比 97.2%)

問 11 (部落差別が未だに存在する理由) (n=1,066)



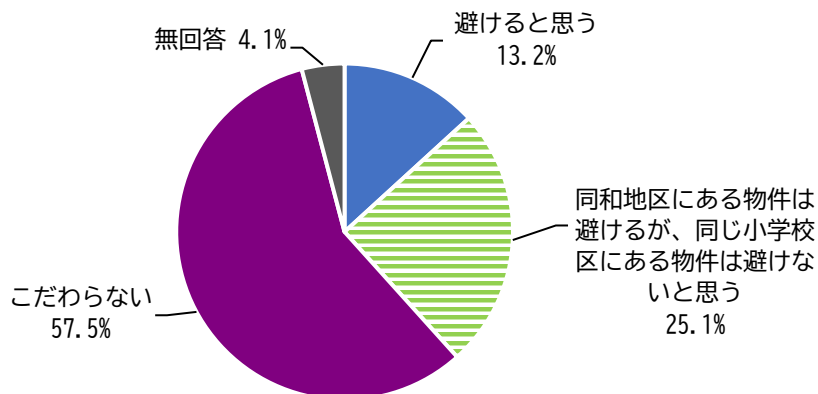
部落差別が未だに存在する理由として、「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」が 58.0%と最も高かった。次いで「部落差別の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから」と回答した人が 36.9%、「落書きやインターネット上などで差別意識を助長する人がいるから」と回答した人が 21.5%となった。

問 12 もし、あなたが、家を購入したり、アパートを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を避けることがありますか。あなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

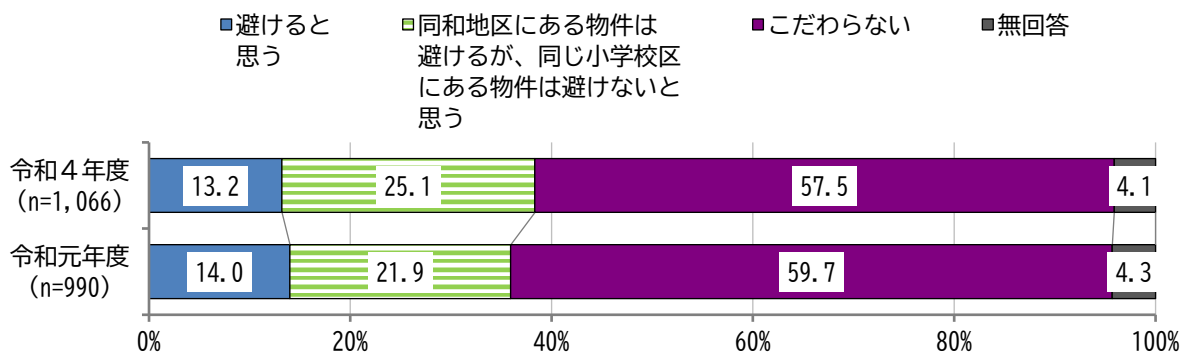
	回答者数	対総回答者数比	前回の対総回答者数比
1 避けると思う	141	13.2%	14.0%
2 同和地区にある物件は避けるが、同じ小学校区にある物件は避けないと思う	268	25.1%	21.9%
3 こだわらない	613	57.5%	59.7%
無回答	44	4.1%	4.3%

(有効回答者数 1,022人 回収数比 95.9%)

問 12 (土地や住まいに対する意識) (n=1,066)



問 12 (土地や住まいに対する意識) (経年比較)

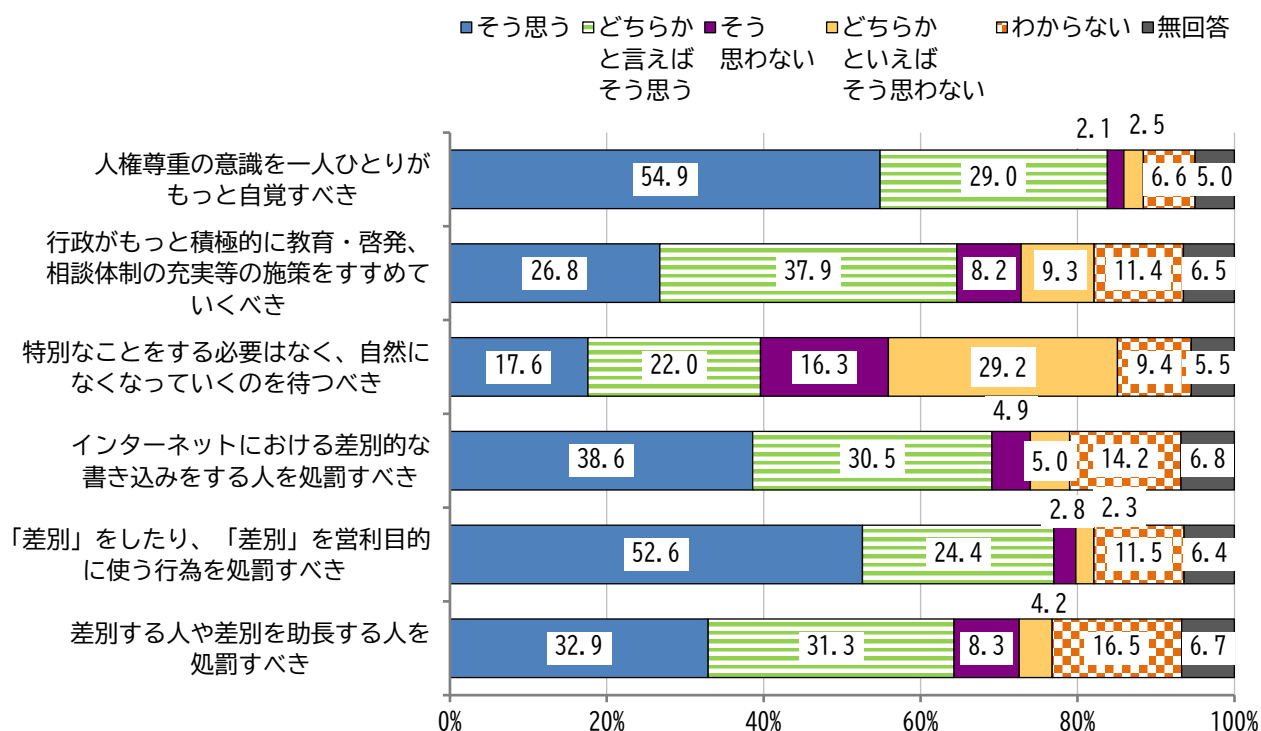


土地や住まいについて、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を「避けると思う」と答えた人は 13.2%、「同和地区にある物件は避けるが、同じ小学校区にある物件は避けないと思う」と答えた人は 25.1% (前回 21.9%より増えた)、「こだわらない」と答えた人は 57.5%となり、「こだわらない」と回答した人が最も多かった。

問 13 部落問題（同和問題）の解決や差別をなくすために、次の（A）～（F）それぞれの意見についてどのように思いますか。あなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	そう思わない	どちらかといえばそう思わない	わからない	無回答
(A) 人権尊重の意識を一人ひとりがもっと自覚すべき	585 54.9%	309 29.0%	22 2.1%	27 2.5%	70 6.6%	53 5.0%
(B) 行政がもっと積極的に教育・啓発、相談体制の充実等の施策をすすめていくべき	286 26.8%	404 37.9%	87 8.2%	99 9.3%	121 11.4%	69 6.5%
(C) 特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき	188 17.6%	234 22.0%	174 16.3%	311 29.2%	100 9.4%	59 5.5%
(D) インターネットにおける差別的な書き込みをする人を処罰すべき	412 38.6%	325 30.5%	52 4.9%	53 5.0%	151 14.2%	73 6.8%
(E) 「差別」をしたり、「差別」を営利目的に使う行為を処罰すべき	561 52.6%	260 24.4%	30 2.8%	24 2.3%	123 11.5%	68 6.4%
(F) 差別する人や差別を助長する人を処罰すべき	351 32.9%	334 31.3%	89 8.3%	45 4.2%	176 16.5%	71 6.7%
(A) 有効回答者数 1,013人 回収数比 95.0%						
(B) 有効回答者数 997人 回収数比 93.5%						
(C) 有効回答者数 1,007人 回収数比 94.5%						
(D) 有効回答者数 993人 回収数比 93.2%						
(E) 有効回答者数 998人 回収数比 93.6%						
(F) 有効回答者数 995人 回収数比 93.3%						

問 13（部落問題の解決方法）（n=1,066）



部落問題の解決方法について、「そう思う」と回答した割合をみると、「人権尊重の意識を一人ひとりがもっと自覚すべき」が54.9%、次いで「差別」をしたり、「差別」を営利目的に使う行為を処罰すべき」が52.6%と半数を超えた。「インターネットにおける差別的な書き込みをする人を処罰すべき」が30%台となっている。ただし「特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき」については、否定的意見がやや上回り、意見が分かれている状況です。

部落問題の解決方法について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合をみると、「特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき」を除く項目で「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた回答割合を上回り、「人権尊重の意識を一人ひとりがもっと自覚すべき」が83.9%、次いで「差別」をしたり、「差別」を営利目的に使う行為を処罰すべき」が77.0%など、約6～8割を占めている。

問13(C)自然になくなっていくのを待つべき(n=1,007)×問10 差別・人権侵害の認識

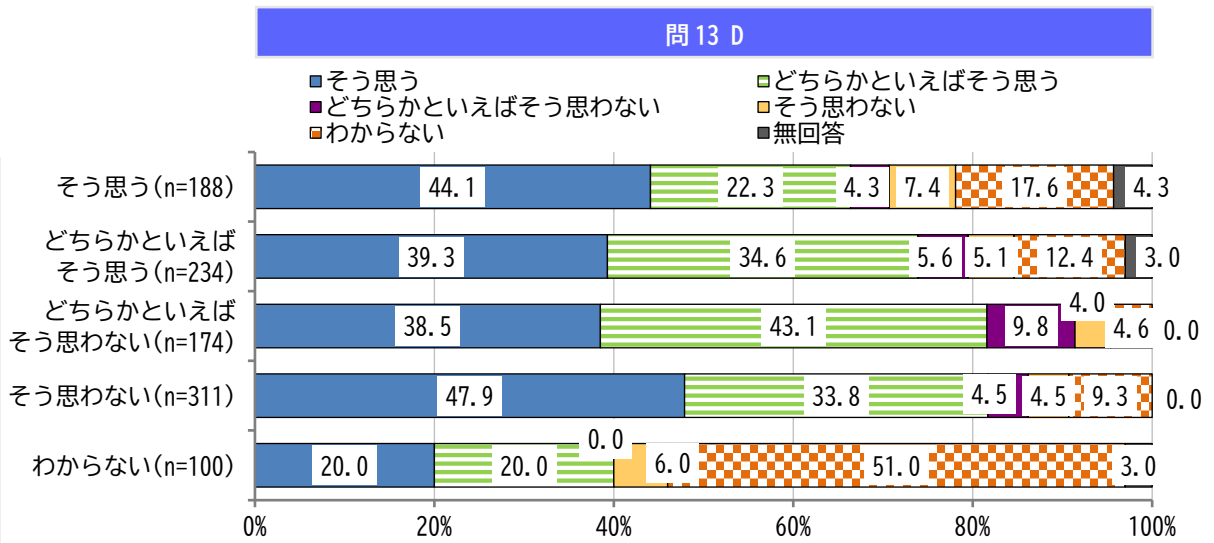
	そう思う	どちらかとい えばそう 思う	そう 思わない	どちらかとい えばそう 思わない	わからない
1 結婚や交際	39.4%	40.6%	51.7%	62.1%	36.0%
2 就職のとき	8.0%	11.1%	17.8%	27.3%	9.0%
3 職場	6.4%	7.3%	8.0%	16.4%	8.0%
4 地域・近所づきあい	13.8%	19.2%	24.7%	27.7%	17.0%
5 学校など	3.2%	6.0%	6.9%	10.9%	7.0%
6 住まいの問題	11.7%	15.4%	20.1%	22.2%	14.0%
7 インターネット上の誹謗・中傷 するような書き込み	10.6%	14.5%	24.1%	35.7%	9.0%
8 誹謗・中傷するような落書き	6.4%	10.3%	9.8%	19.9%	7.0%
9 差別や課題はない	15.4%	11.1%	4.6%	2.3%	3.0%
10 わからない	22.9%	24.8%	21.8%	14.8%	46.0%
11 部落問題について知らない	5.3%	4.3%	3.4%	2.9%	7.0%

問13(C)「特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき」で「そう思う」と答えた人の、問10 差別・人権侵害の認識の回答状況を見みると、「結婚や交際」の場面で課題が残っていると回答した割合が高くなっている。

次ページでは、問13(C)「特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき」という消極的な考え方に対する回答と、処罰を求める考え方(D)(E)(F)に対する回答割合をクロス集計しグラフ化し、相関性(傾向)をみています。

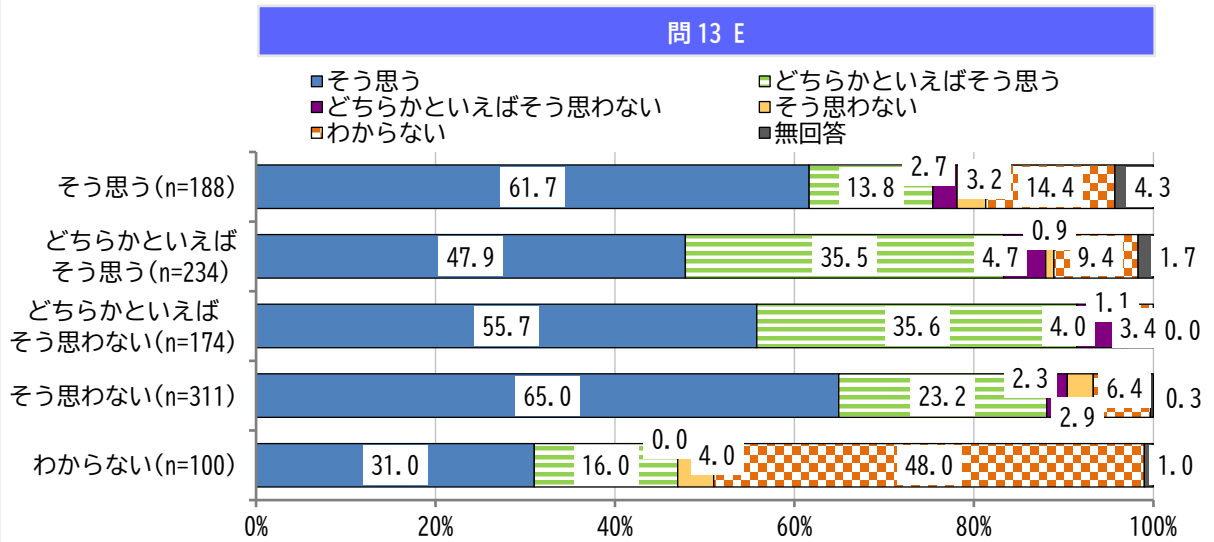
問 13(C)自然になくなっていくのを待つべき(n=1,007)×

問 13(D)インターネットにおける差別的な書き込みをする人を処罰すべき



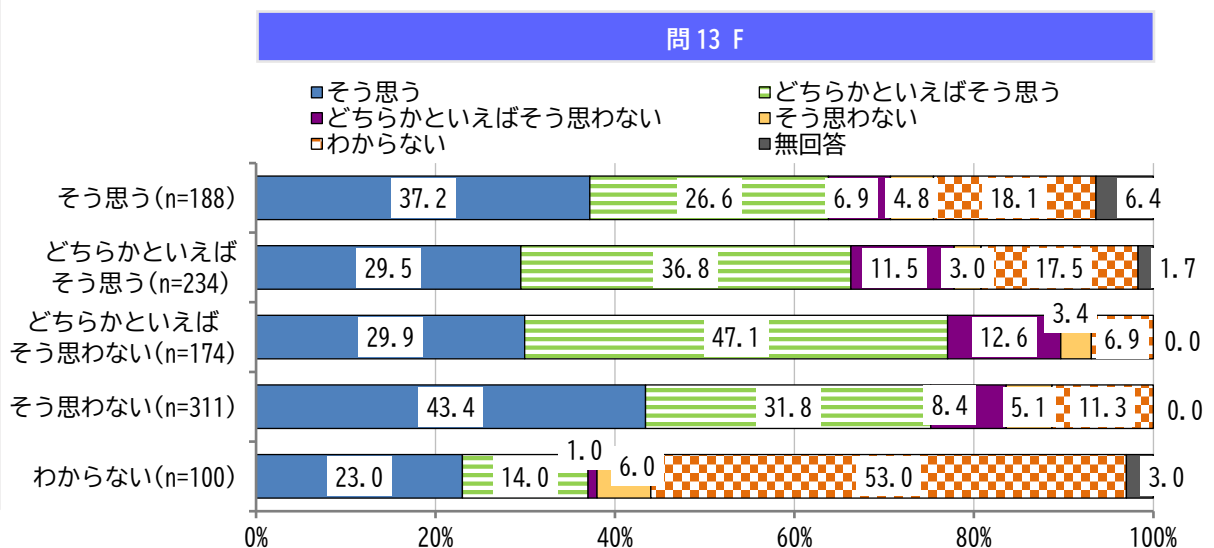
問 13(C)自然になくなっていくのを待つべき(n=1,007)×

問 13(E)「差別」をしたり、「差別」を営利目的に使う行為を処罰すべき



問 13(C)自然になくなっていくのを待つべき(n=1,007)×

問 13(F)差別する人や差別を助長する人を処罰すべき



問 13 C

4 子どもの人権について

問 14 子どものしつけについてどうお考えですか。次の(A)～(C)それぞれについて、あなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

(A) しつけのために、頭や身体の一部などを叩いたりすること

	回答数	対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 必要である	24	2.3%	3.0%
2 ある程度は仕方がない	364	34.1%	41.5%
3 してはいけない	640	60.0%	52.0%
無回答	38	3.6%	3.6%

(有効回答者数 1,028人 回収数比 96.4%)

(B) しつけのために、大声で怒鳴ったりすること

	回答数	対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 必要である	25	2.3%	4.0%
2 ある程度は仕方がない	576	54.0%	62.3%
3 してはいけない	426	40.0%	30.2%
無回答	39	3.7%	3.6%

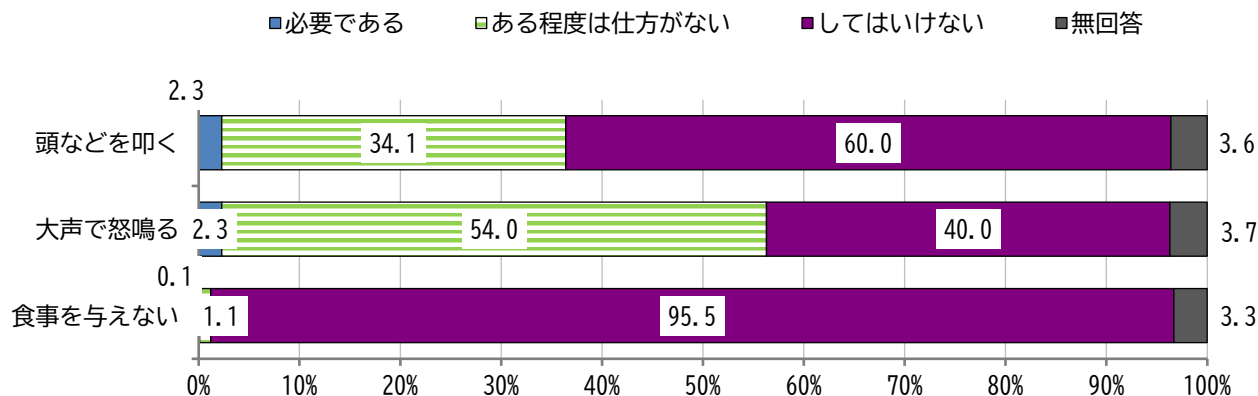
(有効回答者数 1,027人 回収数比 96.3%)

(C) しつけのために、食事を与えないこと

	回答数	対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 必要である	1	0.1%	—
2 ある程度は仕方がない	12	1.1%	—
3 してはいけない	1018	95.5%	—
無回答	35	3.3%	—

(有効回答者数 1,031人 回収数比 96.7%)

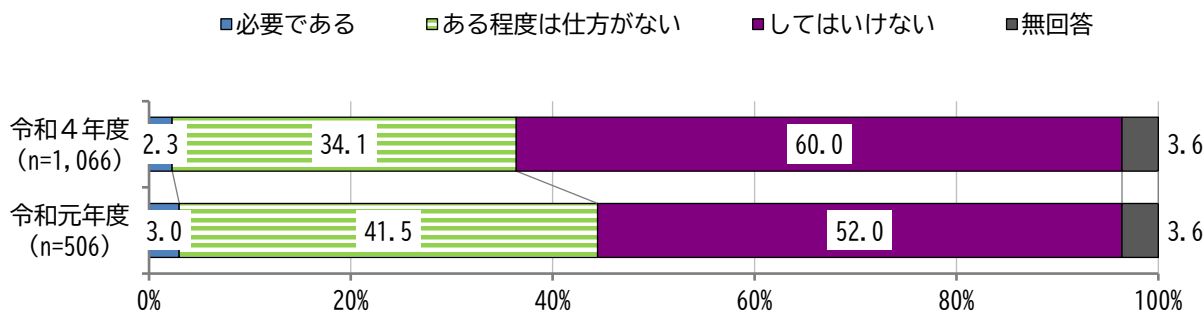
問 14 (しつけの許容範囲) (n=1,066)



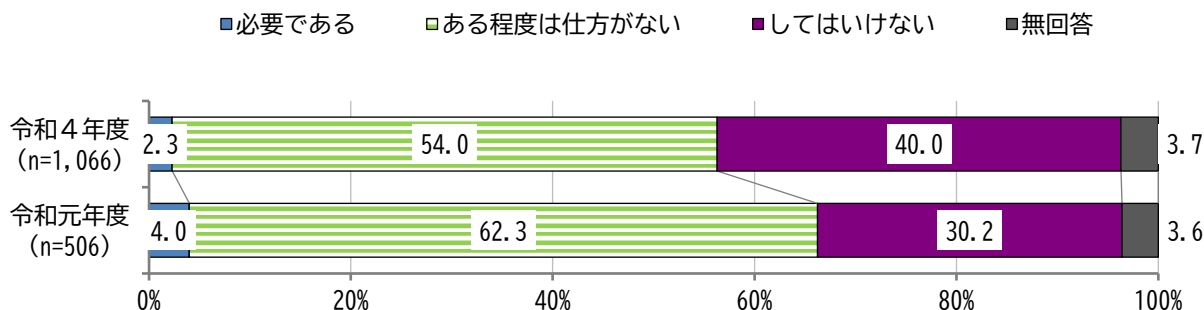
今回追加した選択肢「(C) しつけのために、食事を与えないこと」では、「してはいけない」が95.5%と大半を占めた。しつけのために「(A) 頭や身体の一部などを叩いたりすること」では、「してはいけない」が60.0%と半数を超えた。「(B) 大声で怒鳴ったりすること」では、「必要である」「ある程度は仕方がない」が合わせて56.3%と、しつけとしてある程度許容している結果となった。

問 14 (しつけの許容範囲) (経年比較)

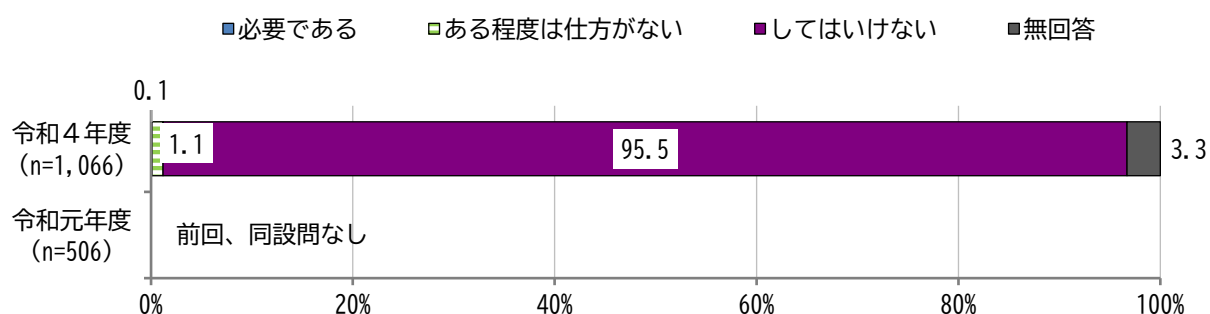
(A) しつけのために、頭などを叩いたりすること



(B) しつけのために、大声で怒鳴ったりすること



(C) しつけのために、食事を与えないこと



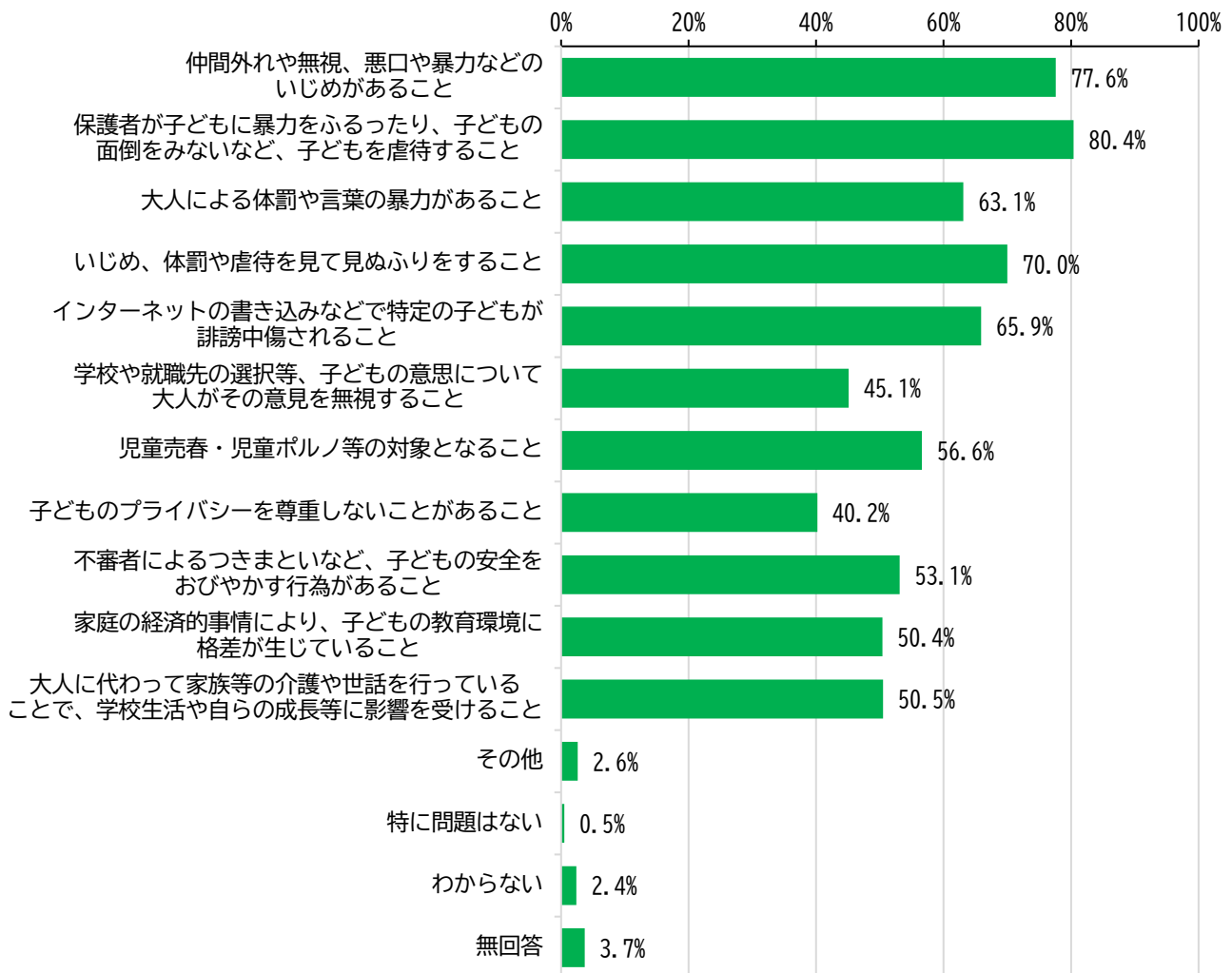
前回調査との比較では、いずれも「してはいけない」割合が増加している。また、「(A) 頭や身体の一部などを叩いたりすること」「(B) 大声で怒鳴ったりすること」をしつけとして許容する層も減少している。

問 15 子どもの人権に関して、現在、あなたが特に問題と思われるのはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	回答者数 (人)	対総有効回答者数比
1 仲間外れや無視、悪口や暴力などのいじめがあること	827	77.6%
2 保護者が子どもに暴力をふるったり、子どもの面倒をみないなど、子どもを虐待すること	857	80.4%
3 大人による体罰や言葉の暴力があること	673	63.1%
4 いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする事	746	70.0%
5 インターネットの書き込みなどで特定の子どもが誹謗中傷されること	703	65.9%
6 学校や就職先の選択等、子どもの意思について大人がその意見を無視すること	481	45.1%
7 児童売春・児童ポルノ等の対象となること	603	56.6%
8 子どものプライバシーを尊重しないことがあること	428	40.2%
9 不審者によるつきまといなど、子どもの安全をおびやかす行為があること	566	53.1%
10 家庭の経済的事情により、子どもの教育環境に格差が生じていること	537	50.4%
11 大人に代わって家族等の介護や世話をしていることで、学校生活や自らの成長等に影響を受けること	538	50.5%
12 その他	28	2.6%
13 特に問題はない	5	0.5%
14 わからない	26	2.4%
無回答	39	3.7%

(有効回答者数 1,027人 回答数比 96.3%)

問 15 (子どもの人権に関する問題意識) (n=1,066)



「保護者が子どもに暴力をふるったり、子どもの面倒をみないなど、子どもを虐待すること」が 80.4%と最も高く、次いで「仲間外れや無視、悪口や暴力などのいじめがあること」が 77.6%、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする事」が 70.0%となった。「インターネットの書き込みなどで特定の子どもが誹謗中傷されること」、「大人による体罰や言葉の暴力があること」が 60%を超える結果となった。

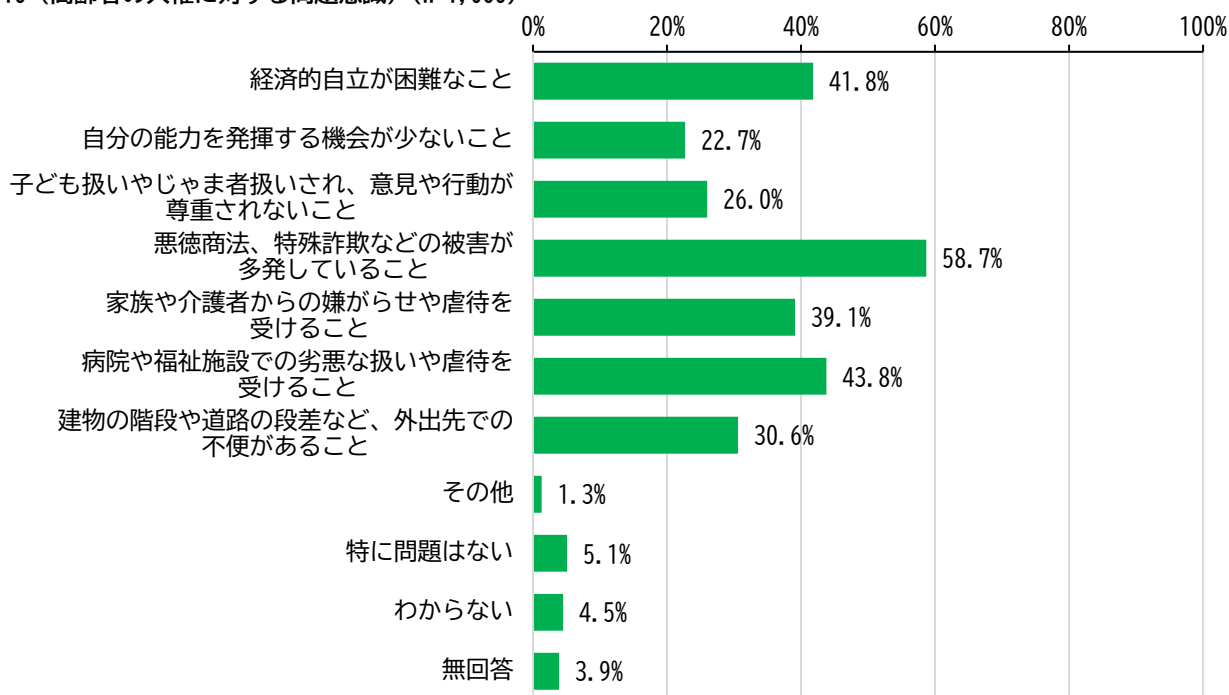
5 高齢者の人権について

問 16 高齢者の人権に関して、現在、あなたが特に問題と思われるのはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください

	回答者数	対総有効 回答者数比
1 経済的自立が困難なこと	446	41.8%
2 自分の能力を発揮する機会が少ないこと	242	22.7%
3 子ども扱いやじゃま者扱いされ、意見や行動が尊重されないこと	277	26.0%
4 悪徳商法、特殊詐欺などの被害が多発していること	626	58.7%
5 家族や介護者からの嫌がらせや虐待を受けること	417	39.1%
6 病院や福祉施設での劣悪な扱いや虐待を受けること	467	43.8%
7 建物の階段や道路の段差など、外出先での不便があること	326	30.6%
8 その他	14	1.3%
9 特に問題はない	54	5.1%
10 わからない	48	4.5%
無回答	42	3.9%

(有効回答者数 1,024人 回答数比 96.1%)

問 16 (高齢者の人権に対する問題意識) (n=1,066)



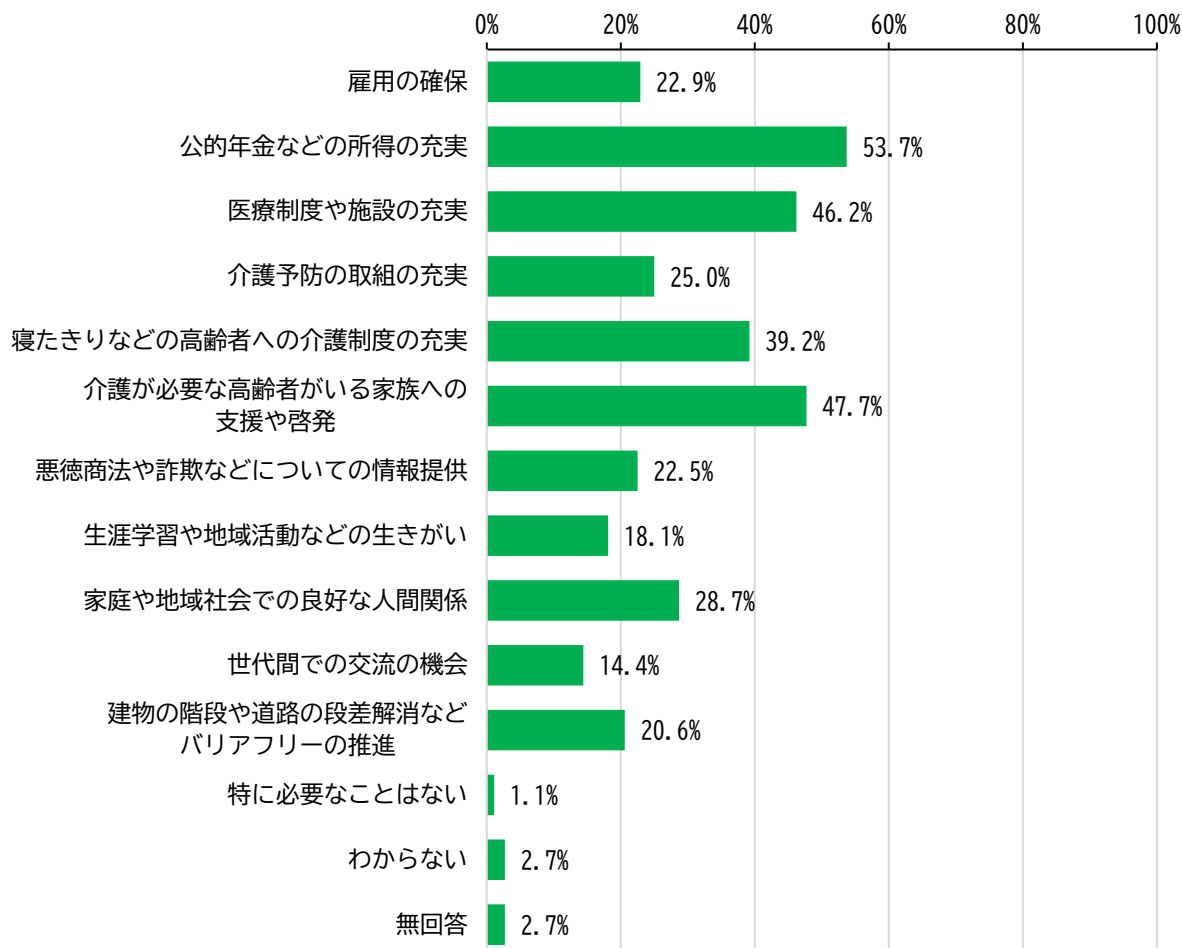
「悪徳商法、特殊詐欺などの被害が多発していること」が58.7%と最も高く、次いで「病院や福祉施設での劣悪な扱いや虐待を受けること」が43.8%、「経済的自立が困難なこと」が41.8%となった。

問 17 高齢者が安心して充実した生活を送るために、あなたはどのようなことが特に必要だと思いますか。あてはまる番号3つ以内で○をつけてください。

	回答者数(人)	対総有効回答者数比
1 雇用の確保	244	22.9%
2 公的年金などの所得の充実	572	53.7%
3 医療制度や施設の充実	493	46.2%
4 介護予防の取組の充実	266	25.0%
5 寝たきりなど的高齢者の介護制度の充実	418	39.2%
6 介護が必要な高齢者がいる家族への支援や啓発	509	47.7%
7 悪徳商法や詐欺などについての情報提供	240	22.5%
8 生涯学習や地域活動などの生きがい	193	18.1%
9 家庭や地域社会での良好な人間関係	306	28.7%
10 世代間での交流の機会	154	14.4%
11 建物の階段や道路の段差解消などバリアフリーの推進	220	20.6%
12 特に必要なことはない	12	1.1%
13 わからない	29	2.7%
無回答	29	2.7%

(有効回答者数 1,037人 回答数比 97.3%)

問 17 (安心して充実した生活のために必要なこと) (n=1,066)



「公的年金などの所得の充実」が 53.7%と最も高く、次いで「介護が必要な高齢者がいる家族への支援や啓発」が 47.7%、「医療制度や施設の充実」が 46.2%、「寝たきりなどの高齢者の介護制度の充実」が 39.2%となった。経済的な保障や介護や医療の充実を求める声が多いことがわかる。

6 障害のある人の人権について

問 18 (A) ~ (H) それぞれの障害がある人について、次のア~ウの場合において、あなたはどのように思いますか。あなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

ア 一緒に職場で働くこと

	全く気に ならない	少し不安 がある	抵抗感が ある	わから ない	無回答
(A)視覚障害のある人	280 26.3%	547 51.3%	49 4.6%	123 11.5%	67 6.3%
(B)聴覚障害のある人	332 31.1%	514 48.2%	36 3.4%	113 10.6%	71 6.7%
(C)肢体不自由の人	327 30.7%	485 45.5%	63 5.9%	122 11.4%	69 6.5%
(D)内部障害のある人	426 40.0%	376 35.3%	41 3.8%	149 14.0%	74 6.9%
(E)知的障害のある人	215 20.2%	525 49.2%	132 12.4%	121 11.4%	73 6.8%
(F)精神障害のある人	129 12.1%	490 46.0%	239 22.4%	138 12.9%	70 6.6%
(G)発達障害のある人	216 20.3%	510 47.8%	130 12.2%	139 13.0%	71 6.7%
(H)高次脳機能障害のある人	190 17.8%	500 46.9%	134 12.6%	169 15.9%	73 6.8%

(A) 有効回答者数 999 人 回収数比 93.7%

(B) 有効回答者数 995 人 回収数比 93.3%

(C) 有効回答者数 997 人 回収数比 93.5%

(D) 有効回答者数 992 人 回収数比 93.1%

(E) 有効回答者数 993 人 回収数比 93.2%

(F) 有効回答者数 996 人 回収数比 93.4%

(G) 有効回答者数 995 人 回収数比 93.3%

(H) 有効回答者数 993 人 回収数比 93.2%

用語解説

【肢体不自由】

事故による損傷や生まれつき上肢・下肢に欠損やまひ、筋力低下などが生じている状態。

【内部障害】

内臓の働きに障害がある状態。外見からは分かりにくいために、周りの人に理解されにくい障害。

【知的障害】

知的な能力の発達が同年代の人の平均と比べゆっくりにしている。抽象的な概念の理解、環境変化への適応、予測、学習などが苦手なため、社会生活への適応が困難な場合がある。

【精神障害】

精神疾患により、精神機能（意識・思考・感情・知覚・意欲・記憶など）に障害がおこるために、生活上の困難がある状態。脳の一部が活発に働きすぎていること、または機能低下していることにより、症状があらわれる。

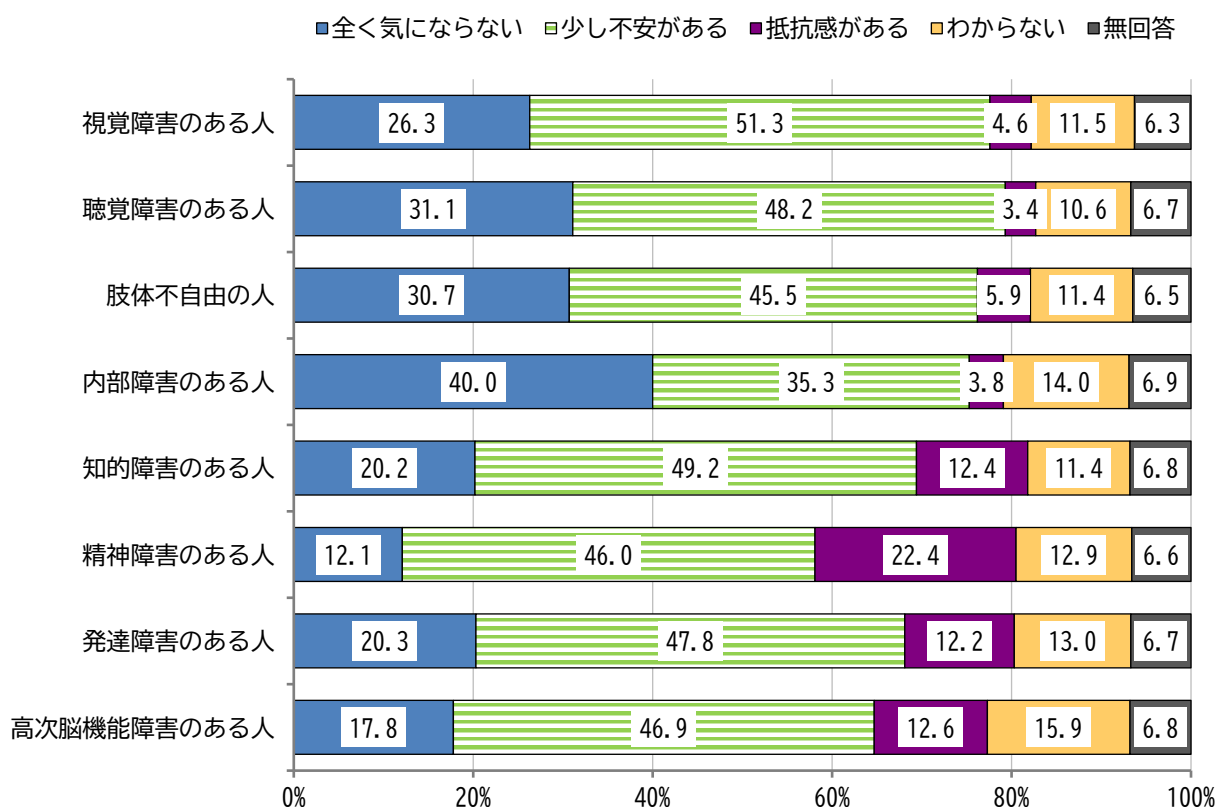
【発達障害】

脳の機能障害で、身体の発達や言葉に遅れは見られないが、人とのかかわり方が周りの人とは違うことが多い。

【高次脳機能障害】

交通事故や病気などで脳の一部が損傷を受けたために、身体の障害とは別に、脳機能の一部に障害が生じた状態。

問 18 (障害がある人と一緒に職場で働くこと) (n=1,066)



「ア 一緒に職場ではたらくこと」について「全く気にならない」と最も多く回答したのが「(D) 内部障害のある人」の 40.0%、次いで「(B) 聴覚障害のある人」が 31.1%、「(C) 肢体不自由の人」が 30.7%と続いている。

「抵抗感がある」と最も多く回答したのが「(F) 精神障害のある人」で 22.4%、次いで「(H) 高次脳機能障害のある人」が 12.6%、「(E) 知的障害のある人」が 12.4%、「(G) 発達障害のある人」が 12.2%と続いている。

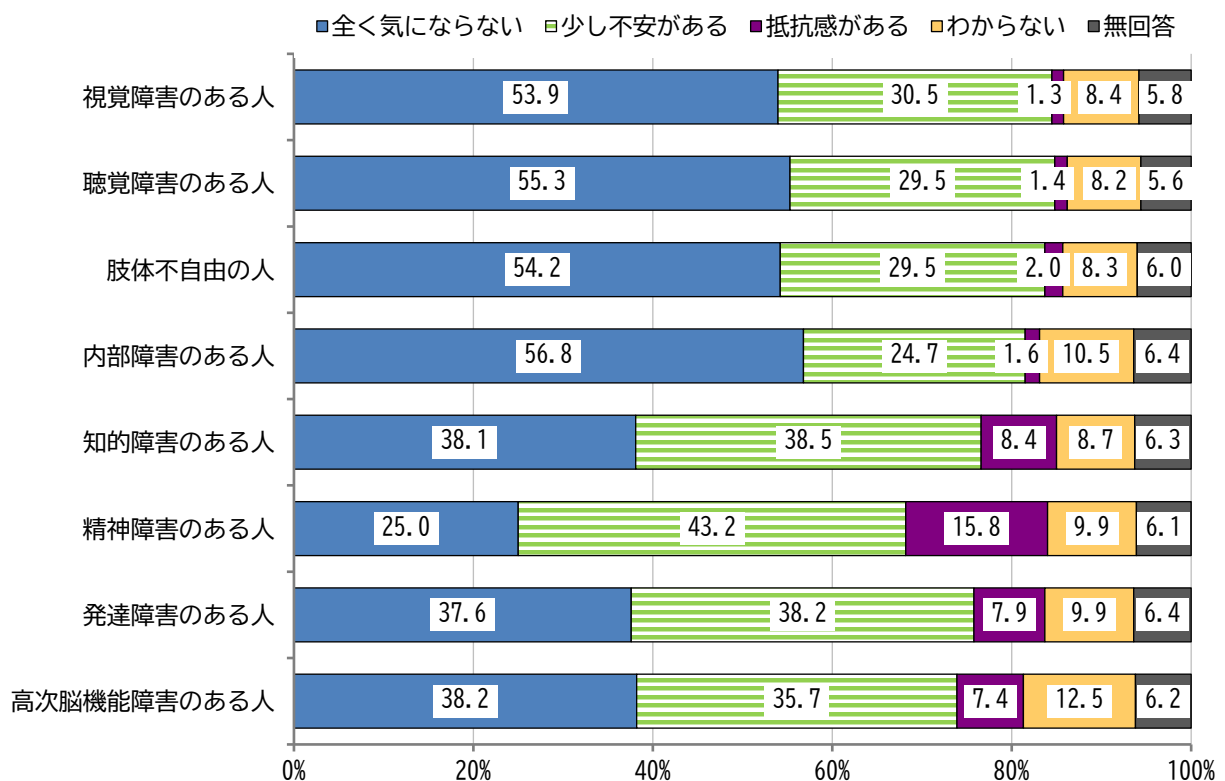
また、「(F) 精神障害のある人」は、「全く気にならない」と回答した割合が 12.1%と最も低い結果となっている。

イ 同じマンション・アパートや近所づきあいなど

	全く気に入らない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
(A) 視覚障害のある人	575 53.9%	325 30.5%	14 1.3%	90 8.4%	62 5.8%
(B) 聴覚障害のある人	589 55.3%	315 29.5%	15 1.4%	87 8.2%	60 5.6%
(C) 肢体不自由の人	578 54.2%	315 29.5%	21 2.0%	88 8.3%	64 6.0%
(D) 内部障害のある人	606 56.8%	263 24.7%	17 1.6%	112 10.5%	68 6.4%
(E) 知的障害のある人	406 38.1%	410 38.5%	90 8.4%	93 8.7%	67 6.3%
(F) 精神障害のある人	267 25.0%	460 43.2%	168 15.8%	106 9.9%	65 6.1%
(G) 発達障害のある人	401 37.6%	407 38.2%	84 7.9%	106 9.9%	68 6.4%
(H) 高次脳機能障害のある人	407 38.2%	381 35.7%	79 7.4%	133 12.5%	66 6.2%

(A) 有効回答者数 1,004 人 回収数比 94.2% (B) 有効回答者数 1,006 人 回収数比 94.4%
 (C) 有効回答者数 1,002 人 回収数比 94.0% (D) 有効回答者数 998 人 回収数比 93.6%
 (E) 有効回答者数 999 人 回収数比 93.7% (F) 有効回答者数 1,001 人 回収数比 93.9%
 (G) 有効回答者数 998 人 回収数比 93.6% (H) 有効回答者数 1,000 人 回収数比 93.8%

問 18 (障害がある人と同じマンション・アパートに住むことや近所づきあいなど) (n=1,066)



「イ 同じマンション・アパートや近所づきあい」の場面で「全く気にならない」と最も多く回答したのが「(D) 内部障害のある人」の 56.8%、次いで「(B) 聴覚障害のある人」が 55.3%、「(C) 肢体不自由の人」が 54.2%、「(A) 視覚障害のある人」が 53.9%と、いずれも 50%を超えている。

「抵抗感がある」と最も多く回答したのが「(F) 精神障害のある人」で 15.8%、次いで「(E) 知的障害のある人」が 8.4%、「(G) 発達障害のある人」が 7.9%、「(H) 高次脳機能障害のある人」が 7.4%と続いている。

また、「(F) 精神障害のある人」は、「全く気にならない」と回答した割合が 25.0%と最も低い結果となっている。

ウ 友だちづきあいなど

	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
(A)視覚障害のある人	536 50.3%	336 31.5%	26 2.4%	107 10.0%	61 5.7%
(B)聴覚障害のある人	551 51.7%	327 30.7%	24 2.3%	102 9.6%	62 5.8%
(C)肢体不自由の人	529 49.6%	329 30.9%	33 3.1%	106 9.9%	69 6.5%
(D)内部障害のある人	534 50.1%	302 28.3%	32 3.0%	132 12.4%	66 6.2%
(E)知的障害のある人	347 32.6%	423 39.7%	102 9.6%	125 11.7%	69 6.5%
(F)精神障害のある人	248 23.3%	458 43.0%	169 15.9%	126 11.8%	65 6.1%
(G)発達障害のある人	347 32.6%	428 40.2%	99 9.3%	127 11.9%	65 6.1%
(H)高次脳機能障害のある人	348 32.6%	400 37.5%	99 9.3%	152 14.3%	67 6.3%

(A) 有効回答者数 1,005 人 回収数比 94.3%

(C) 有効回答者数 997 人 回収数比 93.5%

(E) 有効回答者数 997 人 回収数比 93.5%

(G) 有効回答者数 1,001 人 回収数比 93.9%

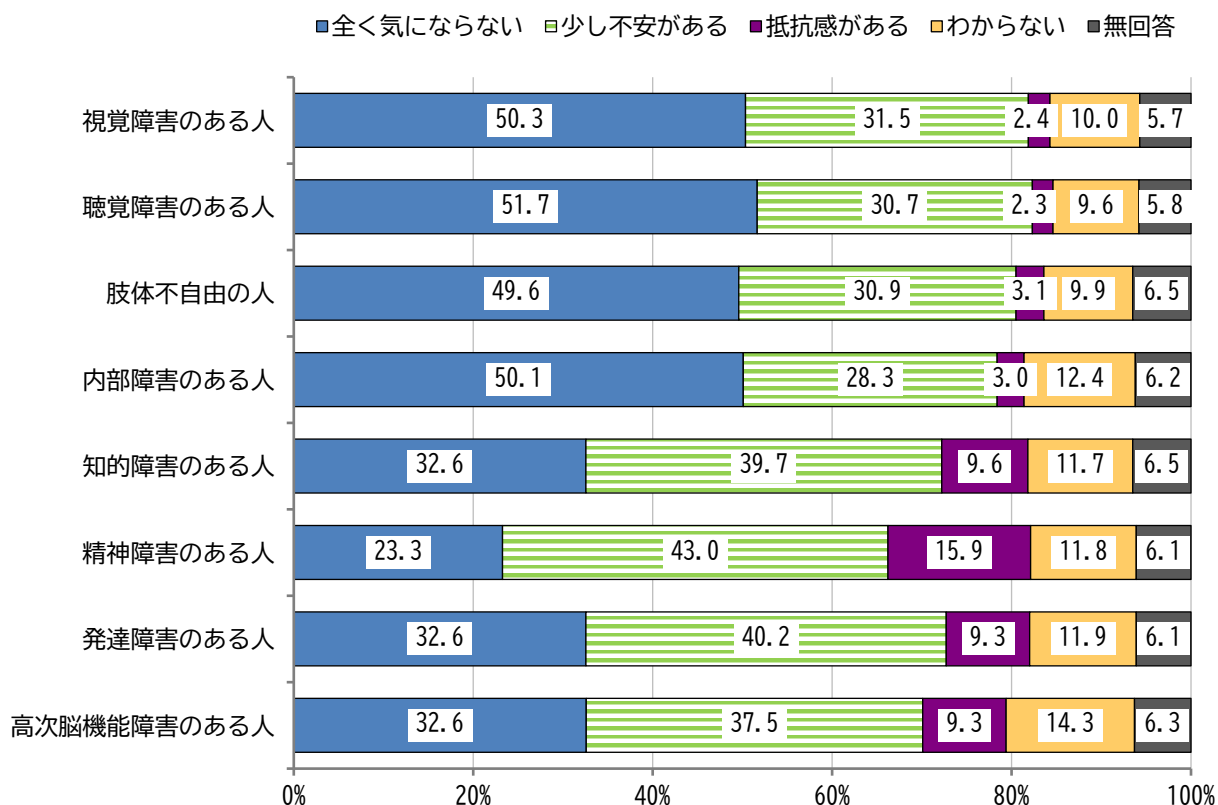
(B) 有効回答者数 1,004 人 回収数比 94.2%

(D) 有効回答者数 1,000 人 回収数比 93.8%

(F) 有効回答者数 1,001 人 回収数比 93.9%

(H) 有効回答者数 999 人 回収数比 93.7%

問 18 (障害がある人と友だちづきあいなど) (n=1,066)



「ウ 友だちづきあいなど」の場面において「全く気にならない」と最も多く回答したのは「(B) 聴覚障害のある人」の 51.7%、次いで「(A) 視覚障害のある人」が 50.3%、「(D) 内部障害のある人」が 50.1%、「(C) 肢体不自由のある人」が 49.6%となった。

「抵抗感がある」と最も多く回答したのは「(F) 精神障害のある人」で 15.9%、次いで「(E) 知的障害のある人」が 9.6%「(G) 発達障害のある人」「(H) 高次脳機能障害のある人」が各 9.3%となった。

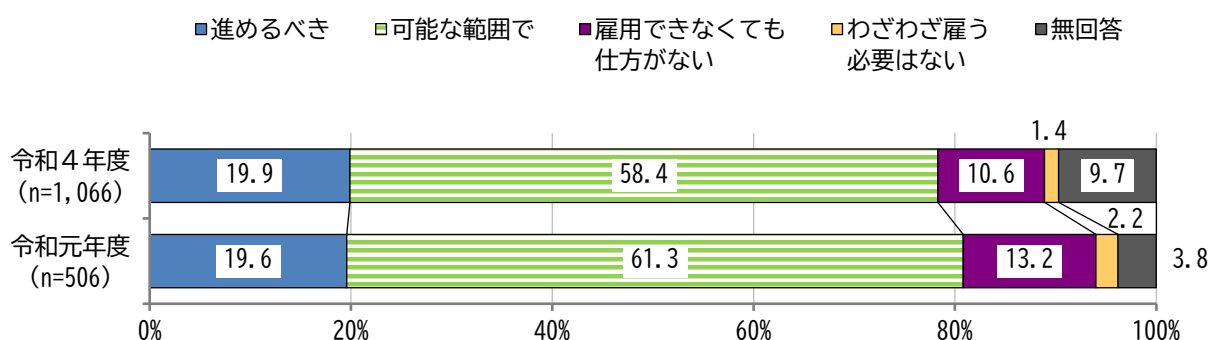
また、「(F) 精神障害のある人」は、「全く気にならない」と回答した割合が 23.3%と最も低い結果となっている。

問 19 国は企業に対して、障害のある人を一定の割合で雇用することを義務付けていますが、その義務を果たしていない企業があります。障害のある人の雇用について、どのようにお考えですか。
あなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

	回答数 (人)	対総回答者数 比	前回の対総 回答者数比
1 働くことは、人間の権利であるから、どのような理由があっても、障害のある人の雇用を進めるべきである	212	19.9%	19.6%
2 トイレなど施設の整備や、勤務時間など特別に配慮することが可能な範囲で、積極的に雇用を進めるべきである	623	58.4%	61.3%
3 トイレなど施設の整備や、勤務時間など特別に配慮することが負担ならば、雇用できなくても仕方がない	113	10.6%	13.2%
4 障害のない人と同様に働けないならば、わざわざ雇う必要はない	15	1.4%	2.2%
無回答	103	9.7%	3.8%

(有効回答者数 963人 回収数比 90.3%)

問 19 (障害のある人の雇用促進について) (経年比較)



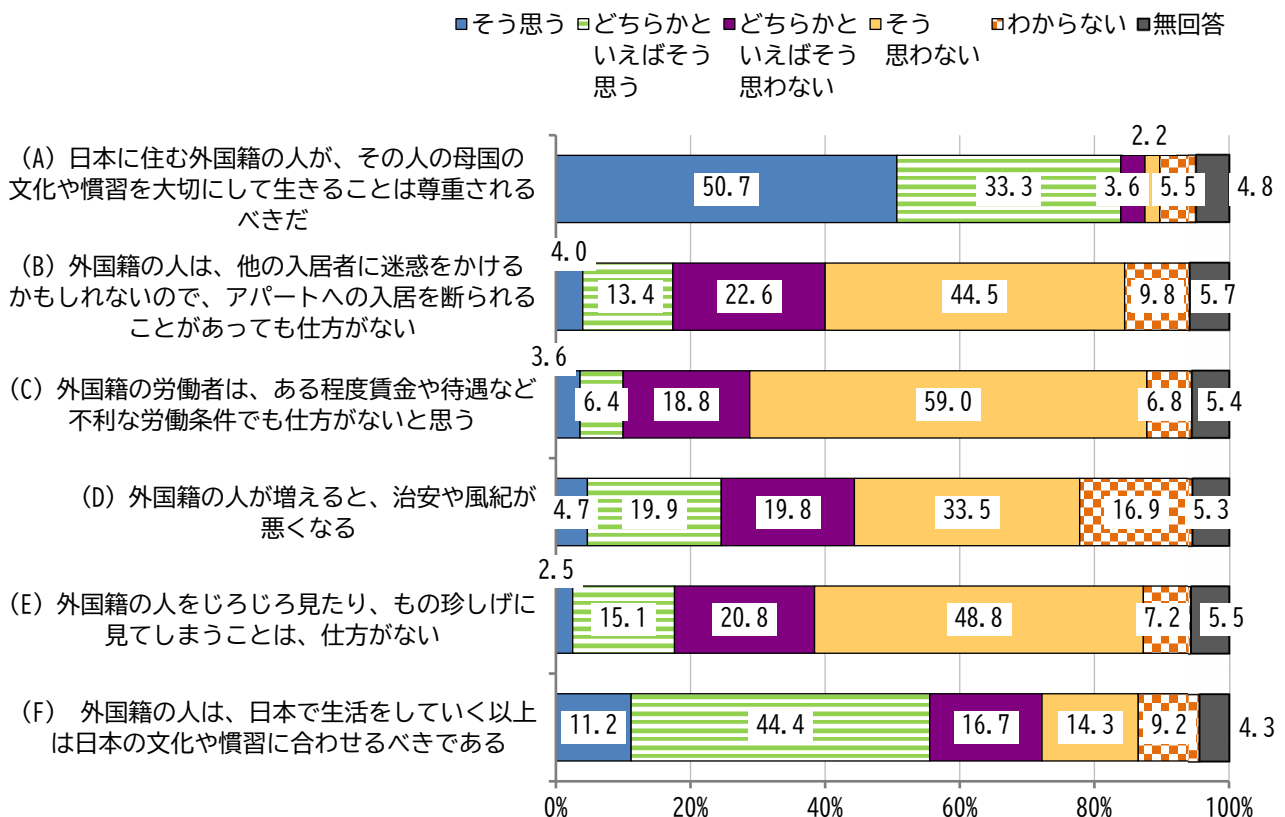
障害のある人の雇用促進については、「働くことは、人間の権利であるから、どのような理由があっても、障害のある人の雇用を進めるべきである」19.9%と、「トイレなどの施設の整備や、勤務時間など特別に配慮することが可能な範囲で、積極的に雇用を進むべきである」の58.4%を合わせて、78.3%の人が障害のある人の雇用を進めるべきと考えている結果となった。

7 外国籍の人の人権について

問 20 外国籍の人を受け入れることに対して、次の(A)～(F)それぞれについてどう思いますか。あなたの意見に最も近いものの番号1つに○をつけてください。

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう 思わない	わからな い	無回答
(A) 日本に住む外国籍の人が、その人の母国の文化や慣習を大切に生きていくことは尊重されるべきだ	540 50.7%	355 33.3%	38 3.6%	23 2.2%	59 5.5%	51 4.8%
(B) 外国籍の人は、他の入居者に迷惑をかけるかもしれないので、アパートへの入居を断られることがあっても仕方がない	43 4.0%	143 13.4%	241 22.6%	474 44.5%	104 9.8%	61 5.7%
(C) 外国籍の労働者は、ある程度賃金や待遇など不利な労働条件でも仕方がないと思う	38 3.6%	68 6.4%	200 18.8%	629 59.0%	73 6.8%	58 5.4%
(D) 外国籍の人が増えると、治安や風紀が悪くなる	50 4.7%	212 19.9%	211 19.8%	357 33.5%	180 16.9%	56 5.3%
(E) 外国籍の人をじろじろ見たり、もの珍しげに見てしまうことは、仕方がない	27 2.5%	161 15.1%	222 20.8%	520 48.8%	77 7.2%	59 5.5%
(F) 外国籍の人は、日本で生活をしていく以上は日本の文化や慣習に合わせるべきである	119 11.2%	473 44.4%	178 16.7%	152 14.3%	98 9.2%	46 4.3%
(A) 有効回答者数 1,015 人 回収数比 95.2%	(B) 有効回答者数 1,005 人 回収数比 94.3%					
(C) 有効回答者数 1,008 人 回収数比 94.6%	(D) 有効回答者数 1,010 人 回収数比 94.7%					
(E) 有効回答者数 1,007 人 回収数比 94.5%	(F) 有効回答者数 1,020 人 回収数比 95.7%					

問 20 (日常生活における外国籍の人の受容) (n=1,066)



外国の文化を受け入れることを尊重するか、日本の文化や慣習に合わせるかの回答別で比較してみると、「日本に住む外国籍の人が、その人の母国の文化や慣習を大切にして生きることは尊重されるべき」は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせて 84.0%、「日本に住む外国籍の人は、日本で生活をしていく以上は日本の文化や慣習に合わせるべきである」は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせて 55.6%となった。

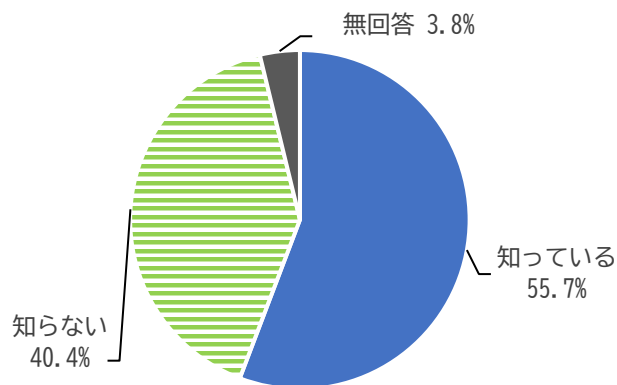
外国の文化を受け入れることを尊重する意見が、日本の文化や慣習に合わせる意見を大きく上回る結果となった。

問 21 インターネットや街頭などにおいて過激な言葉で激しく非難する「ハイトスピーチ（憎悪にもとづく発言）」が問題となっています。「ハイトスピーチ」について、あなたはどのように思いますか。
次の (A)、(B) のそれぞれについておたずねします。

(A) ハイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動を知っていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

	回答者数 (人)	対総有効 回答者数比
1 知っている	594	55.7%
2 知らない	431	40.4%
無回答	41	3.8%

(有効回答者数 1,025 人 回収数比 96.2 %)

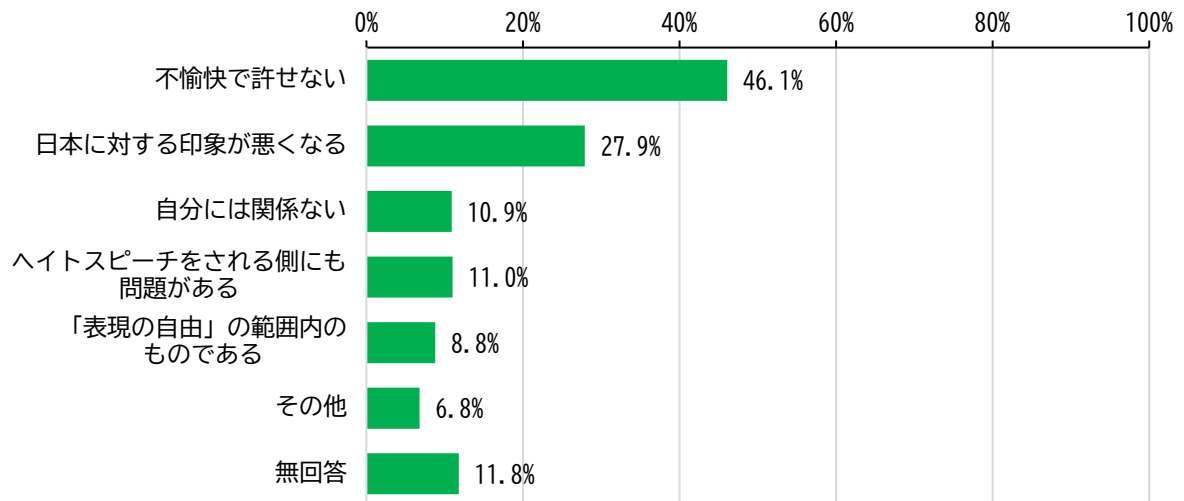


(B) あなたは、ハイトスピーチが行われていることについて、どのように思いますか。この中からあてはまるもの全ての番号に○をつけてください。

	回答者数 (人)	対総有効 回答者数比
1 不愉快で許せない	491	46.1%
2 日本に対する印象が悪くなる	297	27.9%
3 自分には関係ない	116	10.9%
4 ハイトスピーチをされる側にも問題がある	117	11.0%
5 「表現の自由」の範囲内のものである	94	8.8%
6 その他	72	6.8%
無回答	126	11.8%

(有効回答者数 940 人 回収数比 88.2 %)

問 21 (ハイトスピーチが行われていることへの考え) (n=1,066)



(A)

ハイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動について「知っている」が55.7%と半数以上の方が回答した。

(B)

ハイトスピーチが行われていることへの考えについて「不愉快で許せない」という回答が46.1%と最も高く、次いで「日本に対する印象が悪くなる」が27.9%となり、前回調査と順位が入れ替わっている。一方、「ハイトスピーチをされる側にも問題がある」という回答も11.0%あった。

8 感染症について

問 22 新型コロナウイルス感染症が福知山市内でも確認されています。
次の (A) ~ (E) それぞれについて、あなたの意見に最も近い番号 1 つに○をつけてください。

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう 思わない	わから ない	無回答
(A)日常生活において、特定の国の出身者 との接触は避けたい	74 6.9%	133 12.5%	238 22.3%	504 47.3%	67 6.3%	50 4.7%
(B)日常生活において、医療従事者との 接触は避けたい	17 1.6%	33 3.1%	185 17.4%	764 71.7%	21 2.0%	46 4.3%
(C)一度感染した人やその家族とは、たとえ 回復していても付き合いたくない	7 0.7%	13 1.2%	112 10.5%	867 81.3%	18 1.7%	49 4.6%
(D)若者世代が感染を広げないよう、もっと 責任のある行動をすべきだ	229 21.5%	327 30.7%	172 16.1%	249 23.4%	50 4.7%	39 3.7%
(E)マスクを着けていない人はモラルが 低い	218 20.5%	369 34.6%	187 17.5%	187 17.5%	60 5.6%	45 4.2%

(A) 有効回答者数 1,016 人 回収数比 95.3%

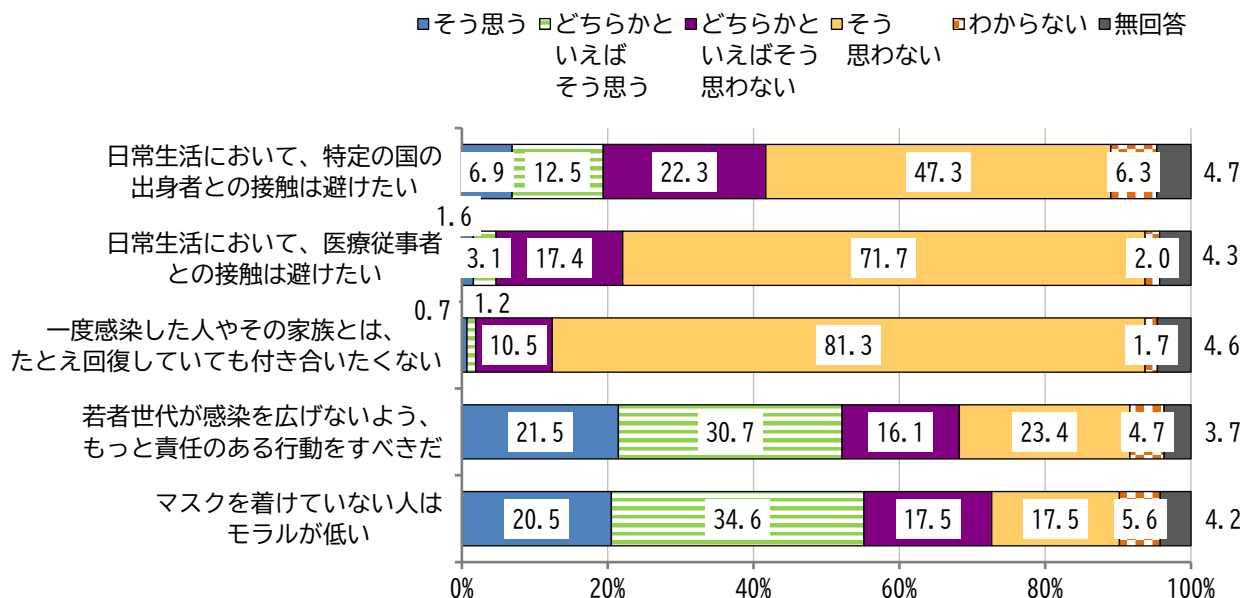
(B) 有効回答者数 1,020 人 回収数比 95.7%

(C) 有効回答者数 1,017 人 回収数比 95.4%

(D) 有効回答者数 1,027 人 回収数比 96.3%

(E) 有効回答者数 1,021 人 回収数比 95.8%

問 22 (新型コロナウイルス感染症に対する意見) (n=1,066)



新型コロナウイルス感染症に対する考えをみると、特定の国の出身者、医療従事者、感染者やその家族との接触を忌避する意見 (A~C) に対しては否定的な意見が圧倒的に多い結果となった。(A 69.6%)、B 89.1%、C 91.8%) 一方、若者世代に慎重な行動を求める意見やマスクを着けていない人はモラルが低いという意見 (D~E)、では回答が分かれ、肯定的な意見が否定的な意見をやや上回っている。

問 23 新型コロナウイルス感染症防止のため、新しい生活様式が求められるようになったことについてどう思いますか。次の(A)～(C)についてあなたの考えに最も近い番号1つに○をつけてください。

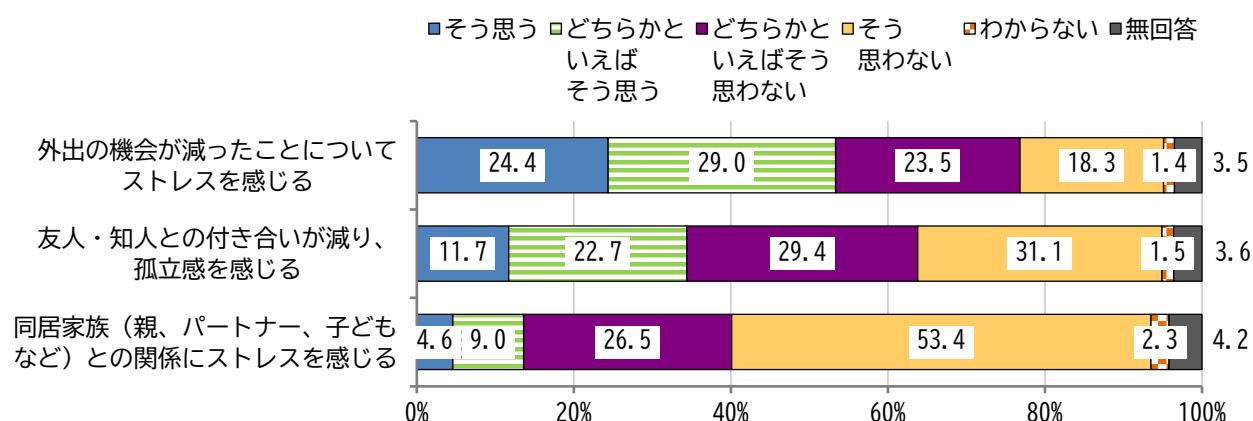
	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう 思わない	わか ら ない	無回答
(A) 外出の機会が減ったことについて ストレスを感じる	260 24.4%	309 29.0%	250 23.5%	195 18.3%	15 1.4%	37 3.5%
(B) 友人・知人との付き合いが減り、 孤立感を感じる	125 11.7%	242 22.7%	313 29.4%	332 31.1%	16 1.5%	38 3.6%
(C) 同居家族（親、パートナー、子ども など）との関係性にストレスを感じる	49 4.6%	96 9.0%	282 26.5%	569 53.4%	25 2.3%	45 4.2%

(A) 有効回答者数 1,029 人 回収数比 96.5%

(B) 有効回答者数 1,028 人 回収数比 96.4%

(C) 有効回答者数 1,021 人 回収数比 95.8%

問 23（新しい生活様式に対する考え）（n=1,066）



外出制限によるストレスについては、感じる（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）が 53.4%と、半数を超えている。

付き合いの減少による孤立感については、感じる（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）が 34.4%、感じない（「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」）が 60.5%と、孤立感を感じないという意見が上回った。

同居家族との関係性へのストレスについては、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」が 79.9%と大半を占める結果となった。

9 情報化社会について

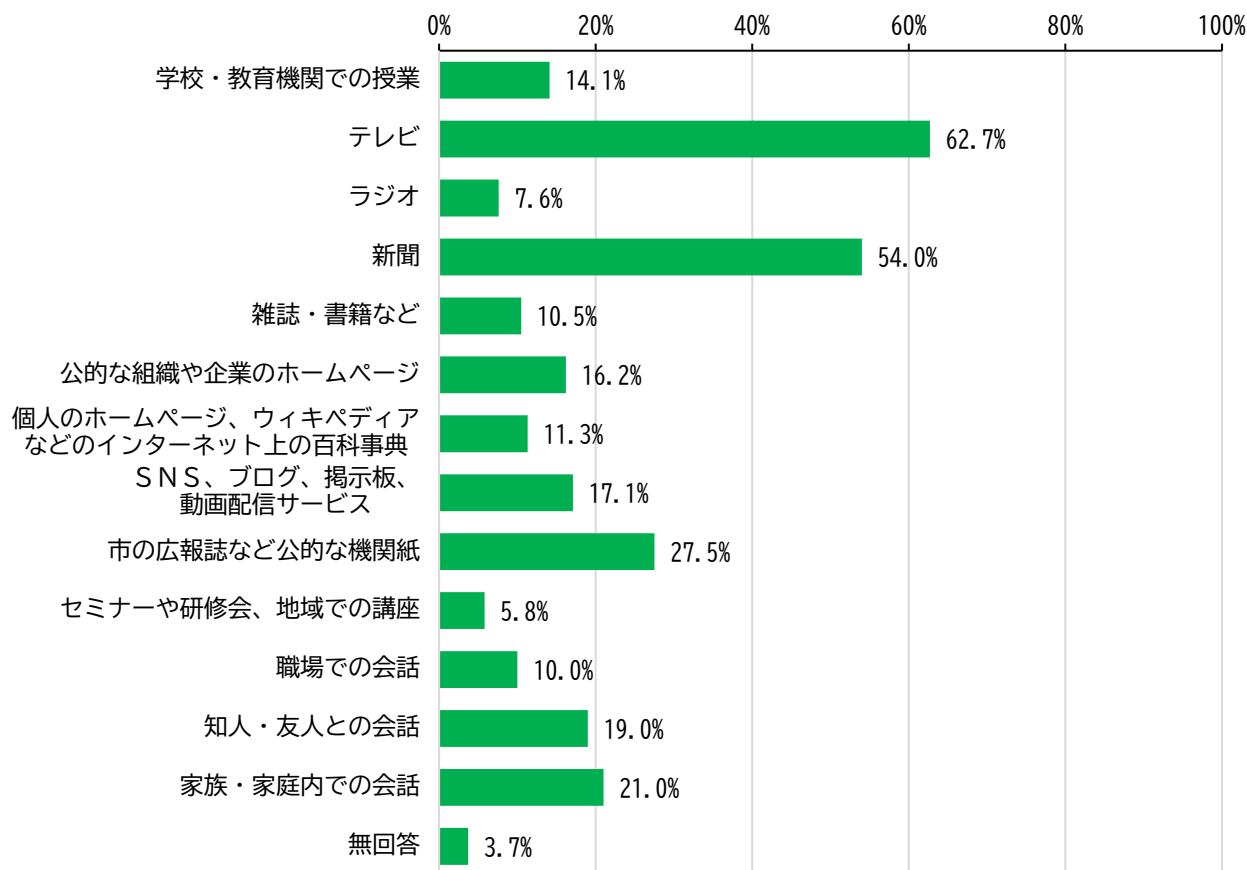
問 24 あなたが、普段の生活の中で、情報・知識を得るうえで比較的信頼をおけると考える方法は次のうちどれですか。あてはまるものの番号3つ以内で○をつけてください。

	回答者数（人）	対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 学校・教育機関での授業	150	14.1%	25.2%
2 テレビ	668	62.7%	63.1%
3 ラジオ	81	7.6%	8.3%
4 新聞	576	54.0%	57.6%
5 雑誌・書籍など	112	10.5%	11.1%
6 公的な組織や企業のホームページ	173	16.2%	—
7 個人のホームページ、ウィキペディアなどの インターネット上の百科事典	120	11.3%	17.7%
8 SNS、ブログ、掲示板、 動画配信サービス	182	17.1%	8.1%
9 市の広報誌など公的な機関紙	293	27.5%	29.6%
10 セミナーや研修会、地域での講座	62	5.8%	11.5%
11 職場での会話	107	10.0%	4.1%
12 知人・友人との会話	203	19.0%	9.4%
13 家族・家庭内での会話	224	21.0%	11.7%
無回答	39	3.7%	—

(有効回答者数 1,027人 回収数比 96.3%)

SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービス LINE・Twitter・TikTok・Instagram など、
インターネットを利用してメッセージなどの交流を行うサービスの総称。

問 24 (信頼のおける情報源) (n=1,066)



信頼のおける情報源として、「テレビ」(62.7%)、「新聞」(54.0%)が半数を超える結果となった。次いで、「市の広報誌など公的な機関紙」(27.5%)、「家族・家庭内での会話」(21.0%)、「知人・友人との会話」(19.0%)となっている。

問 24 問 24 (信頼のおける情報源) ×年代別

	18~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1 学校・教育機関での授業	31.3%	29.0%	22.5%	18.2%	13.0%	10.8%	8.2%
2 テレビ	37.5%	43.5%	50.8%	55.9%	58.4%	70.0%	72.9%
3 ラジオ	0.0%	4.3%	7.5%	4.9%	9.7%	9.6%	7.6%
4 新聞	18.8%	36.2%	30.0%	40.6%	56.5%	65.4%	65.3%
5 雑誌・書籍など	6.3%	7.2%	18.3%	12.6%	8.4%	12.9%	6.9%
6 公的な組織や企業のホームページ	37.5%	37.7%	29.2%	21.0%	15.6%	13.3%	6.0%
7 個人のホームページ、ウィキペディアなどのインターネット上の百科事典	12.5%	21.7%	19.2%	12.6%	13.6%	11.7%	3.8%
8 SNS、ブログ、掲示板、動画配信サービス	37.5%	31.9%	35.0%	27.3%	23.4%	9.2%	4.7%
9 市の広報誌など公的な機関紙	18.8%	15.9%	20.8%	26.6%	22.7%	28.3%	35.3%
10 セミナーや研修会、地域での講座	6.3%	7.2%	10.0%	1.4%	7.8%	5.8%	5.0%
11 職場での会話	0.0%	10.1%	20.8%	18.9%	16.2%	7.5%	1.6%
12 知人・友人との会話	18.8%	11.6%	20.0%	19.6%	20.8%	13.3%	24.0%
13 家族・家庭内での会話	18.8%	18.8%	26.7%	29.4%	22.7%	15.4%	19.6%

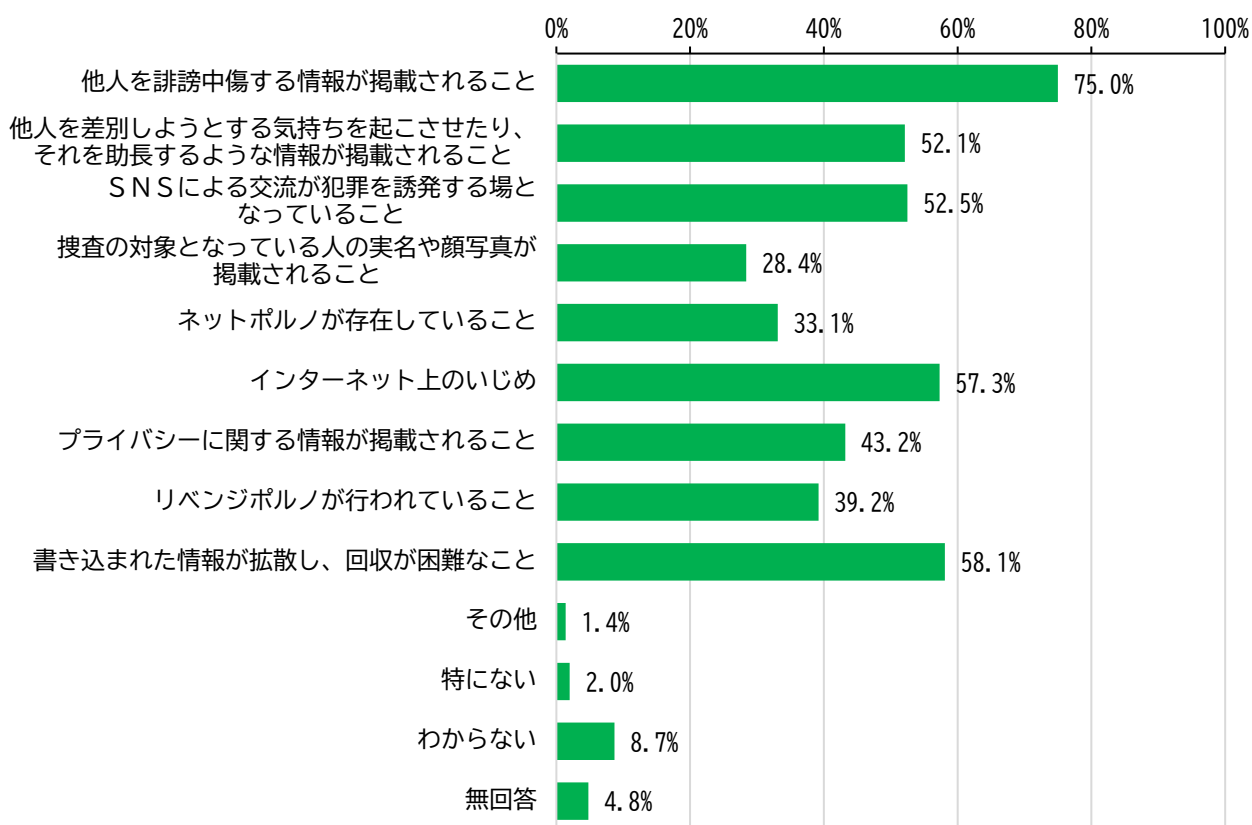
(※18~19歳の回答は参考)

問 25 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	回答者数（人）	対総回答者数比
1 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	799	75.0%
2 他人を差別しようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること	555	52.1%
3 SNS による交流が犯罪を誘発する場となっていること	560	52.5%
4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること	303	28.4%
5 ネットポルノが存在していること	353	33.1%
6 インターネット上のいじめ	611	57.3%
7 プライバシーに関する情報が掲載されること	461	43.2%
8 リベンジポルノ（元交際相手などの性的な画像などを、相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為）が行われていること	418	39.2%
9 書き込まれた情報が拡散し、回収が困難なこと	619	58.1%
10 その他	15	1.4%
11 特にない	21	2.0%
12 わからない	93	8.7%
無回答	51	4.8%

（有効回答者数 1,015 人 回収数比 95.2 % ）

問 25（インターネットによる人権侵害）（n=1,066）



「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」という回答が 75.0% (前回 69.7%) と最も多く、次いで「書き込まれた情報が拡散し、回収が困難なこと」が 58.1%、「インターネット上のいじめ」が 57.3%、「SNS などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」が 52.5%、「他人を差別しようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること」が 52.5% となった。

10 LGBTQについて

問 26 LGBTQに関して現在あなたが問題だと思うことは、どのようなことですか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください

LGBTQ：性的マイノリティ（性的少数者）を表す言葉として、レズビアン、ゲイ、バイ、トランスジェンダー、クエスチョニングの頭文字をとっている。

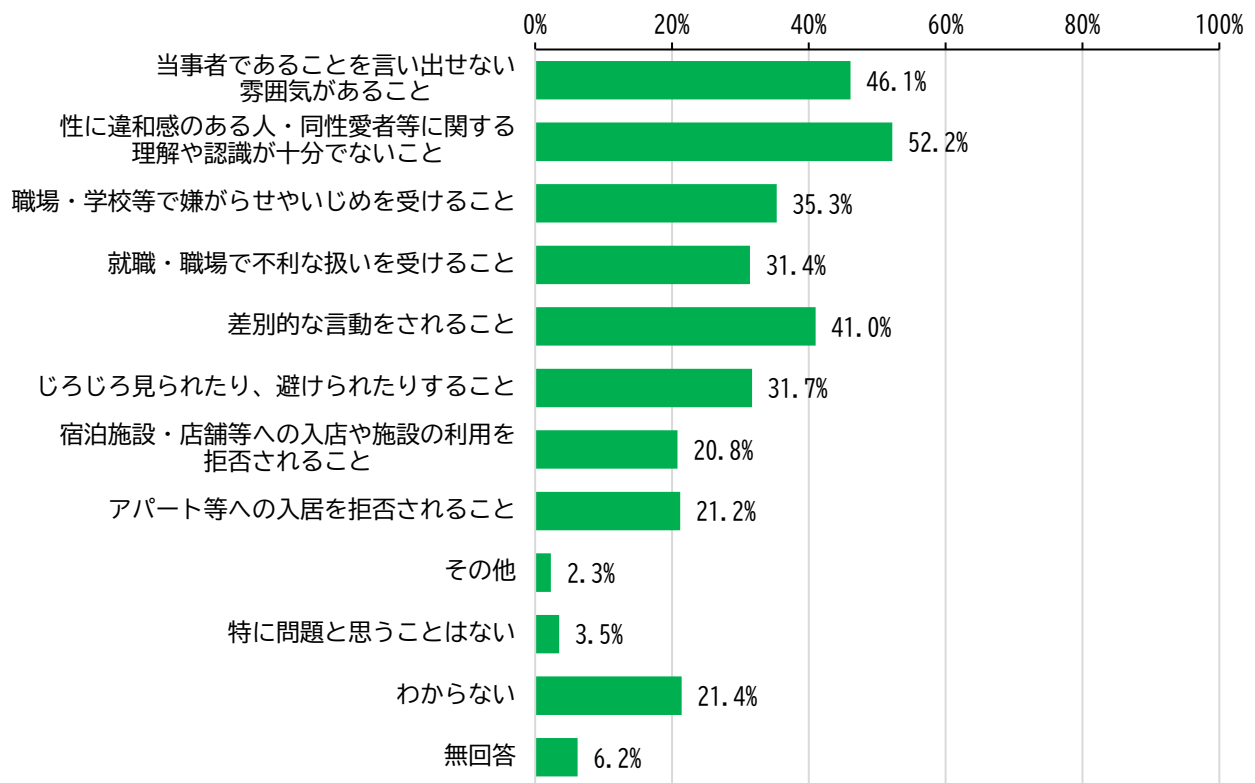
用語解説

- 【レズビアン/Lesbian】：女性の同性愛者。心の性が女性で、恋愛対象も女性。
- 【ゲイ/Gay】：男性の同性愛者・心の性が男性で、恋愛対象も男性。
- 【バイセクシュアル/Bisexual】：両性愛者。恋愛対象が女性にも男性にも向いている。
- 【トランスジェンダー/Transgender】：出生時に割り当てられた性別とは異なる性を自認する人。
- 【クエスチョニング/Questioning】：自分の性のあり方が分からない、または決められない、決めない人。

	回答数（人）	対総回答者数比	前回の 対総回答者数比
1 当事者であることを言い出せない雰囲気があること	491	46.1%	52.8%
2 性に違和感のある人・同性愛者等に関する理解や認識が十分でないこと	556	52.2%	53.3%
3 職場・学校等で嫌がらせやいじめを受けること	376	35.3%	22.8%
4 就職・職場で不利な扱いを受けること	335	31.4%	18.7%
5 差別的な言動をされること	437	41.0%	31.3%
6 じろじろ見られたり、避けられたりすること	338	31.7%	26.5%
7 宿泊施設・店舗等への入店や施設の利用を拒否されること	222	20.8%	5.7%
8 アパート等への入居を拒否されること	226	21.2%	5.4%
9 その他	24	2.3%	0.9%
10 特に問題と思うことはない	37	3.5%	7.0%
11 わからない	228	21.4%	22.8%
無回答	66	6.2%	—

(有効回答者数 1,000人 回収数比 93.8%)

問 26 (LGBTQに関する人権問題) (n=1,066)



問 26 (LGBTQに関する人権問題) ×年代別

	18~19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳 以上
1 当事者であることを言い出せない 雰囲気があること	56.3%	66.7%	65.0%	55.2%	51.9%	50.4%	24.6%
2 性に違和感のある人・同性愛者等 に関する理解や認識が十分でないこと	75.0%	72.5%	68.3%	63.6%	60.4%	58.8%	27.1%
3 職場・学校等で嫌がらせやいじめを 受けること	56.3%	50.7%	45.0%	37.1%	41.6%	42.1%	18.6%
4 就職・職場で不利な扱いを受けること	50.0%	43.5%	37.5%	35.7%	40.9%	36.3%	15.8%
5 差別的な言動をされること	50.0%	63.8%	55.0%	46.9%	45.5%	48.8%	20.2%
6 じろじろ見られたり、避けられたり すること	62.5%	44.9%	44.2%	37.1%	40.9%	33.3%	15.1%
7 宿泊施設・店舗等への入店や施設の 利用を拒否されること	31.3%	33.3%	29.2%	21.7%	26.0%	23.8%	9.8%
8 アパート等への入居を拒否される こと	31.3%	31.9%	27.5%	24.5%	27.3%	22.9%	10.7%
9 その他	18.8%	5.8%	4.2%	0.0%	1.3%	2.1%	1.6%
10 特に問題と思うことはない	0.0%	1.4%	3.3%	3.5%	3.2%	3.3%	4.4%
11 わからない	6.3%	10.1%	6.7%	11.2%	18.8%	17.5%	38.8%

(※18~19歳の回答は参考)

「性に違和感のある人・同性愛者等に関する理解や認識が十分でないこと」と回答した人が52.2%と最も多く、半数を超えている。次いで「当事者であることを言い出せない雰囲気があること」が46.1%、「差別的な言動をされること」が41.0%と続いている。

一方、年代別にみると、若い世代ほど各項目における回答割合が高い傾向にあり、LGBTQに関する人権問題に関心があることが伺える結果となった。

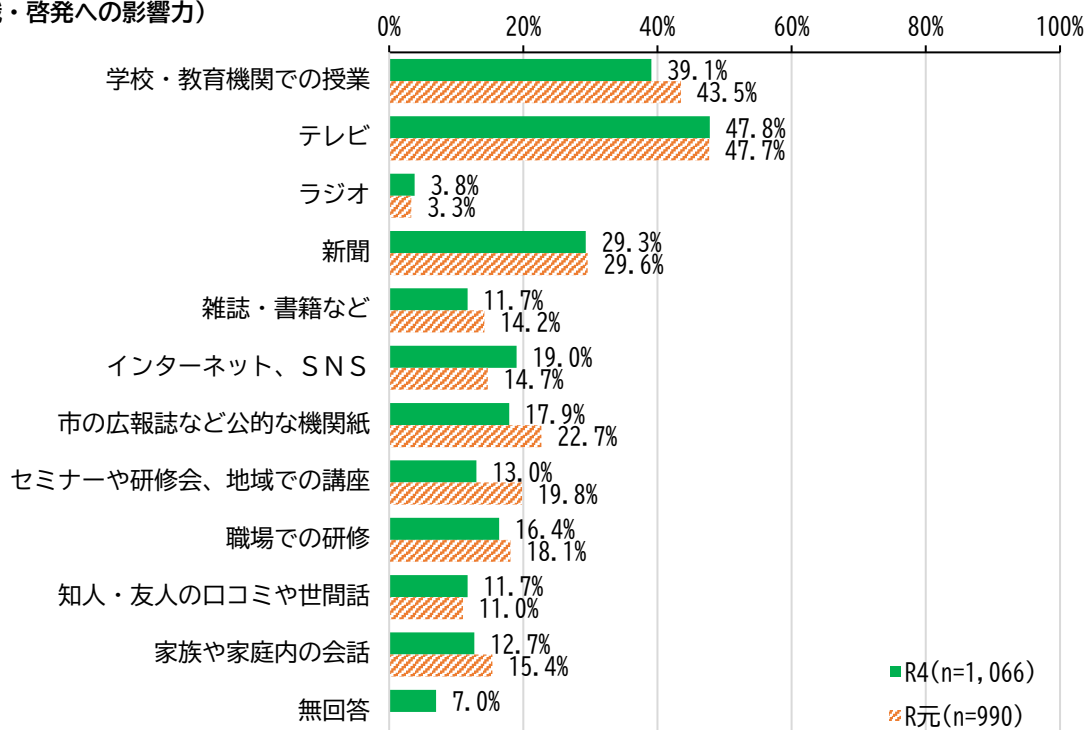
11 人権意識・啓発について

問 27 人権意識を上げていくうえで、あなたが特に影響を受けたり知識を得たりした方法は何か。
次のうちから、あてはまる番号3つ以内で○をつけてください。

	回答者数(人)	対有効回答者数比	前回 対有効回答者数比
1 学校・教育機関での授業	417	39.1%	43.5%
2 テレビ	510	47.8%	47.7%
3 ラジオ	40	3.8%	3.3%
4 新聞	312	29.3%	29.6%
5 雑誌・書籍など	125	11.7%	14.2%
6 インターネット、SNS	203	19.0%	14.7%
7 市の広報誌など公的な機関紙	191	17.9%	22.7%
8 セミナーや研修会、地域での講座	139	13.0%	19.8%
9 職場での研修	175	16.4%	18.1%
10 知人・友人の口コミや世間話	125	11.7%	11.0%
11 家族や家庭内の会話	135	12.7%	15.4%
無回答	75	7.0%	—

(有効回答者数 991人 回収数比 93.0%)

問 27 (人権意識・啓発への影響力)



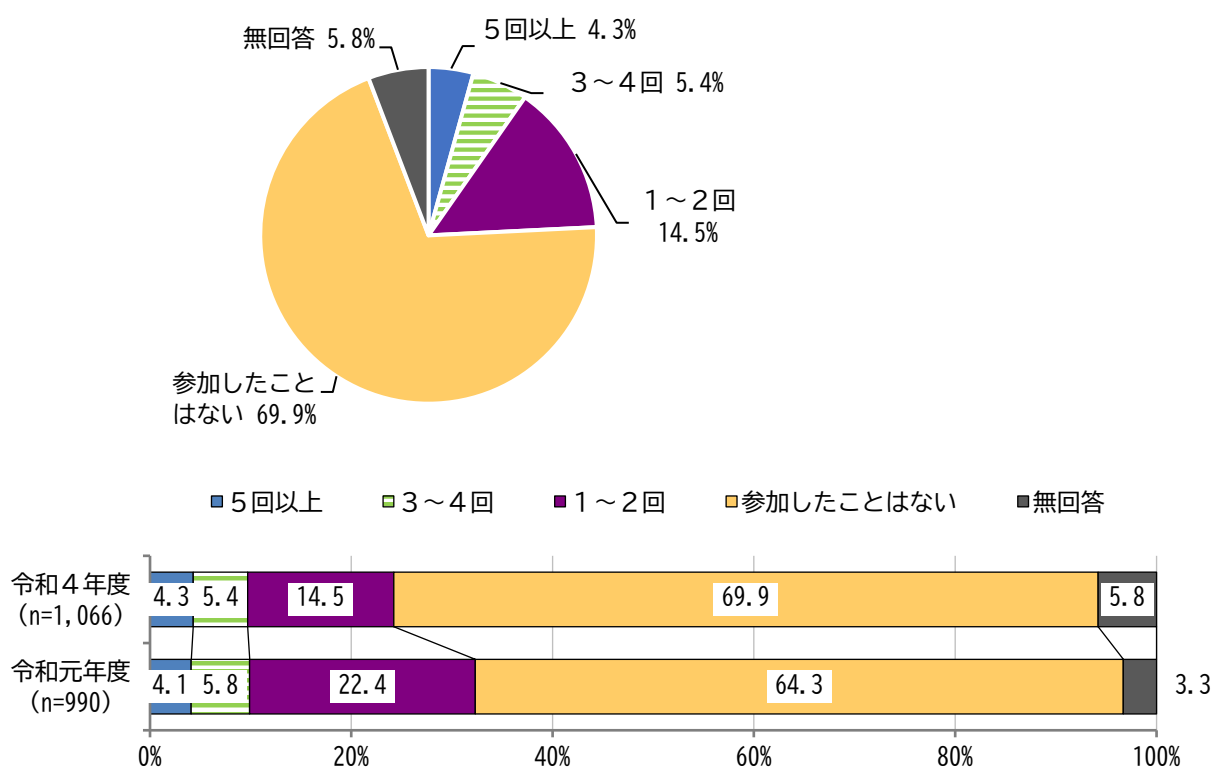
人権意識・啓発への影響力のある方法として最も回答が多かったのは、「テレビ」の47.8%となった。次いで「学校・教育機関での授業」が39.1%、「新聞」が29.3%と続き、最も少なかったのは、「ラジオ」3.8%となった。前回調査と比べて「インターネット、SNS」の割合が大幅に上昇し、「セミナーや研修会、地域での講座」「市の広報誌など公的な機関紙」は大幅に低下している。

問 28 ここ2～3年のうちに、あなたは人権啓発に関する講演会や講座などに参加されたことがありますか。次のうちから、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	回答者数 (人)	対総回答者数比	前回 対総回答者数比
1 5回以上	46	4.3%	4.1%
2 3～4回	58	5.4%	5.8%
3 1～2回	155	14.5%	22.4%
4 参加したことはない	745	69.9%	64.3%
無回答	62	5.8%	3.3%

(有効回答者数 1,004人 回収数比 94.2%)

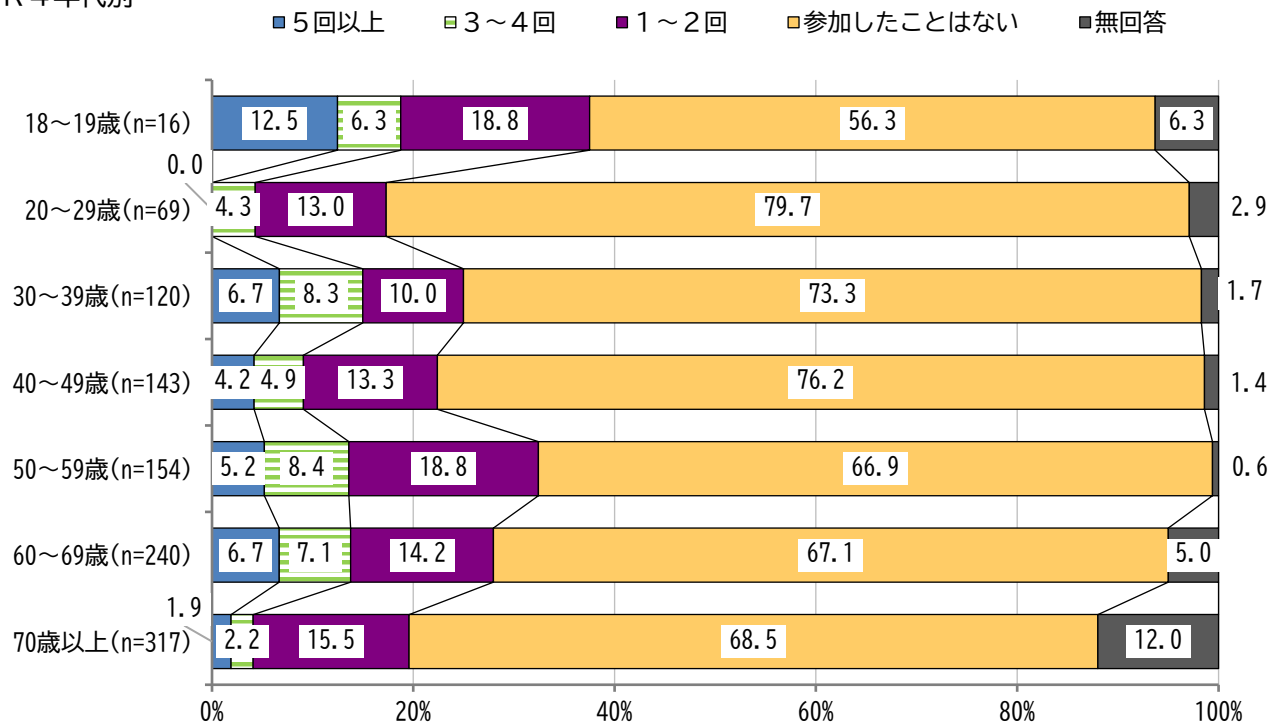
問 28 (講演会・講座への参加状況) (n=1,066)



参加した回数が「5回以上」は4.3%、「3～4回」は5.4%、「1～2回」は14.5%となった。一方「参加したことはない」は69.9%となった。前回調査より「参加したことはない」割合が増加している。

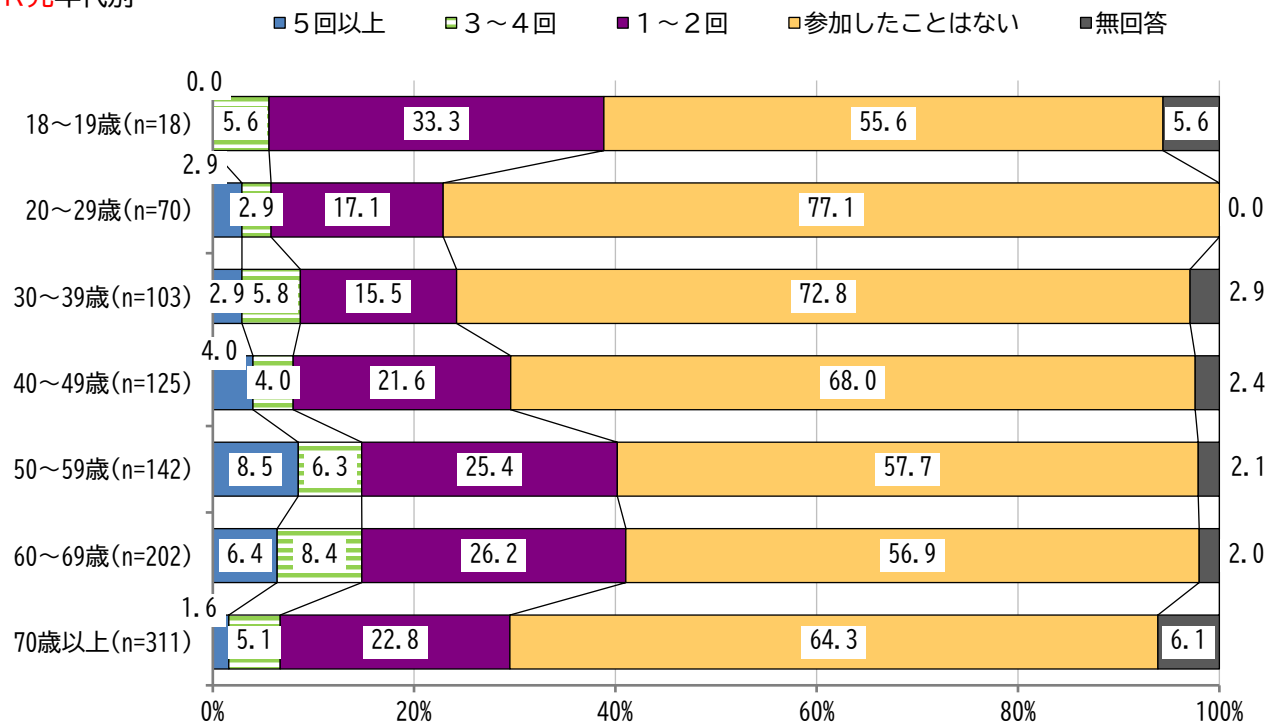
回答比較（R4・R元） 問28（講演会・講座への参加状況）×年代別

R4年代別



(※18~19歳の回答は参考)

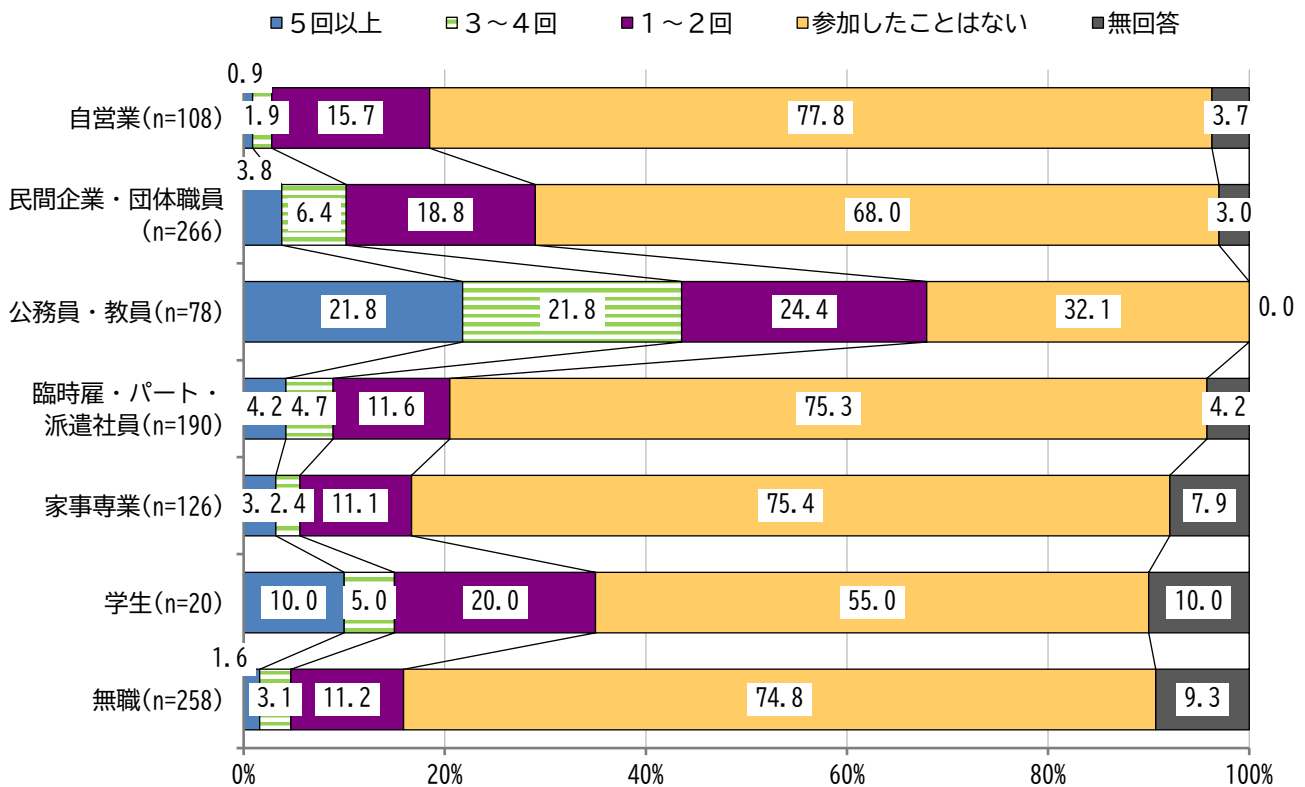
R元年代別



年代別に見ると、前回調査・今回調査ともに50歳代・60歳代の参加割合が高いという結果となった。

また、参考値ではあるが、18~19歳の参加割合が4割弱となっている。

問 28 (講演会・講座への参加状況) × 職業別



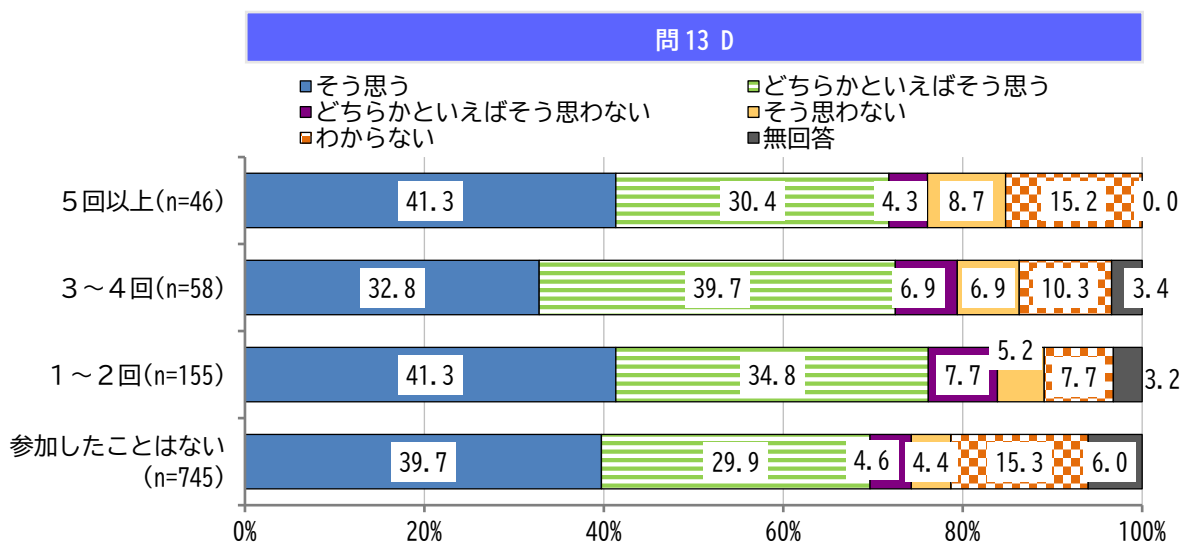
参加した回数が「3回以上」をみると、「公務員・教員」が43.6%と高い割合となっているが、他の職業は「参加したことはない」と回答する割合が最も高くなっている。

次ページでは、問 28「講演会・講座への参加状況」と、問 13(D)「インターネットにおける差別的な書き込みをする人を処罰すべき」の回答割合をクロス集計しグラフ化し、相関性（傾向）をみています。

問 28×問 13 (E) のグラフでは、講演会・講座への参加状況の回数が多いほど、「差別」をしたり、営利目的に使う行為を処罰すべきで「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答する割合が増加する傾向が見られる。

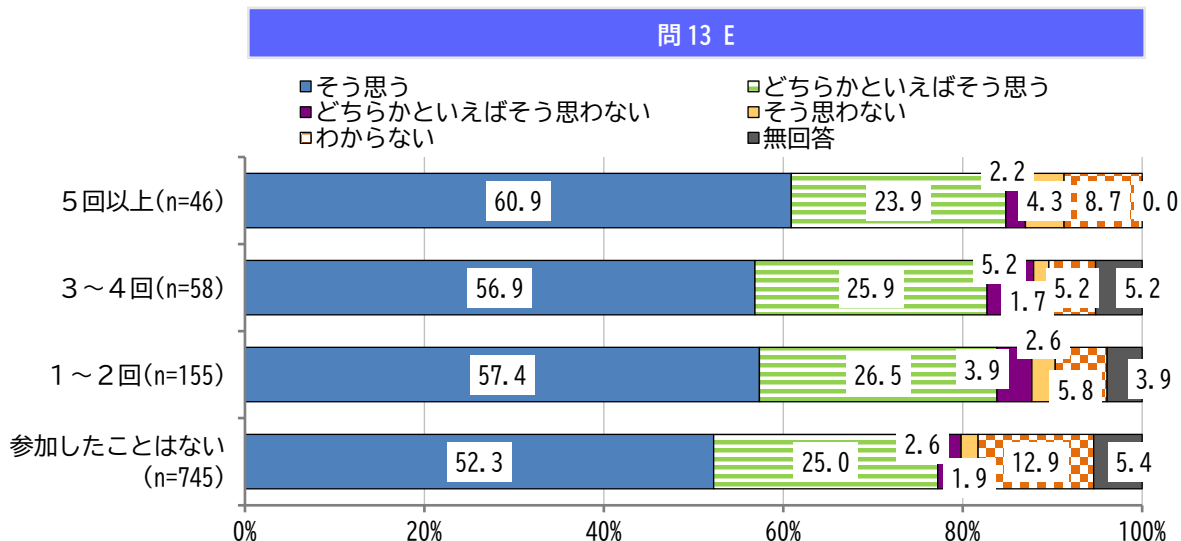
問 28 (講演会・講座への参加状況) (n=1,007)×

問 13(D)インターネットにおける差別的な書き込みをする人を処罰すべき



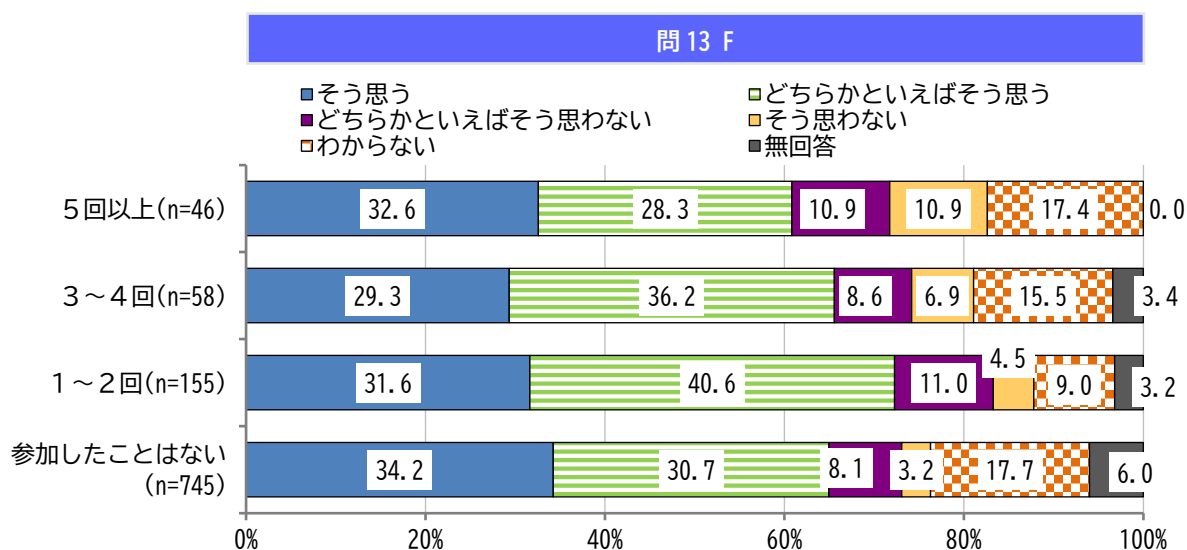
問 28 (講演会・講座への参加状況) (n=1,007)×

問 13(E)「差別」をしたり、「差別」を営利目的に使う行為を処罰すべき



問 28 (講演会・講座への参加状況) (n=1,007)×

問 13(F)差別する人や差別を助長する人を処罰すべき



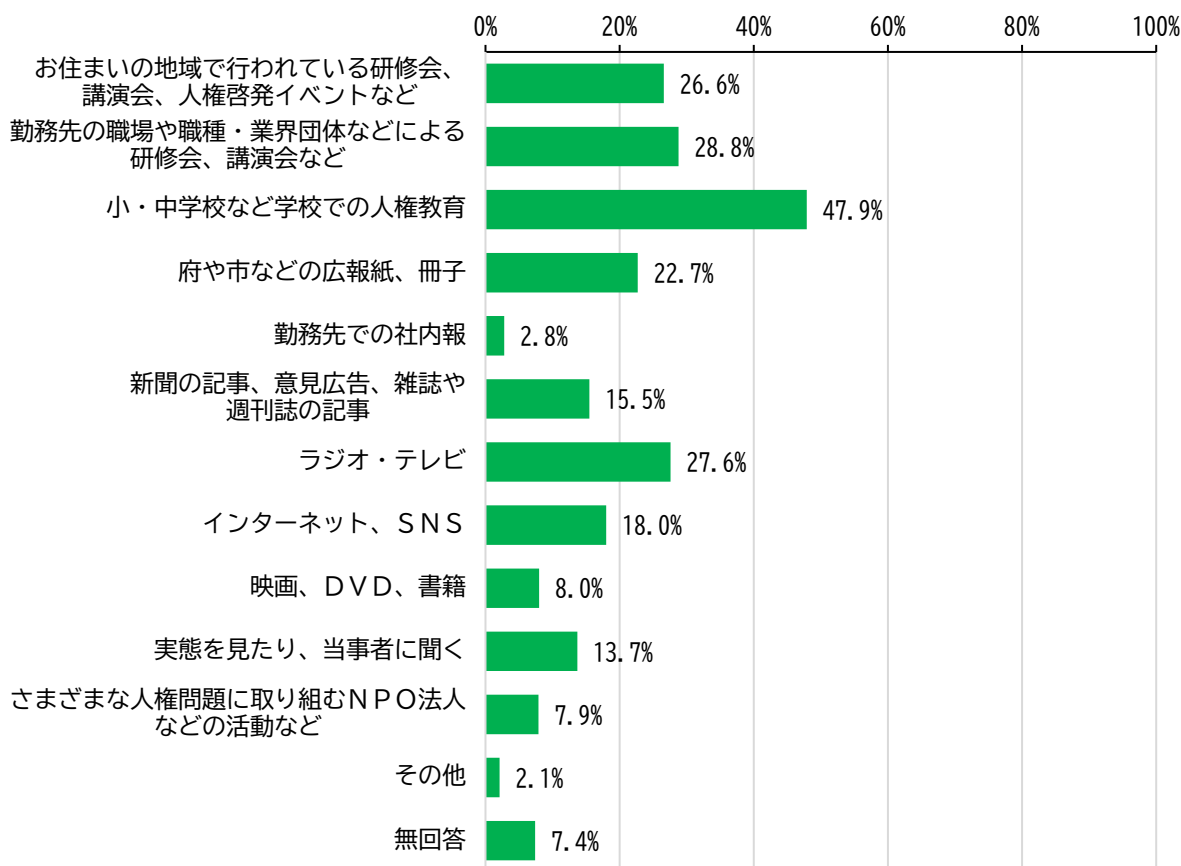
問
28

問 29 あなたは、人権問題についての理解や認識を深めるためには、どのようなことが役立つと思われるか。次のうちから、あなたの意見に最も近いものの番号に3つ以内で○をつけてください。

	回答者数 (人)	対総有効回答 者数比	前回対有効 回答者数比
1 お住まいの地域で行われている研修会、講演会、人権啓発イベントなど	284	26.6%	33.3%
2 勤務先の職場や職種・業界団体などによる研修会、講演会など	307	28.8%	30.4%
3 小・中学校など学校での人権教育	511	47.9%	53.9%
4 府や市などの広報紙、冊子	242	22.7%	25.2%
5 勤務先での社内報	30	2.8%	3.4%
6 新聞の記事、意見広告、雑誌や週刊誌の記事	165	15.5%	18.7%
7 ラジオ・テレビ	294	27.6%	31.4%
8 インターネット、SNS	192	18.0%	14.6%
9 映画・DVD・ビデオ、書籍	85	8.0%	8.0%
10 実態を見たり、当事者に聞く	146	13.7%	14.8%
11 さまざまな人権問題に取り組むNPO法人などの活動など	84	7.9%	11.6%
12 その他	22	2.1%	1.8%
無回答	79	7.4%	—

(有効回答者数 987人 回収数比 92.6%)

問 29 (人権問題の理解や認識を深める方法について) (n=1,066)



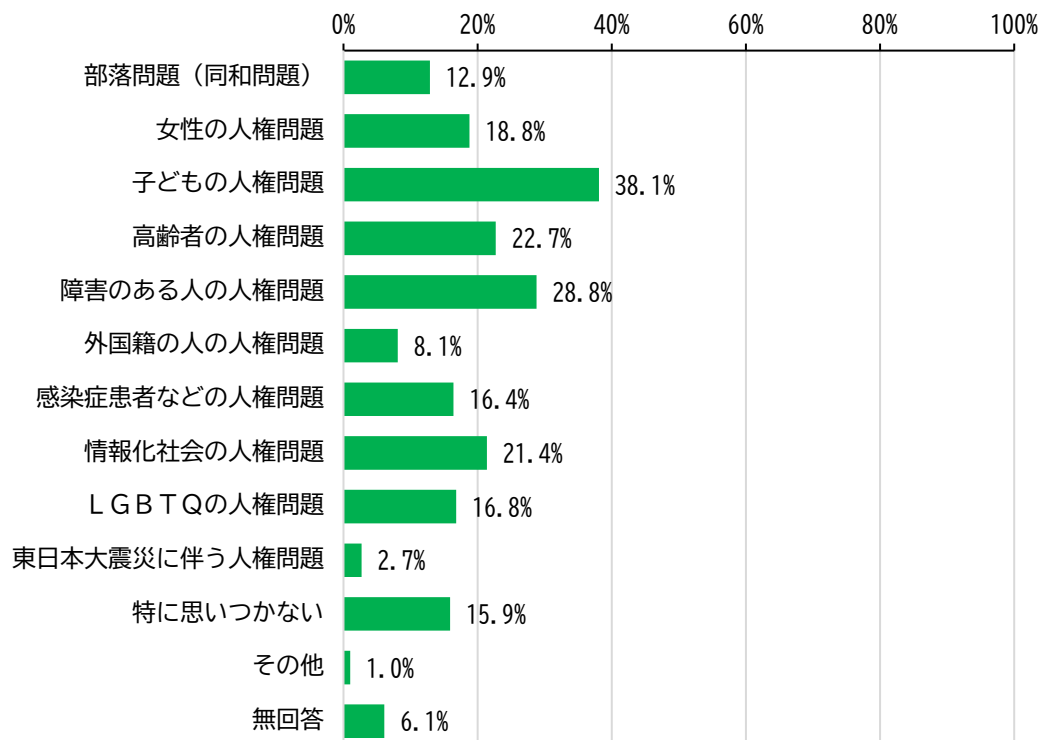
人権問題の理解や認識を深める方法をみると、「小・中学校など学校での人権教育」が47.9%と最も高く、次いで「勤務先の職場や職種・業界団体などによる研修会、講演会など」が28.8%、「ラジオ・テレビ」が27.6%、「お住まいの地域で行われている研修会、講演会、人権啓発イベントなど」が26.6%となった。

問 30 あなたは、現在どのような人権問題に関心がありますか。
次のうちから、あてはまるものの番号に3つ以内で○をつけてください。

	回答者数（人）	対総有効回答者数比
1 部落問題（同和問題）	137	12.9%
2 女性の人権問題	200	18.8%
3 子どもの人権問題	406	38.1%
4 高齢者の人権問題	242	22.7%
5 障害のある人の人権問題	307	28.8%
6 外国籍の人の人権問題	86	8.1%
7 感染症患者などの人権問題	175	16.4%
8 情報化社会の人権問題	228	21.4%
9 性的マイノリティ（性的少数者）の人権問題	179	16.8%
10 東日本大震災に伴う人権問題	29	2.7%
11 特に思いつかない	11	1.0%
12 その他	169	15.9%
無回答	65	6.1%

（有効回答者数 1,001人 回収数比 93.9%）

問 30（課題別の人権問題への関心度）（n=1,066）



問 30 (課題別の人権問題への関心度) ×年代別

	18~19 歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上
1 部落問題 (同和問題)	12.5%	10.1%	9.2%	10.5%	17.5%	13.8%	13.2%
2 女性の人権問題	18.8%	31.9%	25.8%	15.4%	18.8%	20.0%	14.2%
3 子どもの人権問題	56.3%	49.3%	59.2%	46.2%	37.7%	33.3%	27.4%
4 高齢者の人権問題	6.3%	7.2%	7.5%	7.7%	20.8%	30.4%	34.1%
5 障害のある人の人権問題	18.8%	24.6%	23.3%	28.0%	29.9%	35.0%	28.1%
6 外国籍の人の人権問題	12.5%	5.8%	10.0%	8.4%	9.7%	9.2%	5.7%
7 感染症患者などの人権問題	18.8%	17.4%	16.7%	18.2%	13.6%	20.0%	13.9%
8 情報化社会の人権問題	25.0%	33.3%	29.2%	25.2%	20.1%	23.3%	13.2%
9 L G B T Qの人権問題	43.8%	36.2%	30.0%	22.4%	19.5%	15.8%	3.5%
10 東日本大震災に伴う 人権問題	6.3%	4.3%	1.7%	4.2%	4.5%	2.9%	0.9%
11 特に思いつかない	18.8%	13.0%	11.7%	14.0%	16.9%	14.2%	19.9%
12 その他	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	3.2%	1.3%	0.3%

(※18~19歳の回答は参考)

課題別の人権問題への関心度をみると、「子どもの人権問題」が 38.1%と最も高く、次いで「障害のある人の人権問題」が 28.8%、「高齢者の人権問題」が 22.7%、「情報化社会の人権問題」が 21.4%となった。

一方、年代別にみると、「子どもの人権問題」は子育て世代と思われる 40歳代までの関心度が5割前後と高くなっている。「障害のある人の人権問題」「情報化社会の人権問題」は 20~30%程度で年代による傾向はみられない。「高齢者の人権問題」は年代が上がるにつれ上昇傾向、「L G B T Qの人権問題」は若い世代ほど関心度は高い結果となっている。

問 31 差別の解消を推進していくことを目的とした法律について、次の (A) ~ (C) それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

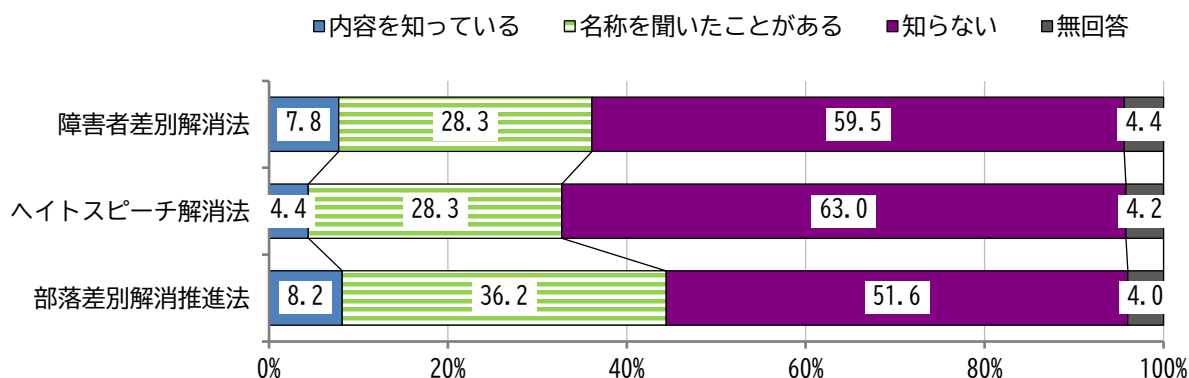
	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
(A) 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (障害者差別解消法)	83 7.8%	302 28.3%	634 59.5%	47 4.4%
(B) 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律 (ハイトスピーチ解消法)	47 4.4%	302 28.3%	672 63.0%	45 4.2%
(C) 部落差別の解消の推進に関する法律 (部落差別解消推進法)	87 8.2%	386 36.2%	550 51.6%	43 4.0%

(A) 有効回答数者 1,019 人 回収数比 95.6 %

(B) 有効回答数者 1,021 人 回収数比 95.8 %

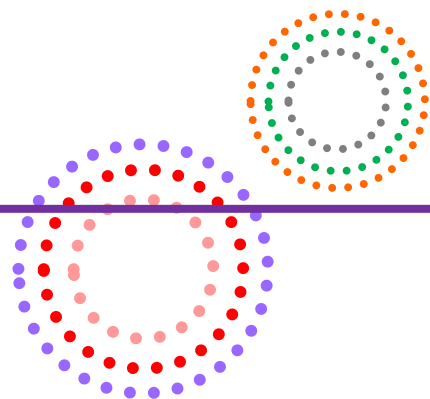
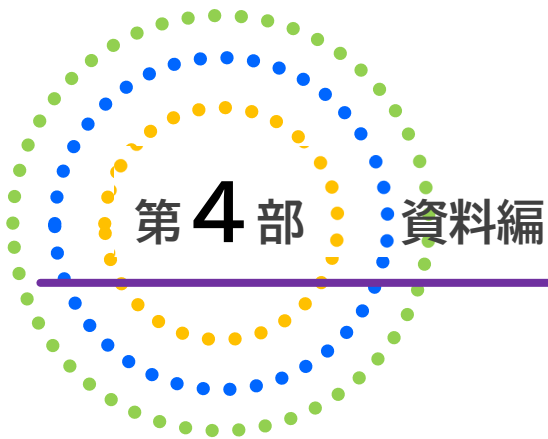
(C) 有効回答数者 1,023 人 回収数比 96.0 %

問 31 (差別解消 3 法の認知度) (n=1,066)



「(A) 障害者差別解消法」「(C) 部落差別解消法」は「内容を知っている」(7.8%) (8.2%) と同等の認知度となっているが、「(C) 部落差別解消法」は「名称を聞いたことがある」と合わせると 44.4% となり、最も認知されているという結果となった。

最も認知度が低いのは「(B) ハイトスピーチ解消法」で、「知らない」が 6 割を超える結果となった。



資料編

上段:度数		問1 あなたが人を評価する場合に、何を基準にされますか。												
下段:%		合計	相手の人柄 や性格	相手の学歴	相手の経済 力・収入	相手の職業	相手の家族 の職業	相手の家 柄・血筋	相手の国 籍・民族・ 宗教	相手の財産	相手の容 姿・身なり	特に基準は ない	無回答	
●性別	全体	1057 100.0	886 83.8	88 8.3	156 14.8	138 13.1	25 2.4	51 4.8	77 7.3	15 1.4	249 23.6	149 14.1	10 0.9	
	男	477 100.0	388 81.3	45 9.4	67 14.0	57 11.9	11 2.3	19 4.0	34 7.1	11 2.3	112 23.5	79 16.6	4 0.8	
	女	563 100.0	484 86.0	41 7.3	88 15.6	80 14.2	13 2.3	31 5.5	42 7.5	4 0.7	134 23.8	68 12.1	5 0.9	
	答えない	17 100.0	14 82.4	2 11.8	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9	-	3 17.6	2 11.8	1 5.9	
●年齢	18～19歳	16 100.0	14 87.5	-	-	-	-	-	-	-	8 50.0	2 12.5	-	
	20～29歳	69 100.0	59 85.5	7 10.1	13 18.8	12 17.4	1 1.4	2 2.9	2 2.9	3 4.3	38 55.1	8 11.6	1 1.4	
	30～39歳	120 100.0	104 86.7	13 10.8	21 17.5	25 20.8	3 2.5	10 8.3	16 13.3	4 3.3	48 40.0	12 10.0	2 1.7	
	40～49歳	143 100.0	126 88.1	18 12.6	27 18.9	19 13.3	2 1.4	5 3.5	8 5.6	2 1.4	44 30.8	14 9.8	-	
	50～59歳	154 100.0	128 83.1	7 4.5	21 13.6	10 6.5	3 1.9	8 5.2	14 9.1	2 1.3	34 22.1	22 14.3	2 1.3	
	60～69歳	240 100.0	193 80.4	22 9.2	44 18.3	40 16.7	10 4.2	15 6.3	22 9.2	3 1.3	46 19.2	44 18.3	1 0.4	
	70歳以上	317 100.0	264 83.3	21 6.6	31 9.8	32 10.1	6 1.9	10 3.2	14 4.4	1 0.3	32 10.1	47 14.8	4 1.3	
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	-	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	-	5 71.4	

上段:度数		問2-(A) 差別は、人間として最も恥ずべき行為 のひとつである			
下段:%		合計	そう思う	そう思わ ない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	887 83.9	125 11.8	45 4.3
	男	477 100.0	404 84.7	62 13.0	11 2.3
	女	563 100.0	471 83.7	60 10.7	32 5.7
	答えない	17 100.0	12 70.6	3 17.6	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	14 87.5	2 12.5	-
	20～29歳	69 100.0	55 79.7	12 17.4	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	102 85.0	16 13.3	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	124 86.7	18 12.6	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	131 85.1	21 13.6	2 1.3
	60～69歳	240 100.0	204 85.0	27 11.3	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	258 81.4	29 9.1	30 9.5
	無回答	7 100.0	3 42.9	-	4 57.1

上段:度数 下段:%		問2-(B) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	311 29.4	676 64.0	70 6.6
	男	477 100.0	148 31.0	307 64.4	22 4.6
	女	563 100.0	158 28.1	359 63.8	46 8.2
	答えない	17 100.0	5 29.4	10 58.8	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	3 18.8	13 81.3	- -
	20～29歳	69 100.0	16 23.2	52 75.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	21 17.5	96 80.0	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	36 25.2	103 72.0	4 2.8
	50～59歳	154 100.0	52 33.8	95 61.7	7 4.5
	60～69歳	240 100.0	72 30.0	155 64.6	13 5.4
	70歳以上	317 100.0	110 34.7	163 51.4	44 13.9
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問2-(C) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
下段:%					
●性別	全体	1057 100.0	856 81.0	141 13.3	60 5.7
	男	477 100.0	385 80.7	73 15.3	19 4.0
	女	563 100.0	458 81.3	66 11.7	39 6.9
	答えない	17 100.0	13 76.5	2 11.8	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	15 93.8	1 6.3	- -
	20～29歳	69 100.0	62 89.9	5 7.2	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	106 88.3	13 10.8	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	120 83.9	21 14.7	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	123 79.9	27 17.5	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	199 82.9	29 12.1	12 5.0
	70歳以上	317 100.0	233 73.5	44 13.9	40 12.6
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問2-(D) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない			
		下段:%	合計	そう思う	そう思わない
●性別	全体	1057	363	628	66
		100.0	34.3	59.4	6.2
	男	477	169	287	21
		100.0	35.4	60.2	4.4
	女	563	185	335	43
		100.0	32.9	59.5	7.6
	答えない	17	9	6	2
		100.0	52.9	35.3	11.8
●年齢	18～19歳	16	7	9	-
		100.0	43.8	56.3	-
	20～29歳	69	32	36	1
		100.0	46.4	52.2	1.4
	30～39歳	120	50	68	2
		100.0	41.7	56.7	1.7
	40～49歳	143	56	84	3
		100.0	39.2	58.7	2.1
50～59歳	154	46	102	6	
	100.0	29.9	66.2	3.9	
60～69歳	240	63	166	11	
	100.0	26.3	69.2	4.6	
70歳以上	317	108	165	44	
	100.0	34.1	52.1	13.9	
	無回答	7	3	-	4
		100.0	42.9	-	57.1

上段:度数 下段:%		問2-(E) 差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	834 78.9	164 15.5	59 5.6
	男	477 100.0	382 80.1	77 16.1	18 3.8
	女	563 100.0	440 78.2	84 14.9	39 6.9
	答えない	17 100.0	12 70.6	3 17.6	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	16 100.0	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	58 84.1	10 14.5	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	99 82.5	21 17.5	- -
	40~49歳	143 100.0	112 78.3	29 20.3	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	124 80.5	27 17.5	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	199 82.9	32 13.3	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	229 72.2	44 13.9	44 13.9
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問2-(F) 差別は世の中に必要なこともある			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	157 14.9	841 79.6	59 5.6
	男	477 100.0	74 15.5	382 80.1	21 4.4
	女	563 100.0	79 14.0	447 79.4	37 6.6
	答えない	17 100.0	4 23.5	12 70.6	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	3 18.8	13 81.3	- -
	20～29歳	69 100.0	16 23.2	52 75.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	15 12.5	104 86.7	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	28 19.6	112 78.3	3 2.1
	50～59歳	154 100.0	25 16.2	126 81.8	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	27 11.3	202 84.2	11 4.6
	70歳以上	317 100.0	42 13.2	234 73.8	41 12.9
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1

上段:度数 下段:%		問2-(G) 差別は法律で禁止する必要がある			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	499 47.2	479 45.3	79 7.5
	男	477 100.0	244 51.2	213 44.7	20 4.2
	女	563 100.0	250 44.4	256 45.5	57 10.1
	答えない	17 100.0	5 29.4	10 58.8	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	11 68.8	5 31.3	- -
	20～29歳	69 100.0	37 53.6	31 44.9	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	61 50.8	56 46.7	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	61 42.7	77 53.8	5 3.5
	50～59歳	154 100.0	69 44.8	77 50.0	8 5.2
	60～69歳	240 100.0	122 50.8	104 43.3	14 5.8
	70歳以上	317 100.0	139 43.8	129 40.7	49 15.5
	無回答	7 100.0	- -	3 42.9	4 57.1

上段:度数 下段:%		問2-(H) 差別されている人は、まず自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要である			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	339 32.1	639 60.5	79 7.5
	男	477 100.0	158 33.1	294 61.6	25 5.2
	女	563 100.0	174 30.9	337 59.9	52 9.2
	答えない	17 100.0	7 41.2	8 47.1	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	3 18.8	13 81.3	- -
	20～29歳	69 100.0	21 30.4	47 68.1	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	26 21.7	87 72.5	7 5.8
	40～49歳	143 100.0	39 27.3	97 67.8	7 4.9
	50～59歳	154 100.0	44 28.6	104 67.5	6 3.9
	60～69歳	240 100.0	76 31.7	150 62.5	14 5.8
	70歳以上	317 100.0	130 41.0	141 44.5	46 14.5
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問2-(I) 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある			
		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	943 89.2	56 5.3	58 5.5
	男	477 100.0	427 89.5	29 6.1	21 4.4
	女	563 100.0	500 88.8	27 4.8	36 6.4
	答えない	17 100.0	16 94.1	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	15 93.8	1 6.3	- -
	20~29歳	69 100.0	65 94.2	3 4.3	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	113 94.2	6 5.0	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	130 90.9	9 6.3	4 2.8
	50~59歳	154 100.0	140 90.9	8 5.2	6 3.9
	60~69歳	240 100.0	224 93.3	10 4.2	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	258 81.4	19 6.0	40 12.6
	無回答	7 100.0	3 42.9	- -	4 57.1

上段:度数		問2-(J) 差別を大きく取り上げれば、かえって問題が解決しにくくなる			
下段:%		合計	そう思う	そう思わない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	320 30.3	670 63.4	67 6.3
	男	477 100.0	143 30.0	313 65.6	21 4.4
	女	563 100.0	171 30.4	348 61.8	44 7.8
	答えない	17 100.0	6 35.3	9 52.9	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	4 25.0	11 68.8	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	24 34.8	44 63.8	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	30 25.0	89 74.2	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	45 31.5	95 66.4	3 2.1
	50～59歳	154 100.0	48 31.2	102 66.2	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	54 22.5	175 72.9	11 4.6
	70歳以上	317 100.0	116 36.6	155 48.9	46 14.5
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問3 今までに自分の人権が侵害されたと思ったことはありますか。			
		合計	ある	ない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	371 35.1	647 61.2	39 3.7
	男	477 100.0	159 33.3	305 63.9	13 2.7
	女	563 100.0	204 36.2	336 59.7	23 4.1
	答えない	17 100.0	8 47.1	6 35.3	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	3 18.8	13 81.3	- -
	20～29歳	69 100.0	27 39.1	41 59.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	51 42.5	65 54.2	4 3.3
	40～49歳	143 100.0	51 35.7	87 60.8	5 3.5
	50～59歳	154 100.0	68 44.2	83 53.9	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	99 41.3	132 55.0	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	72 22.7	227 71.6	18 5.7
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問4 それどのような場合ですか。																
		合計	あらゆる、他人からの悪口、かけ口	名誉・信用の毀損、侮辱、プライバシーの侵害	暴力、脅迫、強要	人種・信条・性別・社会的身分・門地等による不当な扱い	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせや不当な待遇	セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)	パワーハラ(権力や立場を利用した嫌がらせ)	ドメスティック・バイオレンス(配偶者やパートナーからの暴力)	高齢者虐待	障害を理由とした不当な扱い	児童虐待	その他	答えたくない	無回答
●性別	全体	371 100.0	209 56.3	97 26.1	47 12.7	34 9.2	28 7.5	103 27.8	110 29.6	28 7.5	134 36.1	17 4.6	1 0.3	17 4.6	3 0.8	22 5.9	6 1.6	2 0.5
	男	159 100.0	88 55.3	46 28.9	28 17.6	21 13.2	11 6.9	39 24.5	52 32.7	3 1.9	67 42.1	1 0.6	-	10 6.3	-	6 3.8	4 2.5	-
	女	204 100.0	115 56.4	49 24.0	19 9.3	12 5.9	16 7.8	62 30.4	56 27.5	25 12.3	65 31.9	16 7.8	1 0.5	7 3.4	3 1.5	15 7.4	2 1.0	2 1.0
	答えない	8 100.0	6 75.0	2 25.0	-	1 12.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	-	2 25.0	-	-	-	-	1 12.5	-	-
●年齢	18～19歳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	27 100.0	21 77.8	4 14.8	2 7.4	3 11.1	2 7.4	14 51.9	5 18.5	2 7.4	4 14.8	1 3.7	1 3.7	2 7.4	-	2 7.4	-	-
	30～39歳	51 100.0	32 62.7	13 25.5	12 23.5	6 11.8	3 5.9	24 47.1	21 41.2	7 13.7	22 43.1	-	-	4 7.8	1 2.0	5 9.8	-	-
	40～49歳	51 100.0	31 60.8	18 35.3	13 25.5	3 5.9	2 3.9	18 35.3	18 35.3	7 13.7	22 43.1	5 9.8	-	1 2.0	-	3 5.9	1 2.0	-
	50～59歳	68 100.0	37 54.4	18 26.5	7 10.3	6 8.8	5 7.4	12 17.6	20 29.4	6 8.8	27 39.7	3 4.4	-	2 2.9	2 2.9	6 8.8	1 1.5	1 1.5
	60～69歳	99 100.0	46 46.5	27 27.3	12 12.1	11 11.1	6 6.1	19 19.2	28 28.3	4 4.0	43 43.4	2 2.0	-	3 3.0	-	4 4.0	3 3.0	-
	70歳以上	72 100.0	39 54.2	16 22.2	1 1.4	4 5.6	9 12.5	14 19.4	17 23.6	2 2.8	15 20.8	6 8.3	-	5 6.9	-	3 4.2	1 1.4	1 1.4
	無回答	2 100.0	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数		問5 自分の人権が侵害されたと思ったとき、あなたは、どのような行動をとりましたか。						
		下段:%	合計	その人に抗議したり話し合ったりする	だまって我慢したり、そのまま受け流しにする	家族や友人、上司、先輩、その他信頼する人に相談する	NPOや民間、関係者団体等に相談する	市役所や法務局、人権擁護委員など公的などところに相談する
●性別	全体	1057 100.0	284 26.9	483 45.7	523 49.5	53 5.0	131 12.4	80 7.6
	男	477 100.0	153 32.1	214 44.9	184 38.6	27 5.7	66 13.8	36 7.5
	女	563 100.0	126 22.4	262 46.5	332 59.0	24 4.3	62 11.0	40 7.1
	答えない	17 100.0	5 29.4	7 41.2	7 41.2	2 11.8	3 17.6	4 23.5
●年齢	18～19歳	16 100.0	6 37.5	5 31.3	13 81.3	- -	2 12.5	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	15 21.7	33 47.8	48 69.6	3 4.3	4 5.8	4 5.8
	30～39歳	120 100.0	44 36.7	70 58.3	72 60.0	5 4.2	5 4.2	7 5.8
	40～49歳	143 100.0	37 25.9	67 46.9	86 60.1	5 3.5	18 12.6	8 5.6
	50～59歳	154 100.0	49 31.8	74 48.1	84 54.5	8 5.2	17 11.0	6 3.9
	60～69歳	240 100.0	60 25.0	110 45.8	103 42.9	11 4.6	34 14.2	19 7.9
	70歳以上	317 100.0	72 22.7	125 39.4	117 36.9	20 6.3	50 15.8	35 11.0
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問6-(A) 女性相談				
下段:%		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	7 0.7	509 48.2	476 45.0	65 6.1
	男	477 100.0	- -	203 42.6	248 52.0	26 5.5
	女	563 100.0	7 1.2	299 53.1	221 39.3	36 6.4
	答えない	17 100.0	- -	7 41.2	7 41.2	3 17.6
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	2 12.5	13 81.3	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	- -	27 39.1	40 58.0	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	- -	66 55.0	50 41.7	4 3.3
	40~49歳	143 100.0	3 2.1	85 59.4	54 37.8	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	2 1.3	88 57.1	62 40.3	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	2 0.8	114 47.5	112 46.7	12 5.0
	70歳以上	317 100.0	- -	128 40.4	145 45.7	44 13.9
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問6-(B) 男性相談				
下段:%		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	1 0.1	269 25.4	704 66.6	83 7.9
	男	477 100.0	1 0.2	117 24.5	335 70.2	24 5.0
	女	563 100.0	- -	147 26.1	360 63.9	56 9.9
	答えない	17 100.0	- -	5 29.4	9 52.9	3 17.6
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	- -	15 93.8	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	- -	16 23.2	51 73.9	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	- -	26 21.7	90 75.0	4 3.3
	40~49歳	143 100.0	- -	41 28.7	101 70.6	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	1 0.6	47 30.5	101 65.6	5 3.2
	60~69歳	240 100.0	- -	58 24.2	168 70.0	14 5.8
	70歳以上	317 100.0	- -	80 25.2	180 56.8	57 18.0
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問6-(C) 家庭児童相談				
		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	20 1.9	786 74.4	184 17.4	67 6.3
	男	477 100.0	5 1.0	347 72.7	101 21.2	24 5.0
	女	563 100.0	14 2.5	428 76.0	80 14.2	41 7.3
	答えない	17 100.0	1 5.9	11 64.7	3 17.6	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	1 6.3	8 50.0	7 43.8	- -
	20～29歳	69 100.0	1 1.4	52 75.4	14 20.3	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	2 1.7	91 75.8	24 20.0	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	1 0.7	112 78.3	28 19.6	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	5 3.2	123 79.9	23 14.9	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	6 2.5	182 75.8	42 17.5	10 4.2
	70歳以上	317 100.0	4 1.3	219 69.1	47 14.8	47 14.8
	無回答	7 100.0	- -	3 42.9	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問6-(D) 子ども教育相談				
		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	20 1.9	692 65.5	272 25.7	73 6.9
	男	477 100.0	8 1.7	305 63.9	139 29.1	25 5.2
	女	563 100.0	12 2.1	377 67.0	128 22.7	46 8.2
	答えない	17 100.0	- -	10 58.8	5 29.4	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	7 43.8	9 56.3	- -
	20～29歳	69 100.0	2 2.9	42 60.9	23 33.3	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	3 2.5	81 67.5	33 27.5	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	2 1.4	97 67.8	42 29.4	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	4 2.6	106 68.8	39 25.3	5 3.2
	60～69歳	240 100.0	8 3.3	156 65.0	63 26.3	13 5.4
	70歳以上	317 100.0	1 0.3	202 63.7	65 20.5	49 15.5
	無回答	7 100.0	- -	3 42.9	- -	4 57.1

上段:度数		問6-(E) 身体障害者相談				
下段:%		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	24 2.3	665 62.9	302 28.6	66 6.2
	男	477 100.0	15 3.1	292 61.2	150 31.4	20 4.2
	女	563 100.0	9 1.6	365 64.8	146 25.9	43 7.6
	答えない	17 100.0	- -	8 47.1	6 35.3	3 17.6
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	6 37.5	9 56.3	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	- -	32 46.4	35 50.7	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	1 0.8	64 53.3	52 43.3	3 2.5
	40~49歳	143 100.0	1 0.7	92 64.3	48 33.6	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	2 1.3	106 68.8	41 26.6	5 3.2
	60~69歳	240 100.0	7 2.9	159 66.3	63 26.3	11 4.6
	70歳以上	317 100.0	13 4.1	206 65.0	55 17.4	43 13.6
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問6-(F) 高齢者相談				
下段:%		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	25 2.4	599 56.7	366 34.6	67 6.3
	男	477 100.0	12 2.5	255 53.5	187 39.2	23 4.8
	女	563 100.0	13 2.3	337 59.9	171 30.4	42 7.5
	答えない	17 100.0	- -	7 41.2	8 47.1	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	6 37.5	9 56.3	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	- -	28 40.6	39 56.5	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	- -	58 48.3	59 49.2	3 2.5
	40~49歳	143 100.0	1 0.7	91 63.6	49 34.3	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	3 1.9	100 64.9	47 30.5	4 2.6
	60~69歳	240 100.0	10 4.2	141 58.8	79 32.9	10 4.2
	70歳以上	317 100.0	11 3.5	177 55.8	84 26.5	45 14.2
	無回答	7 100.0	- -	1 14.3	2 28.6	4 57.1

上段:度数		問6-(G) 人権相談・心配ごと相談				
下段:%		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	13 1.2	676 64.0	303 28.7	65 6.1
	男	477 100.0	4 0.8	305 63.9	146 30.6	22 4.6
	女	563 100.0	9 1.6	364 64.7	150 26.6	40 7.1
	答えない	17 100.0	- -	7 41.2	7 41.2	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	6 37.5	9 56.3	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	- -	34 49.3	33 47.8	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	3 2.5	56 46.7	58 48.3	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	2 1.4	89 62.2	50 35.0	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	3 1.9	105 68.2	41 26.6	5 3.2
	60～69歳	240 100.0	- -	171 71.3	58 24.2	11 4.6
	70歳以上	317 100.0	5 1.6	216 68.1	54 17.0	42 13.2
	無回答	7 100.0	- -	1 14.3	2 28.6	4 57.1

上段:度数		問6-(H) 犯罪被害者支援相談				
下段:%		合計	利用したことがある	聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	1 0.1	473 44.7	504 47.7	79 7.5
	男	477 100.0	1 0.2	213 44.7	234 49.1	29 6.1
	女	563 100.0	- -	256 45.5	260 46.2	47 8.3
	答えない	17 100.0	- -	4 23.5	10 58.8	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	5 31.3	10 62.5	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	- -	26 37.7	41 59.4	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	- -	43 35.8	74 61.7	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	- -	69 48.3	72 50.3	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	- -	74 48.1	75 48.7	5 3.2
	60～69歳	240 100.0	1 0.4	119 49.6	108 45.0	12 5.0
	70歳以上	317 100.0	- -	138 43.5	124 39.1	55 17.4
	無回答	7 100.0	- -	1 14.3	2 28.6	4 57.1

上段:度数		問7 お子さんなど、あなたの身近な人の結婚相手を考える際、気になることがありますか。												
下段:%		合計	相手の人柄 や性格	相手の学歴	相手の経済 力・収入	相手の職業	相手の家族 の職業	相手の家 柄・血筋	相手の国 籍・民族・ 宗教	相手の財産	相手の容 姿・身なり	相手の健 康・身体 の状況	特に気にし ない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	904 85.5	109 10.3	511 48.3	410 38.8	117 11.1	122 11.5	274 25.9	76 7.2	263 24.9	564 53.4	98 9.3	18 1.7
	男	477 100.0	389 81.6	51 10.7	196 41.1	171 35.8	52 10.9	53 11.1	129 27.0	36 7.5	122 25.6	238 49.9	62 13.0	8 1.7
	女	563 100.0	499 88.6	57 10.1	307 54.5	233 41.4	63 11.2	67 11.9	136 24.2	39 6.9	135 24.0	315 56.0	36 6.4	9 1.6
	答えない	17 100.0	16 94.1	1 5.9	8 47.1	6 35.3	2 11.8	2 11.8	9 52.9	1 5.9	6 35.3	11 64.7	-	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	13 81.3	-	5 31.3	-	1 6.3	-	1 6.3	-	3 18.8	3 18.8	3 18.8	-
	20~29歳	69 100.0	59 85.5	4 5.8	32 46.4	25 36.2	8 11.6	7 10.1	15 21.7	7 10.1	27 39.1	28 40.6	8 11.6	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	108 90.0	21 17.5	77 64.2	65 54.2	24 20.0	26 21.7	45 37.5	23 19.2	57 47.5	72 60.0	9 7.5	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	132 92.3	17 11.9	83 58.0	71 49.7	26 18.2	22 15.4	50 35.0	18 12.6	44 30.8	79 55.2	8 5.6	-
	50~59歳	154 100.0	136 88.3	12 7.8	79 51.3	64 41.6	18 11.7	17 11.0	48 31.2	6 3.9	39 25.3	85 55.2	12 7.8	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	206 85.8	26 10.8	111 46.3	84 35.0	19 7.9	25 10.4	58 24.2	14 5.8	48 20.0	124 51.7	22 9.2	4 1.7
	70歳以上	317 100.0	252 79.5	29 9.1	123 38.8	101 31.9	23 7.3	24 7.6	57 18.0	8 2.5	44 13.9	174 54.9	36 11.4	9 2.8
	無回答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	3 42.9	3 42.9	-	1 14.3	1 14.3	-	2 28.6	2 28.6	-	4 57.1

上段:度数		問8-(A) 就職に際して					
下段:%		合計	身元調査を するのは当 然だと思う	どうしても 知りたいこ とがあれば、身元調 査をしても かまわない	身元調査は 本来すべき ではない が、調査す ることに對 して、心情 的には理解 はできる	身元調査は すべきでは ない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	42 4.0	100 9.5	440 41.6	450 42.6	25 2.4
	男	477 100.0	21 4.4	44 9.2	205 43.0	195 40.9	12 2.5
	女	563 100.0	19 3.4	56 9.9	226 40.1	251 44.6	11 2.0
	答えない	17 100.0	2 11.8	-	9 52.9	4 23.5	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	2 12.5	3 18.8	6 37.5	5 31.3	-
	20~29歳	69 100.0	4 5.8	11 15.9	32 46.4	21 30.4	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	7 5.8	18 15.0	45 37.5	49 40.8	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	6 4.2	15 10.5	65 45.5	57 39.9	-
	50~59歳	154 100.0	3 1.9	7 4.5	72 46.8	70 45.5	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	7 2.9	14 5.8	98 40.8	117 48.8	4 1.7
	70歳以上	317 100.0	13 4.1	33 10.4	121 38.2	133 42.0	17 5.4
	無回答	7 100.0	-	-	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問8-(B) 結婚に際して					
下段:%		合計	身元調査をするのは当然だと思う	どうしても知りたいことがあるば、身元調査をしてもかまわない	身元調査は本来すべきではないが、調査することに対して、感情的には理解はできる	身元調査はすべきではない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	46 4.4	141 13.3	479 45.3	357 33.8	34 3.2
	男	477 100.0	24 5.0	53 11.1	222 46.5	167 35.0	11 2.3
	女	563 100.0	20 3.6	86 15.3	250 44.4	186 33.0	21 3.7
	答えない	17 100.0	2 11.8	2 11.8	7 41.2	4 23.5	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	1 6.3	3 18.8	7 43.8	5 31.3	- -
	20～29歳	69 100.0	5 7.2	15 21.7	27 39.1	21 30.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	6 5.0	28 23.3	48 40.0	37 30.8	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	3 2.1	28 19.6	69 48.3	43 30.1	- -
	50～59歳	154 100.0	6 3.9	13 8.4	81 52.6	52 33.8	2 1.3
	60～69歳	240 100.0	9 3.8	23 9.6	104 43.3	99 41.3	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	15 4.7	31 9.8	144 45.4	101 31.9	26 8.2
	無回答	7 100.0	1 14.3	- -	2 28.6	- -	4 57.1

上段:度数		問9-(A) 障害のある人						
下段:%		合計	反対する	迷いながらも反対する	迷いながらも賛成する	賛成する	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	88 8.3	123 11.6	284 26.9	102 9.6	416 39.4	44 4.2
	男	477 100.0	37 7.8	65 13.6	130 27.3	61 12.8	169 35.4	15 3.1
	女	563 100.0	49 8.7	58 10.3	148 26.3	40 7.1	242 43.0	26 4.6
	答えない	17 100.0	2 11.8	-	6 35.3	1 5.9	5 29.4	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	-	1 6.3	6 37.5	2 12.5	6 37.5	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	3 4.3	7 10.1	20 29.0	22 31.9	16 23.2	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	7 5.8	14 11.7	32 26.7	15 12.5	51 42.5	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	9 6.3	22 15.4	46 32.2	9 6.3	57 39.9	-
	50～59歳	154 100.0	16 10.4	20 13.0	39 25.3	18 11.7	58 37.7	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	19 7.9	28 11.7	70 29.2	19 7.9	97 40.4	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	34 10.7	32 10.1	71 22.4	17 5.4	131 41.3	32 10.1
	無回答	7 100.0	-	-	2 28.6	-	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問9-(B) 在日韓国・朝鮮人						
下段:%		合計	反対する	迷いながらも反対する	迷いながらも賛成する	賛成する	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	153 14.5	93 8.8	225 21.3	185 17.5	354 33.5	47 4.4
	男	477 100.0	75 15.7	44 9.2	100 21.0	89 18.7	155 32.5	14 2.9
	女	563 100.0	73 13.0	47 8.3	124 22.0	94 16.7	195 34.6	30 5.3
	答えない	17 100.0	5 29.4	2 11.8	1 5.9	2 11.8	4 23.5	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	-	2 12.5	4 25.0	3 18.8	6 37.5	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	7 10.1	3 4.3	18 26.1	21 30.4	19 27.5	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	9 7.5	8 6.7	32 26.7	37 30.8	33 27.5	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	27 18.9	15 10.5	31 21.7	23 16.1	47 32.9	-
	50～59歳	154 100.0	22 14.3	11 7.1	37 24.0	30 19.5	51 33.1	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	27 11.3	23 9.6	55 22.9	39 16.3	90 37.5	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	62 19.6	31 9.8	48 15.1	32 10.1	109 34.4	35 11.0
	無回答	7 100.0	2 28.6	-	1 14.3	-	-	4 57.1

上段:度数		問9-(C) 外国籍の人						
下段:%		合計	反対する	迷いながらも反対する	迷いながらも賛成する	賛成する	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	84 7.9	71 6.7	271 25.6	244 23.1	346 32.7	41 3.9
	男	477 100.0	36 7.5	35 7.3	134 28.1	110 23.1	148 31.0	14 2.9
	女	563 100.0	47 8.3	35 6.2	135 24.0	130 23.1	192 34.1	24 4.3
	答えない	17 100.0	1 5.9	1 5.9	2 11.8	4 23.5	6 35.3	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	1 6.3	4 25.0	6 37.5	4 25.0	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	4 5.8	3 4.3	14 20.3	33 47.8	14 20.3	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	3 2.5	4 3.3	35 29.2	50 41.7	27 22.5	1 0.8
	40～49歳	143 100.0	9 6.3	8 5.6	44 30.8	38 26.6	44 30.8	- -
	50～59歳	154 100.0	12 7.8	9 5.8	46 29.9	32 20.8	52 33.8	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	14 5.8	20 8.3	68 28.3	45 18.8	87 36.3	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	42 13.2	27 8.5	62 19.6	39 12.3	118 37.2	29 9.1
	無回答	7 100.0	- -	- -	- -	1 14.3	2 28.6	4 57.1

上段:度数		問9-(D) 被差別部落(同和地区)出身の人						
下段:%		合計	反対する	迷いながらも反対する	迷いながらも賛成する	賛成する	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	70 6.6	85 8.0	191 18.1	284 26.9	385 36.4	42 4.0
	男	477 100.0	29 6.1	47 9.9	94 19.7	133 27.9	159 33.3	15 3.1
	女	563 100.0	38 6.7	37 6.6	95 16.9	146 25.9	222 39.4	25 4.4
	答えない	17 100.0	3 17.6	1 5.9	2 11.8	5 29.4	4 23.5	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	2 12.5	3 18.8	6 37.5	4 25.0	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	4 5.8	3 4.3	10 14.5	30 43.5	21 30.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	4 3.3	8 6.7	19 15.8	45 37.5	42 35.0	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	10 7.0	15 10.5	27 18.9	41 28.7	50 35.0	- -
	50～59歳	154 100.0	10 6.5	11 7.1	27 17.5	44 28.6	60 39.0	2 1.3
	60～69歳	240 100.0	12 5.0	19 7.9	38 15.8	63 26.3	102 42.5	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	28 8.8	27 8.5	67 21.1	55 17.4	110 34.7	30 9.5
	無回答	7 100.0	2 28.6	- -	1 14.3	- -	- -	4 57.1

上段:度数		問10 同和地区(同和対策事業を実施した地域)出身の人や同和地区に住んでいる人に対する差別や人権侵害について、あなたどのような場面で差別や課題が残っていると思いますか。												
下段:%		合計	結婚や交際	就職のとき	職場	地域・近所 つきあい	学校など	住まいの問 題	インター ネット上の 誹謗・中傷 するような 書き込み	誹謗・中傷 するような 落書き	差別や課題 はない	わからない	部落問題に ついて知ら ない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	504 47.7	170 16.1	104 9.8	224 21.2	75 7.1	177 16.7	217 20.5	125 11.8	78 7.4	237 22.4	43 4.1	41 3.9
	男	477 100.0	226 47.4	77 16.1	54 11.3	116 24.3	38 8.0	78 16.4	106 22.2	67 14.0	38 8.0	93 19.5	23 4.8	18 3.8
	女	563 100.0	275 48.8	90 16.0	50 8.9	106 18.8	36 6.4	96 17.1	108 19.2	57 10.1	38 6.7	139 24.7	20 3.6	21 3.7
	答えない	17 100.0	3 17.6	3 17.6	-	2 11.8	1 5.9	3 17.6	3 17.6	1 5.9	2 11.8	5 29.4	-	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	4 25.0	3 18.8	3 18.8	3 18.8	2 12.5	1 6.3	3 18.8	1 6.3	-	8 50.0	1 6.3	-
	20~29歳	69 100.0	28 40.6	18 26.1	19 27.5	27 39.1	15 21.7	20 29.0	21 30.4	16 23.2	1 1.4	13 18.8	8 11.6	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	44 36.7	21 17.5	12 10.0	35 29.2	15 12.5	32 26.7	33 27.5	13 10.8	4 3.3	28 23.3	15 12.5	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	63 44.1	24 16.8	13 9.1	36 25.2	10 7.0	32 22.4	28 19.6	15 10.5	8 5.6	38 26.6	7 4.9	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	82 53.2	25 16.2	14 9.1	38 24.7	11 7.1	23 14.9	32 20.8	14 9.1	8 5.2	36 23.4	3 1.9	4 2.6
	60~69歳	240 100.0	130 54.2	47 19.6	29 12.1	47 19.6	14 5.8	43 17.9	61 25.4	36 15.0	19 7.9	49 20.4	3 1.3	10 4.2
	70歳以上	317 100.0	152 47.9	32 10.1	14 4.4	38 12.0	8 2.5	25 7.9	38 12.0	29 9.1	38 12.0	68 21.5	6 1.9	23 7.3
	無回答	7 100.0	2 28.6	-	-	-	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	-	4 57.1

上段:度数		問11 現在もなお部落差別が存在するのは、なぜだと思いますか。											
下段:%		合計	部落差別の 知識がな かったり、 無関心だっ たりする人 がいるから	落書きやイ ンターネッ ト上などで 差別意識を 助長する人 がいるから	これまでの 教育や啓発 が十分でな かったから	昔からある 偏見や差別 意識を、そ のまま受け 入れてしま う人が多い から	地域社会や 家庭におい て話題とな るから	同和地区の 住民に対す るねたみ意 識があるか ら	部落差別は もはや存在 しない	その他	特にな	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	393 37.2	229 21.7	195 18.4	616 58.3	98 9.3	106 10.0	85 8.0	63 6.0	40 3.8	126 11.9	25 2.4
	男	477 100.0	174 36.5	105 22.0	98 20.5	278 58.3	38 8.0	66 13.8	44 9.2	32 6.7	23 4.8	45 9.4	9 1.9
	女	563 100.0	217 38.5	120 21.3	97 17.2	332 59.0	57 10.1	39 6.9	39 6.9	29 5.2	16 2.8	77 13.7	14 2.5
	答えない	17 100.0	2 11.8	4 23.5	-	6 35.3	3 17.6	1 5.9	2 11.8	2 11.8	1 5.9	4 23.5	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	8 50.0	5 31.3	3 18.8	10 62.5	2 12.5	1 6.3	-	1 6.3	-	2 12.5	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	32 46.4	21 30.4	19 27.5	51 73.9	11 15.9	5 7.2	2 2.9	2 2.9	2 2.9	8 11.6	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	52 43.3	35 29.2	31 25.8	64 53.3	18 15.0	4 3.3	4 3.3	9 7.5	3 2.5	21 17.5	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	48 33.6	31 21.7	20 14.0	75 52.4	10 7.0	19 13.3	6 4.2	14 9.8	7 4.9	20 14.0	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	54 35.1	36 23.4	27 17.5	91 59.1	18 11.7	22 14.3	6 3.9	8 5.2	3 1.9	24 15.6	1 0.6
	60~69歳	240 100.0	107 44.6	69 28.7	49 20.4	155 64.6	18 7.5	36 15.0	15 6.3	15 6.3	9 3.8	21 8.8	3 1.3
	70歳以上	317 100.0	91 28.7	31 9.8	46 14.5	170 53.6	20 6.3	20 6.3	52 16.4	13 4.1	18 5.7	30 9.5	17 5.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	-	2 28.6	1 14.3	-	-	1 14.3	-	-	4 57.1

上段:度数		問12 もし、あなたが、家を購入したり、アパートを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を避けることがありますか。				
		下段:%	合計	避けると思う	同和地区にある物件は避けるが、同和地区と同じ小学校区にある物件は避けな いと思う	こだわらない
●性別	全体	1057 100.0	141 13.3	266 25.2	611 57.8	39 3.7
	男	477 100.0	56 11.7	115 24.1	294 61.6	12 2.5
	女	563 100.0	83 14.7	147 26.1	308 54.7	25 4.4
	答えない	17 100.0	2 11.8	4 23.5	9 52.9	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	2 12.5	3 18.8	10 62.5	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	12 17.4	15 21.7	41 59.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	19 15.8	23 19.2	76 63.3	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	19 13.3	39 27.3	82 57.3	3 2.1
	50～59歳	154 100.0	21 13.6	44 28.6	85 55.2	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	35 14.6	58 24.2	138 57.5	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	32 10.1	84 26.5	181 57.1	20 6.3
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問13-(A) 人権尊重の意識を一人ひとりがもっと自覚すべき						
		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	585 55.3	306 28.9	22 2.1	26 2.5	70 6.6	48 4.5
	男	477 100.0	265 55.6	149 31.2	9 1.9	13 2.7	24 5.0	17 3.6
	女	563 100.0	315 56.0	151 26.8	12 2.1	11 2.0	45 8.0	29 5.2
	答えない	17 100.0	5 29.4	6 35.3	1 5.9	2 11.8	1 5.9	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	10 62.5	3 18.8	- -	1 6.3	1 6.3	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	44 63.8	19 27.5	- -	1 1.4	4 5.8	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	68 56.7	36 30.0	5 4.2	- -	9 7.5	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	72 50.3	47 32.9	5 3.5	5 3.5	13 9.1	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	71 46.1	64 41.6	3 1.9	7 4.5	5 3.2	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	151 62.9	63 26.3	1 0.4	4 1.7	12 5.0	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	168 53.0	76 24.0	8 2.5	8 2.5	26 8.2	31 9.8
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数		問13-(B) 行政がもっと積極的に教育・啓発、相談体制の充実等の施策をすすめていくべき						
		下段:%		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
●性別	全体	1057	286	402	86	98	121	64
		100.0	27.1	38.0	8.1	9.3	11.4	6.1
	男	477	137	187	48	48	36	21
		100.0	28.7	39.2	10.1	10.1	7.5	4.4
●年齢	女	563	145	212	35	48	84	39
		100.0	25.8	37.7	6.2	8.5	14.9	6.9
	答えない	17	4	3	3	2	1	4
		100.0	23.5	17.6	17.6	11.8	5.9	23.5
●年齢	18～19歳	16	5	6	1	-	2	2
		100.0	31.3	37.5	6.3	-	12.5	12.5
	20～29歳	69	27	31	5	2	3	1
		100.0	39.1	44.9	7.2	2.9	4.3	1.4
	30～39歳	120	50	40	8	7	13	2
		100.0	41.7	33.3	6.7	5.8	10.8	1.7
	40～49歳	143	34	63	13	17	13	3
		100.0	23.8	44.1	9.1	11.9	9.1	2.1
●年齢	50～59歳	154	35	67	14	17	14	7
		100.0	22.7	43.5	9.1	11.0	9.1	4.5
	60～69歳	240	69	101	22	23	17	8
		100.0	28.7	42.1	9.2	9.6	7.1	3.3
	70歳以上	317	65	95	24	32	59	42
		100.0	20.5	30.0	7.6	10.1	18.6	13.2
	無回答	7	1	1	-	1	-	4
		100.0	14.3	14.3	-	14.3	-	57.1

上段:度数		問13-(C) 特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	187 17.7	232 21.9	173 16.4	311 29.4	100 9.5	54 5.1
	男	477 100.0	89 18.7	97 20.3	75 15.7	158 33.1	37 7.8	21 4.4
	女	563 100.0	95 16.9	133 23.6	95 16.9	151 26.8	59 10.5	30 5.3
	答えない	17 100.0	3 17.6	2 11.8	3 17.6	2 11.8	4 23.5	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	3 18.8	6 37.5	3 18.8	3 18.8	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	7 10.1	10 14.5	15 21.7	31 44.9	5 7.2	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	13 10.8	25 20.8	31 25.8	38 31.7	11 9.2	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	26 18.2	25 17.5	28 19.6	44 30.8	18 12.6	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	26 16.9	34 22.1	28 18.2	44 28.6	15 9.7	7 4.5
	60～69歳	240 100.0	34 14.2	59 24.6	35 14.6	90 37.5	15 6.3	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	81 25.6	78 24.6	31 9.8	60 18.9	32 10.1	35 11.0
	無回答	7 100.0	1 14.3	- -	- -	1 14.3	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問13-(D) インターネットにおける差別的な書き込みをする人を処罰すべき						
		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	412 39.0	322 30.5	52 4.9	53 5.0	150 14.2	68 6.4
	男	477 100.0	191 40.0	151 31.7	29 6.1	28 5.9	53 11.1	25 5.2
	女	563 100.0	215 38.2	168 29.8	21 3.7	24 4.3	95 16.9	40 7.1
	答えない	17 100.0	6 35.3	3 17.6	2 11.8	1 5.9	2 11.8	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	6 37.5	4 25.0	1 6.3	1 6.3	3 18.8	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	30 43.5	21 30.4	10 14.5	3 4.3	4 5.8	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	54 45.0	37 30.8	6 5.0	7 5.8	14 11.7	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	63 44.1	50 35.0	7 4.9	6 4.2	15 10.5	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	71 46.1	47 30.5	4 2.6	5 3.2	21 13.6	6 3.9
	60～69歳	240 100.0	96 40.0	84 35.0	14 5.8	11 4.6	26 10.8	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	91 28.7	81 25.6	9 2.8	20 6.3	68 21.5	48 15.1
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	4 57.1

上段:度数 下段:%		問13-(E) 「差別」をしたり、「差別」を営利目的に使う行為を処罰すべき						
		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	560 53.0	258 24.4	30 2.8	24 2.3	122 11.5	63 6.0
	男	477 100.0	277 58.1	115 24.1	12 2.5	13 2.7	37 7.8	23 4.8
	女	563 100.0	277 49.2	139 24.7	17 3.0	10 1.8	83 14.7	37 6.6
	答えない	17 100.0	6 35.3	4 23.5	1 5.9	1 5.9	2 11.8	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	10 62.5	2 12.5	- -	- -	3 18.8	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	35 50.7	19 27.5	6 8.7	2 2.9	6 8.7	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	75 62.5	34 28.3	1 0.8	1 0.8	7 5.8	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	88 61.5	38 26.6	3 2.1	2 1.4	10 7.0	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	87 56.5	29 18.8	5 3.2	5 3.2	21 13.6	7 4.5
	60～69歳	240 100.0	141 58.8	62 25.8	9 3.8	5 2.1	15 6.3	8 3.3
	70歳以上	317 100.0	125 39.4	74 23.3	6 1.9	9 2.8	60 18.9	43 13.6
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	- -	- -	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問13-(F) 差別する人や差別を助長する人を処罰すべき						
		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	350 33.1	333 31.5	89 8.4	45 4.3	174 16.5	66 6.2
	男	477 100.0	173 36.3	165 34.6	40 8.4	26 5.5	48 10.1	25 5.2
	女	563 100.0	174 30.9	162 28.8	47 8.3	19 3.4	123 21.8	38 6.7
	答えない	17 100.0	3 17.6	6 35.3	2 11.8	- -	3 17.6	3 17.6
●年齢	18~19歳	16 100.0	3 18.8	5 31.3	1 6.3	1 6.3	5 31.3	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	32 46.4	16 23.2	10 14.5	4 5.8	6 8.7	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	52 43.3	40 33.3	7 5.8	6 5.0	12 10.0	3 2.5
	40~49歳	143 100.0	54 37.8	55 38.5	12 8.4	3 2.1	16 11.2	3 2.1
	50~59歳	154 100.0	58 37.7	47 30.5	13 8.4	9 5.8	21 13.6	6 3.9
	60~69歳	240 100.0	77 32.1	89 37.1	22 9.2	10 4.2	33 13.8	9 3.8
	70歳以上	317 100.0	75 23.7	81 25.6	23 7.3	12 3.8	82 25.9	44 13.9
	無回答	7 100.0	- -	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問14-(A) しつけのために、頭や身体の一部などを叩いたりすること				
下段:%		合計	必要である	ある程度は仕方がない	してはいけない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	24 2.3	362 34.2	637 60.3	34 3.2
	男	477 100.0	18 3.8	182 38.2	267 56.0	10 2.1
	女	563 100.0	4 0.7	174 30.9	362 64.3	23 4.1
	答えない	17 100.0	2 11.8	6 35.3	8 47.1	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	1 6.3	3 18.8	12 75.0	- -
	20～29歳	69 100.0	- -	17 24.6	52 75.4	- -
	30～39歳	120 100.0	- -	43 35.8	75 62.5	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	6 4.2	61 42.7	75 52.4	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	2 1.3	60 39.0	89 57.8	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	8 3.3	82 34.2	147 61.3	3 1.3
	70歳以上	317 100.0	7 2.2	96 30.3	189 59.6	25 7.9
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問14-(B) しつけのために、大声で怒鳴ったりすること				
下段:%		合計	必要である	ある程度は仕方がない	してはいけない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	25 2.4	571 54.0	426 40.3	35 3.3
	男	477 100.0	18 3.8	272 57.0	177 37.1	10 2.1
	女	563 100.0	6 1.1	289 51.3	245 43.5	23 4.1
	答えない	17 100.0	1 5.9	10 58.8	4 23.5	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	- -	8 50.0	8 50.0	- -
	20～29歳	69 100.0	1 1.4	35 50.7	32 46.4	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	1 0.8	66 55.0	51 42.5	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	8 5.6	85 59.4	49 34.3	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	2 1.3	85 55.2	63 40.9	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	10 4.2	133 55.4	93 38.8	4 1.7
	70歳以上	317 100.0	3 0.9	161 50.8	130 41.0	23 7.3
	無回答	7 100.0	- -	3 42.9	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問14-(C) しつけのために、食事を与えないこと				
		合計	必要である	ある程度は仕方がない	してはいけない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	1 0.1	12 1.1	1013 95.8	31 2.9
	男	477 100.0	- -	7 1.5	460 96.4	10 2.1
	女	563 100.0	1 0.2	5 0.9	537 95.4	20 3.6
	答えない	17 100.0	- -	- -	16 94.1	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	- -	16 100.0	- -
	20~29歳	69 100.0	- -	- -	69 100.0	- -
	30~39歳	120 100.0	- -	1 0.8	118 98.3	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	- -	1 0.7	141 98.6	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	- -	1 0.6	151 98.1	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	1 0.4	4 1.7	232 96.7	3 1.3
	70歳以上	317 100.0	- -	5 1.6	288 90.9	24 7.6
	無回答	7 100.0	- -	- -	3 42.9	4 57.1

上段:度数		問15 子どもの人権に関して、現在、あなたが特に問題と思われるのはどのようなことですか。															
下段:%		合計	仲間外れや無視、悪口や暴力などのいじめがあること	保護者が子どもを心配するなり、子どもを面会しないなど、子どもを虐待すること	大人による体罰や言葉の暴力があること	いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする	インターネットの書き込みなどで特定の子どもが誹謗中傷されること	学校や就職先の選択、子どもの意思について大人がその意見を無視すること	児童売春・児童ポルノ等の対象となること	子どものプライバシーを尊重しないことがあること	不審者によるつきまといなど、子どもの安全をおびやかす行為があること	家庭の経済的事情により、子どもの教育環境に格差が生じていること	大人に代わって家族等の介護や世話をしていること、学校生活や自らの成長等に影響を受けること	その他	特に問題はない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	824 78.0	854 80.8	670 63.4	743 70.3	700 66.2	478 45.2	600 56.8	425 40.2	563 53.3	535 50.6	535 50.6	28 2.6	5 0.5	26 2.5	33 3.1
	男	477 100.0	357 74.8	376 78.8	285 59.7	316 66.2	302 63.3	205 43.0	258 54.1	186 39.0	235 49.3	243 50.9	206 43.2	12 2.5	3 0.6	17 3.6	11 2.3
	女	563 100.0	452 80.3	464 82.4	374 66.4	414 73.5	384 68.2	265 47.1	334 59.3	231 41.0	318 56.5	281 49.9	319 56.7	14 2.5	2 0.4	9 1.6	21 3.7
	答えない	17 100.0	15 88.2	14 82.4	11 64.7	13 76.5	14 82.4	8 47.1	8 47.1	8 47.1	10 58.8	11 64.7	10 58.8	2 11.8	-	-	-
●年齢	18~19歳	16 100.0	13 81.3	11 68.8	10 62.5	12 75.0	11 68.8	7 43.8	7 43.8	6 37.5	9 56.3	7 43.8	8 50.0	-	-	-	-
	20~29歳	69 100.0	57 82.6	62 89.9	53 76.8	51 73.9	51 73.9	41 59.4	40 58.0	35 50.7	40 58.0	35 50.7	44 63.8	2 2.9	-	1 1.4	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	94 78.3	102 85.0	88 73.3	90 75.0	91 75.8	58 48.3	78 65.0	57 47.5	78 65.0	68 56.7	68 56.7	6 5.0	-	1 0.8	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	120 83.9	124 86.7	97 67.8	115 80.4	107 74.8	74 51.7	89 62.2	62 43.4	89 62.2	74 51.7	80 55.9	1 0.7	-	4 2.8	-
	50~59歳	154 100.0	122 79.2	129 83.8	107 69.5	114 74.0	114 74.0	91 59.1	99 64.3	72 46.8	97 63.0	87 56.5	89 57.8	3 1.9	-	7 4.5	1 0.6
	60~69歳	240 100.0	208 86.7	207 86.3	168 70.0	180 75.0	177 73.8	119 49.6	146 60.8	102 42.5	127 52.9	143 59.6	140 58.3	6 2.5	-	2 0.8	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	211 66.6	219 69.1	149 47.0	182 57.4	151 47.6	91 28.7	144 45.4	94 29.7	125 39.4	121 38.2	108 34.1	10 3.2	5 1.6	11 3.5	25 7.9
	無回答	7 100.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	-	-	-	-	1 14.3	2 28.6	1 14.3	-	-	-

上段:度数		問16 高齢者の人権に関して、現在、あなたが特に問題と思われるのはどのようなことですか。												
下段:%		合計	経済的自立が困難なこと	自分の能力を發揮する機会が少ないこと	子ども扱いやじゃま者扱いされ、意見や行動が尊重されないこと	悪徳商法、特殊詐欺などの被害が多発していること	家族や介護者からの嫌がらせや虐待を受けること	病院や福祉施設での劣悪な扱いや虐待を受けること	建物の階段や道路の段差など、外出先での不便があること	その他	特に問題はない	わからない	無回答	
●性別	全体	1057 100.0	444 42.0	241 22.8	275 26.0	624 59.0	415 39.3	465 44.0	325 30.7	14 1.3	54 5.1	48 4.5	37 3.5	
	男	477 100.0	204 42.8	109 22.9	122 25.6	274 57.4	177 37.1	199 41.7	133 27.9	3 0.6	32 6.7	28 5.9	12 2.5	
	女	563 100.0	234 41.6	128 22.7	148 26.3	337 59.9	233 41.4	260 46.2	188 33.4	11 2.0	22 3.9	19 3.4	24 4.3	
	答えない	17 100.0	6 35.3	4 23.5	5 29.4	13 76.5	5 29.4	6 35.3	4 23.5	-	-	1 5.9	1 5.9	
●年齢	18～19歳	16 100.0	3 18.8	3 18.8	3 18.8	10 62.5	5 31.3	9 56.3	5 31.3	-	-	2 12.5	1 6.3	
	20～29歳	69 100.0	25 36.2	21 30.4	19 27.5	44 63.8	34 49.3	42 60.9	25 36.2	1 1.4	1 1.4	3 4.3	-	
	30～39歳	120 100.0	53 44.2	33 27.5	42 35.0	82 68.3	59 49.2	71 59.2	47 39.2	1 0.8	2 1.7	6 5.0	3 2.5	
	40～49歳	143 100.0	66 46.2	42 29.4	34 23.8	97 67.8	63 44.1	66 46.2	53 37.1	1 0.7	1 0.7	7 4.9	1 0.7	
	50～59歳	154 100.0	77 50.0	39 25.3	44 28.6	115 74.7	71 46.1	78 50.6	58 37.7	3 1.9	3 1.9	4 2.6	3 1.9	
	60～69歳	240 100.0	121 50.4	71 29.6	79 32.9	149 62.1	108 45.0	113 47.1	80 33.3	1 0.4	5 2.1	9 3.8	7 2.9	
	70歳以上	317 100.0	100 31.5	32 10.1	55 17.4	127 40.1	77 24.3	88 27.8	58 18.3	7 2.2	42 13.2	17 5.4	23 7.3	
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	-	-	-	-	4 57.1	

上段:度数		問17 高齢者が安心して充実した生活を送るために、あなたはどのようなことが特に必要だと思いますか。														
下段:%		合計	雇用の確保	公的年金などの所得の充実	医療制度や施設の充実	介護予防の取組の充実	寝たきりなどの高齢者への介護制度の充実	介護が必要なお年寄りや家族への支援や啓発	悪徳商法や詐欺などについての情報提供	生涯学習や地域活動などの生きがい	家庭や地域社会での良好な人間関係	世代間での交流の機会	建物の階段や道路の段差解消などバリアフリーの推進	特に必要はない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	244 23.1	571 54.0	491 46.5	265 25.1	417 39.5	506 47.9	238 22.5	192 18.2	304 28.8	152 14.4	220 20.8	12 1.1	29 2.7	23 2.2
	男	477 100.0	130 27.3	281 58.9	216 45.3	120 25.2	205 43.0	222 46.5	99 20.8	86 18.0	130 27.3	67 14.0	92 19.3	5 1.0	13 2.7	6 1.3
	女	563 100.0	110 19.5	282 50.1	264 46.9	141 25.0	205 36.4	275 48.8	134 23.8	104 18.5	172 30.6	80 14.2	124 22.0	7 1.2	16 2.8	16 2.8
	答えない	17 100.0	4 23.5	8 47.1	11 64.7	4 23.5	7 41.2	9 52.9	5 29.4	2 11.8	2 11.8	5 29.4	4 23.5	-	-	-
●年齢	18～19歳	16 100.0	3 18.8	1 6.3	8 50.0	4 25.0	3 18.8	8 50.0	6 37.5	2 12.5	3 18.8	4 25.0	4 25.0	-	1 6.3	-
	20～29歳	69 100.0	14 20.3	27 39.1	23 33.3	20 29.0	20 29.0	33 47.8	22 31.9	22 31.9	21 30.4	15 21.7	18 26.1	-	3 4.3	-
	30～39歳	120 100.0	39 32.5	58 48.3	52 43.3	37 30.8	49 40.8	74 61.7	36 30.0	26 21.7	41 34.2	23 19.2	35 29.2	1 0.8	4 3.3	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	39 27.3	65 45.5	61 42.7	46 32.2	56 39.2	80 55.9	37 25.9	33 23.1	42 29.4	33 23.1	30 21.0	1 0.7	6 4.2	-
	50～59歳	154 100.0	46 29.9	94 61.0	83 53.9	42 27.3	81 52.6	81 52.6	47 30.5	37 24.0	48 31.2	26 16.9	36 23.4	-	5 3.2	1 0.6
	60～69歳	240 100.0	63 26.3	156 65.0	125 52.1	48 20.0	110 45.8	109 45.4	43 17.9	32 13.3	63 26.3	24 10.0	44 18.3	3 1.3	2 0.8	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	39 12.3	169 53.3	139 43.8	69 21.8	97 30.6	123 38.8	49 15.5	41 12.9	88 27.8	29 9.1	53 16.7	7 2.2	8 2.5	15 4.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6	-	2 28.6	1 14.3	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数 下段:%		問18-A-(A) 視覚障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	280 26.5	545 51.6	49 4.6	122 11.5	61 5.8
	男	477 100.0	125 26.2	257 53.9	29 6.1	49 10.3	17 3.6
	女	563 100.0	148 26.3	283 50.3	17 3.0	73 13.0	42 7.5
	答えない	17 100.0	7 41.2	5 29.4	3 17.6	- -	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	8 50.0	6 37.5	- -	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	22 31.9	39 56.5	3 4.3	5 7.2	- -
	30~39歳	120 100.0	41 34.2	56 46.7	10 8.3	11 9.2	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	46 32.2	81 56.6	7 4.9	9 6.3	- -
	50~59歳	154 100.0	36 23.4	94 61.0	7 4.5	13 8.4	4 2.6
	60~69歳	240 100.0	66 27.5	138 57.5	10 4.2	20 8.3	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	60 18.9	132 41.6	11 3.5	63 19.9	51 16.1
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-A-(B) 聴覚障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	331 31.3	513 48.5	36 3.4	112 10.6	65 6.1
	男	477 100.0	139 29.1	253 53.0	18 3.8	46 9.6	21 4.4
	女	563 100.0	184 32.7	255 45.3	15 2.7	66 11.7	43 7.6
	答えない	17 100.0	8 47.1	5 29.4	3 17.6	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	8 50.0	4 25.0	- -	4 25.0	- -
	20~29歳	69 100.0	27 39.1	36 52.2	2 2.9	4 5.8	- -
	30~39歳	120 100.0	44 36.7	58 48.3	7 5.8	9 7.5	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	54 37.8	74 51.7	7 4.9	8 5.6	- -
	50~59歳	154 100.0	43 27.9	92 59.7	5 3.2	11 7.1	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	81 33.8	128 53.3	4 1.7	20 8.3	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	74 23.3	120 37.9	11 3.5	57 18.0	55 17.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-ア-(C) 肢体不自由の人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	326 30.8	485 45.9	62 5.9	121 11.4	63 6.0
	男	477 100.0	140 29.4	238 49.9	35 7.3	44 9.2	20 4.2
	女	563 100.0	179 31.8	241 42.8	26 4.6	75 13.3	42 7.5
	答えない	17 100.0	7 41.2	6 35.3	1 5.9	2 11.8	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	8 50.0	4 25.0	- -	4 25.0	- -
	20～29歳	69 100.0	25 36.2	34 49.3	4 5.8	6 8.7	- -
	30～39歳	120 100.0	46 38.3	49 40.8	12 10.0	11 9.2	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	53 37.1	66 46.2	14 9.8	10 7.0	- -
	50～59歳	154 100.0	42 27.3	86 55.8	10 6.5	12 7.8	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	75 31.3	125 52.1	11 4.6	23 9.6	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	77 24.3	120 37.9	12 3.8	55 17.4	53 16.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-ア-(D) 内部障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	424 40.1	376 35.6	41 3.9	148 14.0	68 6.4
	男	477 100.0	192 40.3	183 38.4	20 4.2	62 13.0	20 4.2
	女	563 100.0	224 39.8	186 33.0	21 3.7	85 15.1	47 8.3
	答えない	17 100.0	8 47.1	7 41.2	- -	1 5.9	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	11 68.8	2 12.5	- -	3 18.8	- -
	20～29歳	69 100.0	38 55.1	24 34.8	2 2.9	4 5.8	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	65 54.2	33 27.5	8 6.7	12 10.0	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	70 49.0	57 39.9	5 3.5	10 7.0	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	66 42.9	69 44.8	4 2.6	12 7.8	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	94 39.2	100 41.7	11 4.6	29 12.1	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	80 25.2	90 28.4	11 3.5	79 24.9	57 18.0
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-A-(E) 知的障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	215 20.3	524 49.6	131 12.4	120 11.4	67 6.3
	男	477 100.0	95 19.9	249 52.2	61 12.8	52 10.9	20 4.2
	女	563 100.0	114 20.2	268 47.6	68 12.1	67 11.9	46 8.2
	答えない	17 100.0	6 35.3	7 41.2	2 11.8	1 5.9	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	8 50.0	6 37.5	- -	2 12.5	- -
	20～29歳	69 100.0	19 27.5	41 59.4	5 7.2	3 4.3	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	26 21.7	57 47.5	26 21.7	8 6.7	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	27 18.9	82 57.3	22 15.4	12 8.4	- -
	50～59歳	154 100.0	29 18.8	86 55.8	28 18.2	8 5.2	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	52 21.7	136 56.7	21 8.8	24 10.0	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	53 16.7	116 36.6	29 9.1	64 20.2	55 17.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-A-(F) 精神障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	129 12.2	490 46.4	238 22.5	136 12.9	64 6.1
	男	477 100.0	58 12.2	231 48.4	110 23.1	58 12.2	20 4.2
	女	563 100.0	67 11.9	253 44.9	124 22.0	77 13.7	42 7.5
	答えない	17 100.0	4 23.5	6 35.3	4 23.5	1 5.9	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	5 31.3	5 31.3	4 25.0	2 12.5	- -
	20～29歳	69 100.0	18 26.1	38 55.1	8 11.6	5 7.2	- -
	30～39歳	120 100.0	17 14.2	56 46.7	33 27.5	12 10.0	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	12 8.4	82 57.3	38 26.6	11 7.7	- -
	50～59歳	154 100.0	21 13.6	77 50.0	43 27.9	9 5.8	4 2.6
	60～69歳	240 100.0	25 10.4	134 55.8	47 19.6	28 11.7	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	30 9.5	97 30.6	65 20.5	71 22.4	54 17.0
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-A-(G) 発達障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	216 20.4	509 48.2	130 12.3	137 13.0	65 6.1
	男	477 100.0	95 19.9	238 49.9	65 13.6	59 12.4	20 4.2
	女	563 100.0	115 20.4	264 46.9	63 11.2	77 13.7	44 7.8
	答えない	17 100.0	6 35.3	7 41.2	2 11.8	1 5.9	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	7 43.8	7 43.8	- -	2 12.5	- -
	20～29歳	69 100.0	21 30.4	38 55.1	5 7.2	5 7.2	- -
	30～39歳	120 100.0	27 22.5	60 50.0	22 18.3	9 7.5	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	25 17.5	87 60.8	20 14.0	11 7.7	- -
	50～59歳	154 100.0	30 19.5	84 54.5	26 16.9	12 7.8	2 1.3
	60～69歳	240 100.0	53 22.1	127 52.9	25 10.4	29 12.1	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	52 16.4	105 33.1	32 10.1	71 22.4	57 18.0
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-A-(H) 高次脳機能障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	190 18.0	499 47.2	134 12.7	167 15.8	67 6.3
	男	477 100.0	80 16.8	236 49.5	71 14.9	69 14.5	21 4.4
	女	563 100.0	104 18.5	257 45.6	60 10.7	97 17.2	45 8.0
	答えない	17 100.0	6 35.3	6 35.3	3 17.6	1 5.9	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	7 43.8	5 31.3	1 6.3	3 18.8	- -
	20～29歳	69 100.0	21 30.4	40 58.0	4 5.8	4 5.8	- -
	30～39歳	120 100.0	29 24.2	54 45.0	20 16.7	14 11.7	3 2.5
	40～49歳	143 100.0	25 17.5	81 56.6	21 14.7	16 11.2	- -
	50～59歳	154 100.0	26 16.9	89 57.8	24 15.6	12 7.8	3 1.9
	60～69歳	240 100.0	44 18.3	126 52.5	30 12.5	33 13.8	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	37 11.7	104 32.8	33 10.4	87 27.4	56 17.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(A) 視覚障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	574 54.3	323 30.6	14 1.3	89 8.4	57 5.4
	男	477 100.0	261 54.7	150 31.4	5 1.0	39 8.2	22 4.6
	女	563 100.0	305 54.2	165 29.3	9 1.6	50 8.9	34 6.0
	答えない	17 100.0	8 47.1	8 47.1	- -	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	9 56.3	5 31.3	- -	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	51 73.9	13 18.8	2 2.9	3 4.3	- -
	30~39歳	120 100.0	81 67.5	29 24.2	1 0.8	7 5.8	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	91 63.6	41 28.7	2 1.4	8 5.6	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	86 55.8	56 36.4	2 1.3	10 6.5	- -
	60~69歳	240 100.0	125 52.1	88 36.7	4 1.7	19 7.9	4 1.7
	70歳以上	317 100.0	130 41.0	92 29.0	3 0.9	41 12.9	51 16.1
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(B) 聴覚障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	588 55.6	313 29.6	15 1.4	86 8.1	55 5.2
	男	477 100.0	261 54.7	153 32.1	3 0.6	39 8.2	21 4.4
	女	563 100.0	317 56.3	154 27.4	12 2.1	47 8.3	33 5.9
	答えない	17 100.0	10 58.8	6 35.3	- -	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	10 62.5	4 25.0	- -	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	50 72.5	14 20.3	2 2.9	3 4.3	- -
	30~39歳	120 100.0	85 70.8	25 20.8	1 0.8	7 5.8	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	93 65.0	40 28.0	2 1.4	7 4.9	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	87 56.5	54 35.1	1 0.6	11 7.1	1 0.6
	60~69歳	240 100.0	126 52.5	88 36.7	2 0.8	20 8.3	4 1.7
	70歳以上	317 100.0	135 42.6	90 28.4	7 2.2	37 11.7	48 15.1
	無回答	7 100.0	3 42.9	- -	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(C) 肢体不自由の人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	577 54.6	313 29.6	21 2.0	87 8.2	59 5.6
	男	477 100.0	260 54.5	142 29.8	10 2.1	42 8.8	23 4.8
	女	563 100.0	307 54.5	166 29.5	11 2.0	45 8.0	34 6.0
	答えない	17 100.0	10 58.8	5 29.4	- -	- -	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	10 62.5	4 25.0	- -	2 12.5	- -
	20～29歳	69 100.0	51 73.9	13 18.8	2 2.9	3 4.3	- -
	30～39歳	120 100.0	87 72.5	24 20.0	1 0.8	6 5.0	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	92 64.3	39 27.3	4 2.8	7 4.9	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	91 59.1	49 31.8	4 2.6	10 6.5	- -
	60～69歳	240 100.0	116 48.3	93 38.8	6 2.5	20 8.3	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	128 40.4	93 29.3	4 1.3	40 12.6	52 16.4
	無回答	7 100.0	3 42.9	- -	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(D) 内部障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	605 57.2	261 24.7	17 1.6	111 10.5	63 6.0
	男	477 100.0	268 56.2	124 26.0	7 1.5	55 11.5	23 4.8
	女	563 100.0	329 58.4	131 23.3	10 1.8	56 9.9	37 6.6
	答えない	17 100.0	8 47.1	6 35.3	- -	- -	3 17.6
●年齢	18～19歳	16 100.0	11 68.8	3 18.8	- -	2 12.5	- -
	20～29歳	69 100.0	52 75.4	11 15.9	2 2.9	4 5.8	- -
	30～39歳	120 100.0	88 73.3	21 17.5	1 0.8	8 6.7	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	99 69.2	35 24.5	- -	7 4.9	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	102 66.2	38 24.7	3 1.9	11 7.1	- -
	60～69歳	240 100.0	128 53.3	77 32.1	3 1.3	27 11.3	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	123 38.8	78 24.6	8 2.5	53 16.7	55 17.4
	無回答	7 100.0	3 42.9	- -	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(E) 知的障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	405 38.3	408 38.6	90 8.5	92 8.7	62 5.9
	男	477 100.0	183 38.4	194 40.7	34 7.1	42 8.8	24 5.0
	女	563 100.0	216 38.4	208 36.9	53 9.4	50 8.9	36 6.4
	答えない	17 100.0	6 35.3	6 35.3	3 17.6	- -	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	7 43.8	6 37.5	1 6.3	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	37 53.6	25 36.2	3 4.3	4 5.8	- -
	30~39歳	120 100.0	52 43.3	44 36.7	16 13.3	6 5.0	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	70 49.0	51 35.7	14 9.8	7 4.9	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	60 39.0	69 44.8	18 11.7	7 4.5	- -
	60~69歳	240 100.0	87 36.3	112 46.7	15 6.3	21 8.8	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	91 28.7	102 32.2	23 7.3	46 14.5	55 17.4
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(F) 精神障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	266 25.2	459 43.4	168 15.9	104 9.8	60 5.7
	男	477 100.0	121 25.4	216 45.3	71 14.9	47 9.9	22 4.6
	女	563 100.0	143 25.4	235 41.7	93 16.5	57 10.1	35 6.2
	答えない	17 100.0	2 11.8	8 47.1	4 23.5	- -	3 17.6
●年齢	18~19歳	16 100.0	4 25.0	7 43.8	3 18.8	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	32 46.4	26 37.7	6 8.7	5 7.2	- -
	30~39歳	120 100.0	36 30.0	50 41.7	24 20.0	8 6.7	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	41 28.7	70 49.0	25 17.5	6 4.2	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	35 22.7	80 51.9	27 17.5	11 7.1	1 0.6
	60~69歳	240 100.0	55 22.9	119 49.6	39 16.3	22 9.2	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	63 19.9	107 33.8	43 13.6	52 16.4	52 16.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(G) 発達障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	400 37.8	406 38.4	84 7.9	104 9.8	63 6.0
	男	477 100.0	184 38.6	183 38.4	41 8.6	45 9.4	24 5.0
	女	563 100.0	212 37.7	214 38.0	41 7.3	59 10.5	37 6.6
	答えない	17 100.0	4 23.5	9 52.9	2 11.8	- -	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	6 37.5	7 43.8	1 6.3	2 12.5	- -
	20～29歳	69 100.0	36 52.2	25 36.2	3 4.3	5 7.2	- -
	30～39歳	120 100.0	56 46.7	41 34.2	15 12.5	6 5.0	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	63 44.1	58 40.6	15 10.5	6 4.2	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	56 36.4	72 46.8	15 9.7	11 7.1	- -
	60～69歳	240 100.0	89 37.1	105 43.8	18 7.5	23 9.6	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	94 29.7	97 30.6	17 5.4	53 16.7	56 17.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-イ-(H) 高次脳機能障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	406 38.4	380 36.0	79 7.5	131 12.4	61 5.8
	男	477 100.0	180 37.7	182 38.2	37 7.8	55 11.5	23 4.8
	女	563 100.0	221 39.3	188 33.4	42 7.5	76 13.5	36 6.4
	答えない	17 100.0	5 29.4	10 58.8	- -	- -	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	7 43.8	6 37.5	- -	3 18.8	- -
	20～29歳	69 100.0	38 55.1	22 31.9	3 4.3	5 7.2	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	65 54.2	34 28.3	12 10.0	7 5.8	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	67 46.9	54 37.8	12 8.4	9 6.3	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	60 39.0	64 41.6	14 9.1	16 10.4	- -
	60～69歳	240 100.0	83 34.6	105 43.8	19 7.9	28 11.7	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	86 27.1	94 29.7	19 6.0	65 20.5	53 16.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-U-(A) 視覚障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	535 50.6	334 31.6	26 2.5	106 10.0	56 5.3
	男	477 100.0	252 52.8	146 30.6	12 2.5	45 9.4	22 4.6
	女	563 100.0	272 48.3	184 32.7	13 2.3	61 10.8	33 5.9
	答えない	17 100.0	11 64.7	4 23.5	1 5.9	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	9 56.3	5 31.3	- -	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	46 66.7	18 26.1	3 4.3	2 2.9	- -
	30~39歳	120 100.0	69 57.5	36 30.0	2 1.7	11 9.2	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	89 62.2	41 28.7	5 3.5	7 4.9	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	87 56.5	50 32.5	5 3.2	12 7.8	- -
	60~69歳	240 100.0	118 49.2	88 36.7	6 2.5	23 9.6	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	116 36.6	98 30.9	4 1.3	50 15.8	49 15.5
	無回答	7 100.0	2 28.6	- -	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-U-(B) 聴覚障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	550 52.0	325 30.7	24 2.3	101 9.6	57 5.4
	男	477 100.0	256 53.7	145 30.4	9 1.9	44 9.2	23 4.8
	女	563 100.0	283 50.3	176 31.3	14 2.5	57 10.1	33 5.9
	答えない	17 100.0	11 64.7	4 23.5	1 5.9	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	9 56.3	5 31.3	- -	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	49 71.0	14 20.3	3 4.3	3 4.3	- -
	30~39歳	120 100.0	71 59.2	35 29.2	2 1.7	10 8.3	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	91 63.6	39 27.3	5 3.5	7 4.9	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	90 58.4	48 31.2	4 2.6	12 7.8	- -
	60~69歳	240 100.0	114 47.5	95 39.6	4 1.7	22 9.2	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	125 39.4	91 28.7	5 1.6	46 14.5	50 15.8
	無回答	7 100.0	2 28.6	- -	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-U-(C) 肢体不自由の人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	529 50.0	326 30.8	33 3.1	105 9.9	64 6.1
	男	477 100.0	252 52.8	142 29.8	13 2.7	44 9.2	26 5.5
	女	563 100.0	267 47.4	180 32.0	19 3.4	61 10.8	36 6.4
	答えない	17 100.0	10 58.8	4 23.5	1 5.9	-	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	9 56.3	4 25.0	-	3 18.8	-
	20～29歳	69 100.0	48 69.6	15 21.7	3 4.3	3 4.3	-
	30～39歳	120 100.0	71 59.2	32 26.7	5 4.2	10 8.3	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	83 58.0	44 30.8	7 4.9	8 5.6	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	83 53.9	51 33.1	7 4.5	13 8.4	-
	60～69歳	240 100.0	110 45.8	92 38.3	6 2.5	26 10.8	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	123 38.8	91 28.7	4 1.3	43 13.6	56 17.7
	無回答	7 100.0	2 28.6	-	1 14.3	-	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-U-(D) 内部障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	533 50.4	300 28.4	32 3.0	131 12.4	61 5.8
	男	477 100.0	251 52.6	135 28.3	13 2.7	54 11.3	24 5.0
	女	563 100.0	273 48.5	160 28.4	18 3.2	77 13.7	35 6.2
	答えない	17 100.0	9 52.9	5 29.4	1 5.9	-	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	9 56.3	5 31.3	-	2 12.5	-
	20～29歳	69 100.0	46 66.7	16 23.2	3 4.3	4 5.8	-
	30～39歳	120 100.0	78 65.0	28 23.3	2 1.7	10 8.3	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	87 60.8	42 29.4	6 4.2	7 4.9	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	93 60.4	38 24.7	6 3.9	17 11.0	-
	60～69歳	240 100.0	113 47.1	83 34.6	9 3.8	29 12.1	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	106 33.4	90 28.4	5 1.6	63 19.9	53 16.7
	無回答	7 100.0	2 28.6	-	1 14.3	-	4 57.1

上段:度数 下段:%		問18-U-(E) 知的障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	346 32.7	421 39.8	102 9.6	124 11.7	64 6.1
	男	477 100.0	166 34.8	198 41.5	34 7.1	54 11.3	25 5.2
	女	563 100.0	175 31.1	216 38.4	66 11.7	70 12.4	36 6.4
	答えない	17 100.0	5 29.4	7 41.2	2 11.8	-	3 17.6
●年齢	18~19歳	16 100.0	6 37.5	7 43.8	1 6.3	2 12.5	-
	20~29歳	69 100.0	30 43.5	28 40.6	7 10.1	4 5.8	-
	30~39歳	120 100.0	50 41.7	43 35.8	16 13.3	9 7.5	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	57 39.9	61 42.7	17 11.9	7 4.9	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	55 35.7	65 42.2	18 11.7	16 10.4	-
	60~69歳	240 100.0	76 31.7	114 47.5	18 7.5	26 10.8	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	73 23.0	104 32.8	24 7.6	61 19.2	55 17.4
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	1 14.3	-	5 71.4

上段:度数 下段:%		問18-U-(F) 精神障害のある人					
		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	247 23.4	457 43.2	169 16.0	124 11.7	60 5.7
	男	477 100.0	118 24.7	214 44.9	69 14.5	53 11.1	23 4.8
	女	563 100.0	126 22.4	235 41.7	96 17.1	71 12.6	35 6.2
	答えない	17 100.0	3 17.6	8 47.1	4 23.5	-	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	5 31.3	6 37.5	3 18.8	2 12.5	-
	20~29歳	69 100.0	23 33.3	34 49.3	8 11.6	4 5.8	-
	30~39歳	120 100.0	40 33.3	48 40.0	22 18.3	8 6.7	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	36 25.2	73 51.0	25 17.5	8 5.6	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	36 23.4	79 51.3	24 15.6	15 9.7	-
	60~69歳	240 100.0	54 22.5	115 47.9	38 15.8	26 10.8	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	54 17.0	102 32.2	47 14.8	63 19.9	51 16.1
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	2 28.6	-	4 57.1

上段:度数		問18-U-(G) 発達障害のある人					
下段:%		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	346 32.7	427 40.4	99 9.4	125 11.8	60 5.7
	男	477 100.0	167 35.0	196 41.1	39 8.2	51 10.7	24 5.0
	女	563 100.0	175 31.1	223 39.6	57 10.1	74 13.1	34 6.0
	答えない	17 100.0	4 23.5	8 47.1	3 17.6	-	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	6 37.5	6 37.5	2 12.5	2 12.5	-
	20～29歳	69 100.0	29 42.0	31 44.9	6 8.7	3 4.3	-
	30～39歳	120 100.0	50 41.7	44 36.7	16 13.3	8 6.7	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	50 35.0	68 47.6	17 11.9	7 4.9	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	57 37.0	67 43.5	13 8.4	17 11.0	-
	60～69歳	240 100.0	78 32.5	107 44.6	21 8.8	28 11.7	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	77 24.3	103 32.5	23 7.3	62 19.6	52 16.4
	無回答	7 100.0	-	2 28.6	1 14.3	-	4 57.1

上段:度数		問18-U-(H) 高次脳機能障害のある人					
下段:%		合計	全く気にならない	少し不安がある	抵抗感がある	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	347 32.8	399 37.7	99 9.4	150 14.2	62 5.9
	男	477 100.0	163 34.2	182 38.2	43 9.0	65 13.6	24 5.0
	女	563 100.0	179 31.8	208 36.9	55 9.8	85 15.1	36 6.4
	答えない	17 100.0	5 29.4	9 52.9	1 5.9	-	2 11.8
●年齢	18～19歳	16 100.0	8 50.0	6 37.5	-	2 12.5	-
	20～29歳	69 100.0	27 39.1	30 43.5	6 8.7	5 7.2	1 1.4
	30～39歳	120 100.0	51 42.5	42 35.0	15 12.5	10 8.3	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	56 39.2	59 41.3	17 11.9	10 7.0	1 0.7
	50～59歳	154 100.0	58 37.7	64 41.6	14 9.1	18 11.7	-
	60～69歳	240 100.0	76 31.7	105 43.8	21 8.8	32 13.3	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	72 22.7	92 29.0	25 7.9	75 23.7	53 16.7
	無回答	7 100.0	-	2 28.6	1 14.3	-	4 57.1

上段:度数		問19 国は企業に対して、障害のある人を一定の割合で雇用することを義務付けていますが、その義務を果たしていない企業があります。障害のある人の雇用について、どのようにお考えですか。					
		下段:%	合計	働くことは、人間の権利であるから、どのような理由があっても、障害のある人の雇用を進めるべきである	トイレなど施設の整備や、勤務時間など特別に配慮することが可能な範囲で、積極的に雇用を進めるべきである	トイレなど施設の整備や、勤務時間など特別に配慮することが負担ならば、雇用できなくても仕方がない	障害のない人と同様に働けないならば、わざわざ雇う必要はない
●性別	全体	1057 100.0	212 20.1	620 58.7	113 10.7	15 1.4	97 9.2
	男	477 100.0	115 24.1	264 55.3	54 11.3	7 1.5	37 7.8
	女	563 100.0	94 16.7	348 61.8	54 9.6	8 1.4	59 10.5
	答えない	17 100.0	3 17.6	8 47.1	5 29.4	-	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	2 12.5	11 68.8	3 18.8	-	-
	20～29歳	69 100.0	14 20.3	43 62.3	9 13.0	-	3 4.3
	30～39歳	120 100.0	16 13.3	72 60.0	21 17.5	2 1.7	9 7.5
	40～49歳	143 100.0	23 16.1	89 62.2	24 16.8	4 2.8	3 2.1
	50～59歳	154 100.0	28 18.2	93 60.4	18 11.7	2 1.3	13 8.4
	60～69歳	240 100.0	58 24.2	144 60.0	20 8.3	3 1.3	15 6.3
	70歳以上	317 100.0	71 22.4	169 53.3	17 5.4	4 1.3	56 17.7
	無回答	7 100.0	-	2 28.6	1 14.3	-	4 57.1

上段:度数 下段:%		問20-(A) 日本に住む外国籍の人が、その人の母国の文化や慣習を大切に生きていくことは尊重されるべきだ						
		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	538 50.9	353 33.4	38 3.6	23 2.2	59 5.6	46 4.4
	男	477 100.0	255 53.5	154 32.3	23 4.8	12 2.5	17 3.6	16 3.4
	女	563 100.0	276 49.0	191 33.9	14 2.5	11 2.0	42 7.5	29 5.2
	答えない	17 100.0	7 41.2	8 47.1	1 5.9	- -	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	10 62.5	6 37.5	- -	- -	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	40 58.0	19 27.5	1 1.4	4 5.8	5 7.2	- -
	30~39歳	120 100.0	72 60.0	39 32.5	3 2.5	2 1.7	1 0.8	3 2.5
	40~49歳	143 100.0	76 53.1	54 37.8	6 4.2	1 0.7	6 4.2	- -
	50~59歳	154 100.0	80 51.9	57 37.0	4 2.6	2 1.3	9 5.8	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	119 49.6	91 37.9	13 5.4	3 1.3	9 3.8	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	142 44.8	87 27.4	11 3.5	11 3.5	29 9.1	37 11.7
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	- -	- -	4 57.1

上段:度数		問20-(B) 外国籍の人は、他の入居者に迷惑をかけるかもしれないので、アパートへの入居を断られることがあっても仕方がない						
		下段:%		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
●性別	全体	1057	43	142	239	474	103	56
		100.0	4.1	13.4	22.6	44.8	9.7	5.3
	男	477	23	72	111	218	34	19
		100.0	4.8	15.1	23.3	45.7	7.1	4.0
女	563	19	65	127	247	69	36	
	100.0	3.4	11.5	22.6	43.9	12.3	6.4	
答えない	17	1	5	1	9	-	1	
	100.0	5.9	29.4	5.9	52.9	-	5.9	
●年齢	18~19歳	16	1	1	1	11	2	-
		100.0	6.3	6.3	6.3	68.8	12.5	-
	20~29歳	69	3	8	13	41	4	-
		100.0	4.3	11.6	18.8	59.4	5.8	-
	30~39歳	120	2	11	26	73	6	2
		100.0	1.7	9.2	21.7	60.8	5.0	1.7
	40~49歳	143	9	24	40	62	8	-
		100.0	6.3	16.8	28.0	43.4	5.6	-
50~59歳	154	5	22	43	67	15	2	
	100.0	3.2	14.3	27.9	43.5	9.7	1.3	
60~69歳	240	12	40	56	110	16	6	
	100.0	5.0	16.7	23.3	45.8	6.7	2.5	
70歳以上	317	11	36	62	108	53	47	
	100.0	3.5	11.4	19.6	34.1	16.7	14.8	
無回答	7	-	1	-	2	-	4	
	100.0	-	14.3	-	28.6	-	57.1	

上段:度数 下段:%		問20-(C) 外国籍の労働者は、ある程度賃金や待遇など不利な労働条件でも仕方がないと思う						
		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	38 3.6	68 6.4	199 18.8	627 59.3	72 6.8	53 5.0
	男	477 100.0	21 4.4	36 7.5	95 19.9	280 58.7	27 5.7	18 3.8
	女	563 100.0	17 3.0	30 5.3	100 17.8	338 60.0	44 7.8	34 6.0
	答えない	17 100.0	- -	2 11.8	4 23.5	9 52.9	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	- -	6 37.5	8 50.0	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	3 4.3	3 4.3	10 14.5	47 68.1	6 8.7	- -
	30~39歳	120 100.0	4 3.3	4 3.3	19 15.8	88 73.3	3 2.5	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	5 3.5	13 9.1	31 21.7	85 59.4	9 6.3	- -
	50~59歳	154 100.0	5 3.2	8 5.2	35 22.7	96 62.3	8 5.2	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	7 2.9	17 7.1	51 21.3	149 62.1	11 4.6	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	14 4.4	23 7.3	47 14.8	154 48.6	34 10.7	45 14.2
	無回答	7 100.0	- -	- -	1 14.3	2 28.6	- -	4 57.1

上段:度数		問20-(D) 外国籍の人が増えると、治安や風紀が悪くなる						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	50 4.7	211 20.0	210 19.9	356 33.7	179 16.9	51 4.8
	男	477 100.0	27 5.7	111 23.3	96 20.1	166 34.8	60 12.6	17 3.6
	女	563 100.0	22 3.9	96 17.1	110 19.5	188 33.4	114 20.2	33 5.9
	答えない	17 100.0	1 5.9	4 23.5	4 23.5	2 11.8	5 29.4	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	3 18.8	3 18.8	6 37.5	4 25.0	- -
	20~29歳	69 100.0	3 4.3	10 14.5	18 26.1	30 43.5	8 11.6	- -
	30~39歳	120 100.0	3 2.5	19 15.8	19 15.8	60 50.0	17 14.2	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	11 7.7	30 21.0	39 27.3	41 28.7	22 15.4	- -
	50~59歳	154 100.0	9 5.8	28 18.2	34 22.1	61 39.6	19 12.3	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	12 5.0	54 22.5	53 22.1	78 32.5	38 15.8	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	12 3.8	66 20.8	44 13.9	81 25.6	72 22.7	42 13.2
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問20-(E) 外国籍の人をじろじろ見たり、もの珍しげに見てしまうことは、仕方がない						
		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	27 2.6	161 15.2	219 20.7	520 49.2	76 7.2	54 5.1
	男	477 100.0	9 1.9	85 17.8	109 22.9	223 46.8	32 6.7	19 4.0
	女	563 100.0	16 2.8	68 12.1	110 19.5	292 51.9	43 7.6	34 6.0
	答えない	17 100.0	2 11.8	8 47.1	- -	5 29.4	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	5 31.3	5 31.3	6 37.5	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	3 4.3	14 20.3	21 30.4	26 37.7	5 7.2	- -
	30~39歳	120 100.0	5 4.2	24 20.0	22 18.3	64 53.3	3 2.5	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	5 3.5	21 14.7	37 25.9	69 48.3	11 7.7	- -
	50~59歳	154 100.0	2 1.3	16 10.4	35 22.7	88 57.1	10 6.5	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	6 2.5	35 14.6	47 19.6	131 54.6	16 6.7	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	6 1.9	44 13.9	55 17.4	135 42.6	32 10.1	45 14.2
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	- -	1 14.3	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問20-(F) 外国籍の人は、日本で生活をしていく以上は日本の文化や慣習に合わせるべきである						
		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	119 11.3	469 44.4	178 16.8	152 14.4	98 9.3	41 3.9
	男	477 100.0	54 11.3	237 49.7	83 17.4	56 11.7	32 6.7	15 3.1
	女	563 100.0	64 11.4	223 39.6	94 16.7	92 16.3	65 11.5	25 4.4
	答えない	17 100.0	1 5.9	9 52.9	1 5.9	4 23.5	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	1 6.3	7 43.8	3 18.8	3 18.8	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	8 11.6	20 29.0	24 34.8	11 15.9	6 8.7	- -
	30~39歳	120 100.0	12 10.0	45 37.5	29 24.2	26 21.7	6 5.0	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	10 7.0	80 55.9	19 13.3	23 16.1	11 7.7	- -
	50~59歳	154 100.0	18 11.7	67 43.5	27 17.5	30 19.5	9 5.8	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	25 10.4	123 51.2	34 14.2	27 11.3	27 11.3	4 1.7
	70歳以上	317 100.0	45 14.2	128 40.4	42 13.2	32 10.1	37 11.7	33 10.4
	無回答	7 100.0	- -	3 42.9	- -	- -	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問21-(A) ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動を知っていますか。			
		合計	知っている	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	591 55.9	430 40.7	36 3.4
	男	477 100.0	309 64.8	153 32.1	15 3.1
	女	563 100.0	273 48.5	270 48.0	20 3.6
	答えない	17 100.0	9 52.9	7 41.2	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	9 56.3	7 43.8	- -
	20~29歳	69 100.0	36 52.2	32 46.4	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	74 61.7	44 36.7	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	83 58.0	60 42.0	- -
	50~59歳	154 100.0	94 61.0	59 38.3	1 0.6
	60~69歳	240 100.0	164 68.3	71 29.6	5 2.1
	70歳以上	317 100.0	131 41.3	158 49.8	28 8.8
	無回答	7 100.0	3 42.9	- -	4 57.1

上段:度数 下段:%		問21-(B) あなたは、ヘイトスピーチが行われていることについて、どのように思いますか。							
		合計	不愉快で許せない	日本に対する印象が悪くなる	自分には関係ない	ヘイトスピーチをされる側にも問題がある	「表現の自由」の範囲内のものである	その他	無回答
●性別	全体	1057 100.0	488 46.2	296 28.0	116 11.0	117 11.1	94 8.9	71 6.7	121 11.4
	男	477 100.0	238 49.9	154 32.3	44 9.2	67 14.0	45 9.4	24 5.0	38 8.0
	女	563 100.0	244 43.3	138 24.5	69 12.3	46 8.2	48 8.5	47 8.3	78 13.9
	答えない	17 100.0	6 35.3	4 23.5	3 17.6	4 23.5	1 5.9	- -	5 29.4
●年齢	18~19歳	16 100.0	7 43.8	4 25.0	2 12.5	2 12.5	- -	3 18.8	2 12.5
	20~29歳	69 100.0	30 43.5	18 26.1	18 26.1	8 11.6	5 7.2	6 8.7	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	51 42.5	35 29.2	21 17.5	11 9.2	16 13.3	9 7.5	10 8.3
	40~49歳	143 100.0	62 43.4	37 25.9	23 16.1	10 7.0	17 11.9	14 9.8	8 5.6
	50~59歳	154 100.0	76 49.4	43 27.9	14 9.1	18 11.7	15 9.7	14 9.1	10 6.5
	60~69歳	240 100.0	139 57.9	80 33.3	14 5.8	33 13.8	14 5.8	10 4.2	17 7.1
	70歳以上	317 100.0	124 39.1	78 24.6	24 7.6	34 10.7	27 8.5	16 5.0	73 23.0
	無回答	7 100.0	2 28.6	2 28.6	- -	1 14.3	- -	- -	4 57.1

上段:度数		問22-(A) 日常生活において、特定の国の出身者との接触は避けたい						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	73 6.9	133 12.6	236 22.3	503 47.6	65 6.1	47 4.4
	男	477 100.0	28 5.9	68 14.3	115 24.1	221 46.3	26 5.5	19 4.0
	女	563 100.0	43 7.6	64 11.4	117 20.8	274 48.7	38 6.7	27 4.8
	答えない	17 100.0	2 11.8	1 5.9	4 23.5	8 47.1	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	3 18.8	4 25.0	8 50.0	1 6.3	- -
	20~29歳	69 100.0	4 5.8	8 11.6	19 27.5	35 50.7	3 4.3	- -
	30~39歳	120 100.0	5 4.2	11 9.2	32 26.7	66 55.0	4 3.3	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	11 7.7	17 11.9	29 20.3	76 53.1	9 6.3	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	14 9.1	10 6.5	38 24.7	84 54.5	5 3.2	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	13 5.4	35 14.6	48 20.0	121 50.4	16 6.7	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	25 7.9	49 15.5	67 21.1	113 35.6	29 9.1	34 10.7
	無回答	7 100.0	2 28.6	- -	1 14.3	1 14.3	- -	3 42.9

上段:度数		問22-(B) 日常生活において、医療従事者との接触は避けたい						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	17 1.6	33 3.1	181 17.1	762 72.1	21 2.0	43 4.1
	男	477 100.0	6 1.3	22 4.6	86 18.0	333 69.8	14 2.9	16 3.4
	女	563 100.0	9 1.6	11 2.0	91 16.2	419 74.4	7 1.2	26 4.6
	答えない	17 100.0	2 11.8	- -	4 23.5	10 58.8	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	- -	4 25.0	12 75.0	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	2 2.9	1 1.4	10 14.5	56 81.2	- -	- -
	30~39歳	120 100.0	1 0.8	5 4.2	22 18.3	89 74.2	2 1.7	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	1 0.7	5 3.5	17 11.9	114 79.7	5 3.5	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	3 1.9	2 1.3	19 12.3	126 81.8	2 1.3	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	3 1.3	5 2.1	40 16.7	184 76.7	1 0.4	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	6 1.9	15 4.7	71 22.4	182 57.4	11 3.5	32 10.1
	無回答	7 100.0	1 14.3	- -	2 28.6	1 14.3	- -	3 42.9

上段:度数		問22-(C) 一度感染した人やその家族とは、たとえ回復していても付き合いたくない						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	7 0.7	12 1.1	112 10.6	862 81.6	18 1.7	46 4.4
	男	477 100.0	3 0.6	6 1.3	53 11.1	384 80.5	12 2.5	19 4.0
	女	563 100.0	4 0.7	5 0.9	56 9.9	467 82.9	5 0.9	26 4.6
	答えない	17 100.0	- -	1 5.9	3 17.6	11 64.7	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	- -	- -	16 100.0	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	- -	1 1.4	4 5.8	63 91.3	1 1.4	- -
	30~39歳	120 100.0	- -	- -	11 9.2	106 88.3	2 1.7	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	1 0.7	- -	12 8.4	125 87.4	4 2.8	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	2 1.3	- -	10 6.5	137 89.0	2 1.3	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	3 1.3	1 0.4	19 7.9	209 87.1	- -	8 3.3
	70歳以上	317 100.0	1 0.3	11 3.5	56 17.7	208 65.6	8 2.5	33 10.4
	無回答	7 100.0	- -	- -	- -	3 42.9	1 14.3	3 42.9

上段:度数		問22-(D) 若者世代が感染を広げないよう、もっと責任のある行動をすべきだ						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	227 21.5	326 30.8	172 16.3	247 23.4	49 4.6	36 3.4
	男	477 100.0	107 22.4	151 31.7	75 15.7	103 21.6	26 5.5	15 3.1
	女	563 100.0	117 20.8	172 30.6	91 16.2	141 25.0	23 4.1	19 3.4
	答えない	17 100.0	3 17.6	3 17.6	6 35.3	3 17.6	- -	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	3 18.8	4 25.0	3 18.8	4 25.0	2 12.5	- -
	20~29歳	69 100.0	11 15.9	19 27.5	14 20.3	23 33.3	2 2.9	- -
	30~39歳	120 100.0	16 13.3	31 25.8	20 16.7	45 37.5	7 5.8	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	25 17.5	41 28.7	28 19.6	41 28.7	7 4.9	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	27 17.5	42 27.3	32 20.8	46 29.9	6 3.9	1 0.6
	60~69歳	240 100.0	58 24.2	78 32.5	31 12.9	53 22.1	12 5.0	8 3.3
	70歳以上	317 100.0	87 27.4	112 35.3	42 13.2	37 11.7	14 4.4	25 7.9
	無回答	7 100.0	2 28.6	- -	2 28.6	- -	- -	3 42.9

上段:度数 下段:%		問22-(E) マスクを着けていない人はモラルが低い						
		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	217 20.5	365 34.5	187 17.7	186 17.6	60 5.7	42 4.0
	男	477 100.0	103 21.6	158 33.1	88 18.4	87 18.2	22 4.6	19 4.0
	女	563 100.0	111 19.7	203 36.1	92 16.3	98 17.4	37 6.6	22 3.9
	答えない	17 100.0	3 17.6	4 23.5	7 41.2	1 5.9	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	3 18.8	3 18.8	5 31.3	2 12.5	3 18.8	- -
	20~29歳	69 100.0	8 11.6	26 37.7	17 24.6	16 23.2	2 2.9	- -
	30~39歳	120 100.0	15 12.5	43 35.8	26 21.7	24 20.0	10 8.3	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	36 25.2	53 37.1	24 16.8	19 13.3	8 5.6	3 2.1
	50~59歳	154 100.0	31 20.1	51 33.1	24 15.6	38 24.7	8 5.2	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	43 17.9	98 40.8	41 17.1	41 17.1	10 4.2	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	80 25.2	94 29.7	49 15.5	47 14.8	19 6.0	28 8.8
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	- -	- -	3 42.9

上段:度数		問23-(A) 外出の機会が減ったことについてストレスを感じる						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	260 24.6	307 29.0	250 23.7	194 18.4	13 1.2	33 3.1
	男	477 100.0	98 20.5	134 28.1	125 26.2	98 20.5	8 1.7	14 2.9
	女	563 100.0	159 28.2	165 29.3	122 21.7	94 16.7	5 0.9	18 3.2
	答えない	17 100.0	3 17.6	8 47.1	3 17.6	2 11.8	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	6 37.5	5 31.3	5 31.3	- -	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	19 27.5	27 39.1	10 14.5	12 17.4	1 1.4	- -
	30~39歳	120 100.0	41 34.2	37 30.8	21 17.5	18 15.0	2 1.7	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	53 37.1	38 26.6	24 16.8	26 18.2	1 0.7	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	40 26.0	48 31.2	44 28.6	22 14.3	- -	- -
	60~69歳	240 100.0	40 16.7	83 34.6	55 22.9	52 21.7	4 1.7	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	61 19.2	70 22.1	90 28.4	64 20.2	6 1.9	26 8.2
	無回答	7 100.0	- -	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	3 42.9

上段:度数		問23-(B) 友人・知人との付き合いが減り、孤立感を感じる						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わ ない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	125 11.8	240 22.7	312 29.5	330 31.2	15 1.4	35 3.3
	男	477 100.0	43 9.0	99 20.8	149 31.2	162 34.0	9 1.9	15 3.1
	女	563 100.0	80 14.2	136 24.2	160 28.4	162 28.8	6 1.1	19 3.4
	答えない	17 100.0	2 11.8	5 29.4	3 17.6	6 35.3	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	1 6.3	5 31.3	5 31.3	5 31.3	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	10 14.5	17 24.6	19 27.5	22 31.9	1 1.4	- -
	30~39歳	120 100.0	20 16.7	34 28.3	32 26.7	31 25.8	2 1.7	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	29 20.3	30 21.0	45 31.5	37 25.9	1 0.7	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	17 11.0	42 27.3	50 32.5	41 26.6	2 1.3	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	14 5.8	46 19.2	77 32.1	95 39.6	2 0.8	6 2.5
	70歳以上	317 100.0	34 10.7	67 21.1	84 26.5	99 31.2	8 2.5	25 7.9
	無回答	7 100.0	- -	1 14.3	1 14.3	2 28.6	- -	3 42.9

上段:度数		問23-(C) 同居家族(親、パートナー、子どもなど)との関係にストレスを感じる						
下段:%		合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない	わからない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	49 4.6	96 9.1	281 26.6	566 53.5	24 2.3	41 3.9
	男	477 100.0	15 3.1	41 8.6	128 26.8	267 56.0	11 2.3	15 3.1
	女	563 100.0	32 5.7	53 9.4	151 26.8	289 51.3	13 2.3	25 4.4
	答えない	17 100.0	2 11.8	2 11.8	2 11.8	10 58.8	- -	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	- -	2 12.5	8 50.0	6 37.5	- -	- -
	20~29歳	69 100.0	3 4.3	4 5.8	26 37.7	35 50.7	1 1.4	- -
	30~39歳	120 100.0	9 7.5	16 13.3	32 26.7	59 49.2	3 2.5	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	12 8.4	12 8.4	42 29.4	73 51.0	3 2.1	1 0.7
	50~59歳	154 100.0	10 6.5	22 14.3	35 22.7	84 54.5	1 0.6	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	3 1.3	23 9.6	58 24.2	145 60.4	4 1.7	7 2.9
	70歳以上	317 100.0	12 3.8	17 5.4	80 25.2	164 51.7	13 4.1	31 9.8
	無回答	7 100.0	- -	- -	1 14.3	3 42.9	- -	3 42.9

上段:度数		問24 あなたが、普段の生活の中で、情報・知識を得るうえで比較的信頼をおけると考える方法は次のうちどれですか。														
下段:%		合計	学校・教育機関での授業	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌・書籍など	公的な組織や企業のホームページ	個人のホームページ、ウィキペディアなどのインターネット上の百科事典	SNS、ブログ、掲示板、動画配信サービス	市の広報誌など公的な機関紙	セミナーや研修会、地域での講座	職場での会話	知人・友人との会話	家族・家庭内での会話	無回答
●性別	全体	1057 100.0	150 14.2	665 62.9	81 7.7	573 54.2	112 10.6	173 16.4	120 11.4	182 17.2	292 27.6	62 5.9	106 10.0	201 19.0	222 21.0	35 3.3
	男	477 100.0	66 13.8	294 61.6	52 10.9	264 55.3	65 13.6	90 18.9	72 15.1	80 16.8	115 24.1	25 5.2	46 9.6	73 15.3	82 17.2	18 3.8
	女	563 100.0	79 14.0	363 64.5	29 5.2	299 53.1	46 8.2	78 13.9	46 8.2	99 17.6	171 30.4	37 6.6	58 10.3	124 22.0	139 24.7	16 2.8
	答えない	17 100.0	5 29.4	8 47.1	- -	10 58.8	1 5.9	5 29.4	2 11.8	3 17.6	6 35.3	- -	2 11.8	4 23.5	1 5.9	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	5 31.3	6 37.5	- -	3 18.8	1 6.3	6 37.5	2 12.5	6 37.5	3 18.8	1 6.3	- -	3 18.8	3 18.8	- -
	20~29歳	69 100.0	20 29.0	30 43.5	3 4.3	25 36.2	5 7.2	26 37.7	15 21.7	22 31.9	11 15.9	5 7.2	7 10.1	8 11.6	13 18.8	- -
	30~39歳	120 100.0	27 22.5	61 50.8	9 7.5	36 30.0	22 18.3	35 29.2	23 19.2	42 35.0	25 20.8	12 10.0	25 20.8	24 20.0	32 26.7	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	26 18.2	80 55.9	7 4.9	58 40.6	18 12.6	30 21.0	18 12.6	39 27.3	38 26.6	2 1.4	27 18.9	28 19.6	42 29.4	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	20 13.0	90 58.4	15 9.7	87 56.5	13 8.4	24 15.6	21 13.6	36 23.4	35 22.7	12 7.8	25 16.2	32 20.8	35 22.7	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	26 10.8	168 70.0	23 9.6	157 65.4	31 12.9	32 13.3	28 11.7	22 9.2	68 28.3	14 5.8	18 7.5	32 13.3	37 15.4	10 4.2
	70歳以上	317 100.0	26 8.2	231 72.9	24 7.6	207 65.3	22 6.9	19 6.0	12 3.8	15 4.7	112 35.3	16 5.0	5 1.6	76 24.0	62 19.6	19 6.0
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	- -	3 42.9	- -	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	- -	- -	- -	- -	4 57.1

上段:度数		問25 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。														
下段:%		合計	他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	他人を差別しようとする気持ちを引き起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること	SNSによる交流が犯罪を誘発していること	捜査の対象となっている人の実名や顔写真が掲載されること	ネットポルノが存在していること	インターネット上のいじめ	プライバシーに関する情報が掲載されること	リベンジポルノ(元交際相手などの性的な画像などを、相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為)が行われていること	書き込まれた情報が拡散し、回収が困難なこと	その他	特にない	わからない	無回答	
●性別	全体	1057 100.0	796 75.3	552 52.2	559 52.9	302 28.6	352 33.3	607 57.4	458 43.3	416 39.4	617 58.4	15 1.4	21 2.0	93 8.8	46 4.4	
	男	477 100.0	360 75.5	253 53.0	246 51.6	132 27.7	144 30.2	256 53.7	201 42.1	180 37.7	272 57.0	8 1.7	13 2.7	40 8.4	18 3.8	
	女	563 100.0	425 75.5	292 51.9	303 53.8	165 29.3	205 36.4	341 60.6	250 44.4	231 41.0	336 59.7	7 1.2	8 1.4	51 9.1	27 4.8	
	答えない	17 100.0	11 64.7	7 41.2	10 58.8	5 29.4	3 17.6	10 58.8	7 41.2	5 29.4	9 52.9	-	-	-	2 11.8	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	16 100.0	12 75.0	10 62.5	6 37.5	9 56.3	12 75.0	10 62.5	8 50.0	12 75.0	1 6.3	-	-	-	-
	20~29歳	69 100.0	59 85.5	43 62.3	38 55.1	21 30.4	26 37.7	50 72.5	42 60.9	37 53.6	50 72.5	2 2.9	-	-	2 2.9	2 2.9
	30~39歳	120 100.0	103 85.8	77 64.2	69 57.5	46 38.3	55 45.8	84 70.0	70 58.3	63 52.5	80 66.7	3 2.5	1 0.8	4 3.3	1 0.8	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	121 84.6	90 62.9	72 50.3	41 28.7	56 39.2	87 60.8	70 49.0	68 47.6	90 62.9	1 0.7	1 0.7	6 4.2	3 2.1	3 2.1
	50~59歳	154 100.0	127 82.5	93 60.4	101 65.6	63 40.9	64 41.6	103 66.9	80 51.9	74 48.1	108 70.1	-	1 0.6	9 5.8	-	-
	60~69歳	240 100.0	203 84.6	145 60.4	150 62.5	81 33.8	101 42.1	166 69.2	114 47.5	115 47.9	162 67.5	2 0.8	3 1.3	9 3.8	8 3.3	8 3.3
	70歳以上	317 100.0	169 53.3	93 29.3	119 37.5	44 13.9	42 13.2	108 34.1	75 23.7	53 16.7	117 36.9	6 1.9	15 4.7	63 19.9	33 10.4	4 10.4
	無回答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	-	-	1 14.3	-	-	-	-	-	-	4 57.1

上段:度数		問26 LGBTQに関して現在あなたが問題だと思うことは、どのようなことですか。													
下段:%		合計	当事者であることを言いつけない雰囲気があること	性に違和感のある人・同性愛者等に関する理解や認識が十分でないこと	職場・学校等で嫌がらせやいじめを受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動をされること	じろろ見られたり、避けられたりする	宿泊施設・店舗等への入店や施設の利用を拒否されること	アパート等への入居を拒否されること	その他	特に問題とすることは無い	わからない	無回答	
●性別	全体	1057 100.0	489 46.3	554 52.4	374 35.4	334 31.6	435 41.2	337 31.9	222 21.0	225 21.3	24 2.3	37 3.5	227 21.5	61 5.8	
	男	477 100.0	215 45.1	255 53.5	160 33.5	139 29.1	182 38.2	141 29.6	103 21.6	94 19.7	10 2.1	21 4.4	103 21.6	25 5.2	
	女	563 100.0	267 47.4	291 51.7	209 37.1	190 33.7	246 43.7	189 33.6	115 20.4	128 22.7	13 2.3	16 2.8	120 21.3	34 6.0	
	答えない	17 100.0	7 41.2	8 47.1	5 29.4	5 29.4	7 41.2	7 41.2	4 23.5	3 17.6	1 5.9	-	4 23.5	2 11.8	
●年齢	18~19歳	16 100.0	9 56.3	12 75.0	9 56.3	8 50.0	8 50.0	10 62.5	5 31.3	5 31.3	3 18.8	-	1 6.3	1 6.3	
	20~29歳	69 100.0	46 66.7	50 72.5	35 50.7	30 43.5	44 63.8	31 44.9	23 33.3	22 31.9	4 5.8	1 1.4	7 10.1	-	
	30~39歳	120 100.0	78 65.0	82 68.3	54 45.0	45 37.5	66 55.0	53 44.2	35 29.2	33 27.5	5 4.2	4 3.3	8 6.7	2 1.7	
	40~49歳	143 100.0	79 55.2	91 63.6	53 37.1	51 35.7	67 46.9	53 37.1	31 21.7	35 24.5	-	5 3.5	16 11.2	2 1.4	
	50~59歳	154 100.0	80 51.9	93 60.4	64 41.6	63 40.9	70 45.5	63 40.9	40 26.0	42 27.3	2 1.3	5 3.2	29 18.8	1 0.6	
	60~69歳	240 100.0	121 50.4	141 58.8	101 42.1	87 36.3	117 48.8	80 33.3	57 23.8	55 22.9	5 2.1	8 3.3	42 17.5	12 5.0	
	70歳以上	317 100.0	78 24.6	86 27.1	59 18.6	50 15.8	64 20.2	48 15.1	31 9.8	34 10.7	5 1.6	14 4.4	123 38.8	45 14.2	
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	-	-	-	2 28.6	3 42.9	

上段:度数		問27 人権意識を高めていくうえで、あなたが特に影響を受けたり知識を得た方法は何か。													
下段:%		合計	学校・教育 機関での授 業	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌・書籍 など	インターネッ ト、SNS	市の広報誌 など公的な 機関紙	セミナーや 研修会、地 域での講座	職場での研 修	知人・友人 の口コミや 世間話	家族や家庭 内の会話	無回答	
●性別	全体	1057 100.0	415 39.3	508 48.1	40 3.8	311 29.4	125 11.8	203 19.2	190 18.0	139 13.2	174 16.5	124 11.7	135 12.8	70 6.6	
	男	477 100.0	187 39.2	227 47.6	22 4.6	154 32.3	62 13.0	93 19.5	83 17.4	67 14.0	93 19.5	49 10.3	50 10.5	25 5.2	
	女	563 100.0	222 39.4	273 48.5	16 2.8	151 26.8	63 11.2	106 18.8	104 18.5	71 12.6	79 14.0	73 13.0	83 14.7	44 7.8	
	答えない	17 100.0	6 35.3	8 47.1	2 11.8	6 35.3	-	4 23.5	3 17.6	1 5.9	2 11.8	2 11.8	2 11.8	1 5.9	
●年齢	18～19歳	16 100.0	14 87.5	8 50.0	-	1 6.3	1 6.3	11 68.8	2 12.5	-	1 6.3	1 6.3	4 25.0	-	
	20～29歳	69 100.0	48 69.6	31 44.9	1 1.4	7 10.1	4 5.8	36 52.2	5 7.2	2 2.9	11 15.9	8 11.6	12 17.4	-	
	30～39歳	120 100.0	60 50.0	58 48.3	3 2.5	14 11.7	10 8.3	46 38.3	8 6.7	15 12.5	25 20.8	15 12.5	21 17.5	3 2.5	
	40～49歳	143 100.0	70 49.0	72 50.3	2 1.4	36 25.2	22 15.4	37 25.9	21 14.7	8 5.6	22 15.4	13 9.1	20 14.0	4 2.8	
	50～59歳	154 100.0	59 38.3	66 42.9	6 3.9	38 24.7	13 8.4	34 22.1	17 11.0	24 15.6	41 26.6	20 13.0	17 11.0	6 3.9	
	60～69歳	240 100.0	97 40.4	120 50.0	12 5.0	88 36.7	39 16.3	28 11.7	38 15.8	39 16.3	51 21.3	23 9.6	27 11.3	13 5.4	
	70歳以上	317 100.0	69 21.8	154 48.6	15 4.7	127 40.1	36 11.4	11 3.5	99 31.2	51 16.1	22 6.9	44 13.9	34 10.7	45 14.2	
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	1 14.3	-	2 28.6	1 14.3	-	4 57.1	

上段:度数		問28 ここ2～3年のうちに、あなたは人権啓発に関する講演会や講座などに参加されたことがありますか。					
下段:%		合計	5回以上	3～4回	1～2回	参加したこ とはない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	46 4.4	58 5.5	155 14.7	741 70.1	57 5.4
	男	477 100.0	28 5.9	26 5.5	80 16.8	320 67.1	23 4.8
	女	563 100.0	18 3.2	32 5.7	74 13.1	406 72.1	33 5.9
	答えない	17 100.0	-	-	1 5.9	15 88.2	1 5.9
●年齢	18～19歳	16 100.0	2 12.5	1 6.3	3 18.8	9 56.3	1 6.3
	20～29歳	69 100.0	-	3 4.3	9 13.0	55 79.7	2 2.9
	30～39歳	120 100.0	8 6.7	10 8.3	12 10.0	88 73.3	2 1.7
	40～49歳	143 100.0	6 4.2	7 4.9	19 13.3	109 76.2	2 1.4
	50～59歳	154 100.0	8 5.2	13 8.4	29 18.8	103 66.9	1 0.6
	60～69歳	240 100.0	16 6.7	17 7.1	34 14.2	161 67.1	12 5.0
	70歳以上	317 100.0	6 1.9	7 2.2	49 15.5	217 68.5	38 12.0
	無回答	7 100.0	-	-	-	3 42.9	4 57.1

上段:度数		問29 あなたは、人権問題についての理解や認識を深めるためには、どのようなことが役立つと思われますか。														
下段:%		合計	お住まいの地域で行われている研修会、講演会、人権啓発イベントなど	勤務先の職場や職種・業界団体などによる研修会、講演会など	小・中学校など学校での人権教育	府や市などの広報紙、冊子	勤務先での社内報	新聞の記事、意見広告、雑誌や週刊誌の記事	ラジオ・テレビ	インターネット、SNS	映画、DVD、書籍	実態を見たり、当事者に聞く	さまざまな人権問題に取り組むNPO法人などの活動など	その他	無回答	
●性別	全体	1057 100.0	283 26.8	305 28.9	510 48.2	241 22.8	29 2.7	165 15.6	292 27.6	191 18.1	85 8.0	146 13.8	84 7.9	21 2.0	74 7.0	
	男	477 100.0	136 28.5	160 33.5	227 47.6	100 21.0	19 4.0	77 16.1	123 25.8	84 17.6	33 6.9	71 14.9	41 8.6	11 2.3	27 5.7	
	女	563 100.0	144 25.6	141 25.0	277 49.2	141 25.0	9 1.6	85 15.1	166 29.5	103 18.3	50 8.9	73 13.0	43 7.6	8 1.4	46 8.2	
	答えない	17 100.0	3 17.6	4 23.5	6 35.3	-	-	1 5.9	3 17.6	3 17.6	4 23.5	2 11.8	2 11.8	-	2 11.8	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	2 12.5	4 25.0	8 50.0	-	-	-	-	3 18.8	9 56.3	6 37.5	2 12.5	-	1 6.3	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	12 17.4	24 34.8	38 55.1	8 11.6	3 4.3	2 2.9	20 29.0	30 43.5	11 15.9	13 18.8	5 7.2	2 2.9	1 1.4	
	30~39歳	120 100.0	25 20.8	46 38.3	73 60.8	16 13.3	10 8.3	7 5.8	28 23.3	44 36.7	14 11.7	32 26.7	5 4.2	-	3 2.5	
	40~49歳	143 100.0	32 22.4	49 34.3	86 60.1	26 18.2	3 2.1	19 13.3	30 21.0	37 25.9	11 7.7	30 21.0	6 4.2	1 0.7	3 2.1	
	50~59歳	154 100.0	40 26.0	57 37.0	72 46.8	24 15.6	8 5.2	21 13.6	48 31.2	29 18.8	18 11.7	29 18.8	8 5.2	4 2.6	3 1.9	
	60~69歳	240 100.0	76 31.7	79 32.9	131 54.6	50 20.8	5 2.1	50 20.8	69 28.7	30 12.5	16 6.7	24 10.0	28 11.7	4 1.7	11 4.6	
	70歳以上	317 100.0	96 30.3	47 14.8	101 31.9	118 37.2	1 0.3	64 20.2	96 30.3	13 4.1	8 2.5	16 5.0	32 10.1	9 2.8	53 16.7	
	無回答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	-	2 28.6	-	-	1 14.3	-	-	1 14.3	4 57.1

上段:度数		問30 あなたは、現在どのような人権問題に関心がありますか。													
下段:%		合計	部落問題(同和問題)	女性の人権問題	子どもの人権問題	高齢者の人権問題	障害のある人の人権問題	外国籍の人の人権問題	感染症患者などの人権問題	情報化社会の人権問題	LGBTQの人権問題	東日本大震災に伴う人権問題	特に思いつかない	その他	無回答
●性別	全体	1057 100.0	137 13.0	199 18.8	404 38.2	241 22.8	306 28.9	86 8.1	175 16.6	227 21.5	178 16.8	29 2.7	169 16.0	11 1.0	59 5.6
	男	477 100.0	82 17.2	72 15.1	174 36.5	112 23.5	157 32.9	62 13.0	81 17.0	110 23.1	72 15.1	16 3.4	76 15.9	5 1.0	20 4.2
	女	563 100.0	53 9.4	126 22.4	222 39.4	123 21.8	146 25.9	21 3.7	92 16.3	114 20.2	103 18.3	12 2.1	92 16.3	6 1.1	37 6.6
	答えない	17 100.0	2 11.8	1 5.9	8 47.1	6 35.3	3 17.6	3 17.6	2 11.8	3 17.6	3 17.6	1 5.9	1 5.9	-	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	2 12.5	3 18.8	9 56.3	1 6.3	3 18.8	2 12.5	3 18.8	4 25.0	7 43.8	1 6.3	3 18.8	-	1 6.3
	20~29歳	69 100.0	7 10.1	22 31.9	34 49.3	5 7.2	17 24.6	4 5.8	12 17.4	23 33.3	25 36.2	3 4.3	9 13.0	-	-
	30~39歳	120 100.0	11 9.2	31 25.8	71 59.2	9 7.5	28 23.3	12 10.0	20 16.7	35 29.2	36 30.0	2 1.7	14 11.7	1 0.8	2 1.7
	40~49歳	143 100.0	15 10.5	22 15.4	66 46.2	11 7.7	40 28.0	12 8.4	26 18.2	36 25.2	32 22.4	6 4.2	20 14.0	1 0.7	5 3.5
	50~59歳	154 100.0	27 17.5	29 18.8	58 37.7	32 20.8	46 29.9	15 9.7	21 13.6	31 20.1	30 19.5	7 4.5	26 16.9	5 3.2	2 1.3
	60~69歳	240 100.0	33 13.8	48 20.0	80 33.3	73 30.4	84 35.0	22 9.2	48 20.0	56 23.3	38 15.8	7 2.9	34 14.2	3 1.3	10 4.2
	70歳以上	317 100.0	42 13.2	45 14.2	87 27.4	108 34.1	89 28.1	18 5.7	44 13.9	42 13.2	11 3.5	3 0.9	63 19.9	1 0.3	41 12.9
	無回答	7 100.0	-	-	1 14.3	3 42.9	-	-	1 14.3	1 14.3	-	-	-	-	4 57.1

上段:度数 下段:%		問31-(A) 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (障害者差別解消法)				
		合計	内容を知っている	名称を聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	83 7.9	299 28.3	632 59.8	43 4.1
	男	477 100.0	47 9.9	149 31.2	268 56.2	13 2.7
	女	563 100.0	36 6.4	148 26.3	351 62.3	28 5.0
	答えない	17 100.0	- -	2 11.8	13 76.5	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	1 6.3	7 43.8	8 50.0	- -
	20~29歳	69 100.0	12 17.4	16 23.2	40 58.0	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	9 7.5	34 28.3	76 63.3	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	8 5.6	31 21.7	102 71.3	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	18 11.7	39 25.3	93 60.4	4 2.6
	60~69歳	240 100.0	18 7.5	78 32.5	142 59.2	2 0.8
	70歳以上	317 100.0	17 5.4	97 30.6	170 53.6	33 10.4
	無回答	7 100.0	- -	- -	3 42.9	4 57.1

上段:度数 下段:%		問31-(B) 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律(ヘイトスピーチ解消法)				
		合計	内容を知っている	名称を聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	47 4.4	301 28.5	668 63.2	41 3.9
	男	477 100.0	33 6.9	156 32.7	277 58.1	11 2.3
	女	563 100.0	14 2.5	140 24.9	381 67.7	28 5.0
	答えない	17 100.0	- -	5 29.4	10 58.8	2 11.8
●年齢	18~19歳	16 100.0	1 6.3	5 31.3	10 62.5	- -
	20~29歳	69 100.0	5 7.2	18 26.1	45 65.2	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	6 5.0	27 22.5	86 71.7	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	4 2.8	33 23.1	104 72.7	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	9 5.8	46 29.9	96 62.3	3 1.9
	60~69歳	240 100.0	11 4.6	85 35.4	142 59.2	2 0.8
	70歳以上	317 100.0	11 3.5	86 27.1	188 59.3	32 10.1
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	4 57.1

上段:度数 下段:%		問31-(C) 部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消推進法)				
		合計	内容を知っている	名称を聞いたことがある	知らない	無回答
●性別	全体	1057 100.0	87 8.2	385 36.4	546 51.7	39 3.7
	男	477 100.0	51 10.7	191 40.0	223 46.8	12 2.5
	女	563 100.0	36 6.4	189 33.6	312 55.4	26 4.6
	答えない	17 100.0	- -	5 29.4	11 64.7	1 5.9
●年齢	18~19歳	16 100.0	1 6.3	5 31.3	10 62.5	- -
	20~29歳	69 100.0	7 10.1	18 26.1	43 62.3	1 1.4
	30~39歳	120 100.0	11 9.2	26 21.7	82 68.3	1 0.8
	40~49歳	143 100.0	8 5.6	35 24.5	98 68.5	2 1.4
	50~59歳	154 100.0	14 9.1	64 41.6	72 46.8	4 2.6
	60~69歳	240 100.0	17 7.1	107 44.6	114 47.5	2 0.8
	70歳以上	317 100.0	29 9.1	129 40.7	130 41.0	29 9.1
	無回答	7 100.0	- -	2 28.6	1 14.3	4 57.1

発行年月 令和4年11月
発行 福知山市
編集 〒620-0035 福知山市字内記 100
地域振興部 人権推進室 電話 0773-24-7021